

設 計 図 書
(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

令和 6 年度施行

第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)

北海道帯広市

特 記 仕 様 書

北 海 道 帯 広 市

(上下水道部 技術室 下水道課 建設係)

2025. 3. 改正

目

<input checked="" type="checkbox"/>	1. 適	用	P- 1
<input checked="" type="checkbox"/>	2. 土 木 工 事 積 算 基 準 等		P- 1
<input checked="" type="checkbox"/>	3. 積 算 情 報		P- 1
<input checked="" type="checkbox"/>	4. 施 工 計 画 書 の 作 成		P- 1 ~ 2
<input checked="" type="checkbox"/>	5. 交 通 規 制		P- 2
<input checked="" type="checkbox"/>	6. 工 事 完 成 届		P- 2
<input checked="" type="checkbox"/>	7. 安 全 訓 練 等 の 報 告		P- 2
<input checked="" type="checkbox"/>	8. 用 地 境 界 標 (杭) の 取 り 扱 い		P- 3
<input checked="" type="checkbox"/>	9. 再 生 資 源 利 用 計 画 及 び 再 生 資 源 利 用 促 進 計 画		P- 3
<input checked="" type="checkbox"/>	10. 概 数 発 注		P- 3
<input checked="" type="checkbox"/>	11. 工 事 完 成 出 来 形 総 括 図		P- 4
<input checked="" type="checkbox"/>	12. 施 工 体 制 台 帳		P- 4
<input checked="" type="checkbox"/>	13. 共 同 企 業 体 編 成 表		P- 4
<input checked="" type="checkbox"/>	14. 段 階 確 認 事 項		P- 4
<input checked="" type="checkbox"/>	15. 建 設 発 生 土 処 理		P- 5 ~ 6
<input checked="" type="checkbox"/>	16. 特 定 建 設 資 材 廃 棄 物 の 処 理 に つ い て		P- 6
<input type="checkbox"/>	17. 建 設 副 産 物 (伐 採 ・ 抜 根 ・ す き 取 り ・ 抜 開 物 等)		P- 7
<input type="checkbox"/>	18. 工 事 現 場 発 生 品		P- 7
<input checked="" type="checkbox"/>	19. 工 事 支 障 物 件		P- 8
<input checked="" type="checkbox"/>	20. 雨 水 枿 設 置 工 の 注 意 事 項		P- 9
<input checked="" type="checkbox"/>	21. 雨 水 枿 の 位 置 表 示		P- 10
<input checked="" type="checkbox"/>	22. 排 出 ガ ス 対 策 機 械 の 使 用 に つ い て		P- 11
<input checked="" type="checkbox"/>	23. 公 共 施 設 の 被 害 防 止 に つ い て		P- 11

次

<input checked="" type="checkbox"/>	24. 『ほくでん』送電線に係る協議	P- 12
<input checked="" type="checkbox"/>	25. NTT東日本の通信設備に係る協議	P- 13
<input type="checkbox"/>	26. 冬期施工について	P- 14
<input checked="" type="checkbox"/>	27. 土の締固め試験及び現場密度の測定	P- 14
<input type="checkbox"/>	28. 既設路盤材再利用について	P- 15
<input checked="" type="checkbox"/>	29. コンクリート再生骨材	P- 16
<input checked="" type="checkbox"/>	30. 再生アスファルト混合物	P- 17
<input checked="" type="checkbox"/>	31. 工事図面・工事写真の電子化	P- 17 ~ 18
<input checked="" type="checkbox"/>	32. 工事保険の加入について	P- 18
<input checked="" type="checkbox"/>	33. 「法定外の労災保険」の付保について	P- 18
<input checked="" type="checkbox"/>	34. 現場環境改善費について	P- 19
<input checked="" type="checkbox"/>	35. 土留工について	P- 20
<input checked="" type="checkbox"/>	36. 参 考 図	P- 20
<input checked="" type="checkbox"/>	37. 埋 戻 し 土	P- 20
<input checked="" type="checkbox"/>	38. 技 能 士 の 活 用 に つ い て	P- 21
<input checked="" type="checkbox"/>	39. そ の 他	P- 21 ~
	様式別紙様式一覧表	

様式一覧表

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 施 工 計 画 書 | 24. 返 納 書 |
| 2. 工 事 材 料 品 質 願 | 25. 技 能 士 活 用 状 況 報 告 書 |
| 3. 施 工 体 制 報 告 書 | 26. 伐 採 枝 幹 材 搬 入 伝 票 |
| 4. 産 業 廃 棄 物 管 理 票 (マニフェスト) 総 括 表 | |
| 5. 工 事 看 板 | |
| 6. 工 事 施 工 協 議 簿 ・ 別 紙 | |
| 7. 共 同 企 業 体 編 成 表 | |
| 8. 段 階 確 認 願 | |
| 9. 交 通 誘 導 警 備 員 | |
| 10. 建 設 発 生 土 受 入 契 約 書 | |
| 11. 建 設 発 生 土 受 入 証 明 書 | |
| 12. 再 資 源 化 等 報 告 書 | |
| 13. 現 場 発 生 品 調 査 書 | |
| 14. 非 排 対 機 械 使 用 理 由 書 | |
| 15. 使 用 機 械 一 覧 | |
| 16. 再 生 骨 材 出 荷 確 認 | |
| 17. 休 日 ・ 夜 間 作 業 の 届 出 書 | |
| 18. 履 行 報 告 書 ・ 別 紙 | |
| 19. 工 事 成 果 品 収 納 箱 | |
| 20. 社 内 検 査 計 画 書 | |
| 21. 社 内 完 成 検 査 報 告 書 | |
| 22. 施 工 実 績 | |
| 23. 借 受 書 | |

1. 適 用

本工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書（最新版）』（以下共通仕様書という。）及び『下水道土木工事必携（案）』に基づき施工するものとする。『設計図書』、『共通仕様書』及び特記仕様書に記載がない場合は、関係する各要綱、示方書及び指針等を準拠することとし、その適用にあたっては、その都度監督員と協議すること。また、施工に対し疑義や不明な点がある場合は同様に協議すること。

2. 土木工事積算基準等

- 1) 本設計図書は北海道建設部が制定した「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」、「土木工事工種体系化の手引き」及び「土木工事数量算出要領」に基づき作成している。
- 2) 「土木工事積算基準」で定められている諸基準は次のとおり扱っている。
 - ①機械、人力等の施工方法区分は設計図面等から判断しているが、機械施工が困難な場合は人力施工としている。
 - ②各基準で標準の工法や機種が定められている場合、別途特記仕様書等で明示している場合を除き、標準工法・機種で積算している。
 - ③上記①②は受注者の任意施工を拘束するものではない。ただし、現場条件等によりこれにより難しい場合は、必要に応じて設計変更する。
- 3) 「土木工事工種体系化の手引き」で定められている事項について、規格・摘要欄に明示した内容に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更をする。

3. 積算情報

本工事の予定価格算出の基礎になる積算基準日及び積算工期は下記のとおりである。

- 1) 積算基準日 令和 7 年 3 月 7 日
積算工期 令和 7 年 3 月 26 日 ~ 令和 7 年 7 月 10 日
- 2) 積算工期には準備期間 42 日、後片付け期間 27 日のほか雨天、休日等(日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始休暇及び作業期間内の全土曜日を含む。)を見込んでいる。

4. 施工計画書の作成

- 1) 受注者は、契約後速やかに公示用設計図書の検討、基本的な測量による現場確認、関係機関への届け出、監督員との打合せを行うこと。
- 2) 特記仕様書に記載がある条件明示の項目は、全て現地等と適合するか否かを確認し、施工計画書へ図面を含め詳細（管理者名、会社名、住所、距離及び受け入れ条件等）に記載すること。現地等に設計図書とのおいて相違があった場合は、直ちに監督員に報告の上、必要に応じ協議すること。
- 3) 施工計画書の確認を受けるまで工事に着手（物理的な行為）してはならない（測量、調査は除く）。ただし、監督員の承諾を得た場合は、この限りではない。
- 4) 施工方法には、具体的な作業の手順や方法、当該工事で留意すべき事項等について、共通仕様書に準じて記載すること。（掘削、転圧、敷均し、構造物の施工、工作物の撤去、仮設の方法等）
- 5) 出来形、品質及び写真の管理基準は、共通仕様書に準じた管理基準のほか社内管理基準を明記すること。また、どこの箇所（測点等）でどの程度実施するのかなどを具体的に記載すること。

- 6) 品質管理基準は、小規模工事を除き関連項目を全て満足できるよう、試験方法や品質管理基準の項目は監督員と協議のうえ記載すること。
- 7) 特記仕様書及び共通仕様書等で指定している段階確認及び立会についてを記載するものとし、その他の段階確認事項は、監督員と協議のうえ記載すること。
- 8) 施工計画書を変更および追加する部分は、速やかに監督員に提出すること。
- 9) 道路・河川等の公共用地の状況を記載し、工事対象施設等を道路用地等を超えた民地等での築造を避けるための留意事項を併せて記載すること。
- 10) 道路交通法第77条第1項の規定に基づく所管警察署からの道路使用許可を添付すること。

5. 交通規制

本工事は、下記の交通規制で施工するものとする。

工事箇所	規制方法	規制期間
西9～10条南40～41丁目	車輛通行止め（作業時）	施工計画承認後、規制開始日 ～ 令和7年7月10日
		令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
		令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
		令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
		令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

※ 上記の期間及び区間は、最大限を示していることから、施工にあたっては必要最小限に留めるように努めるものとする。

※ 工事看板の記載仕様は別紙1「工事看板記載仕様」を参照。

※ 市街地の現道で交通誘導を行う場合は、警備業法による交通誘導警備検定合格者（1級又は2級）を最低1名以上配置するものとする。施

※ 工計画書には警備業法による警備員名簿及び検定合格者の写しを添付すること。（警備員名簿は、警備業法第45条、同法施行規則第46条第1項第1号の要件に沿ったものとする。）

※ 別紙「交通誘導員の資格について」参照

6. 工事完成届

工事完成届には、撮影年月日等を記入した着工前、工事状況（ダイジェスト版）及び完成写真を添付するものとする。

7. 安全訓練等の報告

『共通仕様書』第1章1-1-1-33に基づき実施し安全訓練等については、開催毎の写真、出席者名簿（署名入り等）等を報告書に添付の上、提出すること。安全訓練のほかに、災害防止協議会、安全パトロールの実施状況も添付すること。なお、KY活動や機材の点検記録等は提出を求めないが、社内で保管すること。

8. 用地境界標（杭）の取り扱い

- 1) 受注者は、工事着手前の現地調査と調査書等の資料を基に、用地境界標（杭）を確認すること。
- 2) 工事施工が現認で用地境界標（杭）を移設・損傷・紛失した場合は、監督員の承諾の上、受注者の責任で有資格者により復元する。
- 3) 用地境界標（杭）とは、道路敷地界（国土交通省・北海道・帯広市）のほか、民地界、その他全ての境界標（杭）のことを示す。
- 4) 図面等に用地境界標（杭）を明示している場合は、用地境界標（杭）の有無に関わらず立会簿を作成するものとする。

9. 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

『共通仕様書』第1章1-1-1-22に基づく、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」を施工計画書に添付すること。

10. 概数発注

- 1) 「概数として扱う数量一覧表に示した数量」は、必要に応じて設計変更をするものとする。
- 2) 当該工事に関する設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）は受注者が行うものとする。
- 3) 概数に係る施工については、施工図面・数量計算書等を作成のうえ、監督員と十分協議した結果を施工協議簿として作成すること。
- 4) 標準図は標準的な施工図または出来形を示すものであり、現地状況等に応じて受注者は十分照査のうえ施工するものとする。
- 5) 変更の必要が生じた場合は、速やかに監督員と協議を行うこと。
- 6) 概数に係る工種は、概数の確定以後から、概数箇所の工事が可能となる。ただし、着手前に数量を確定できない工種は、監督員と協議の上、施工協議簿を作成すること。
- 7) 建設副産物の概数について
 - ① 解体・破碎費・運搬費
 - a 構造物等の実測寸法により算出した体積とする。なお計測した写真を提出の上、協議すること。
 - b 構造物等の寸法実測が困難で体積・重量の算出が不可能な場合（構造物等の形上が不定形な場合等）は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表の数量と単位体積質量を換算して算出するが、過大な出来形に対する変更は行わない。
 - c 舗装厚の実測方法
各舗装構成を1施工箇所として施工延長20m毎に1箇所、施工延長が20m以下は3箇所の舗装厚を実測した平均値を算出する。舗装の撤去面積が設計と異なることにより変更を要する場合は、施工前に監督員と現地立会を行い、変更資料を提出し協議すること。
 - ② 処分費
産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表を提出し協議すること。処分数量により概数確定を判断するが、過大な出来形に対する変更は行わない。産業廃棄物管理票（マニフェスト）及び検量書については、監督員から指示を受けた場合には提出すること。

11. 工事完成出来形総括図

受注者は、出来形図を本工事の完成時に成果品として提出すること。
「平面図」「縦断図」「(標準)断面図」「MH詳細図」「配管図」
そのほかに必要な図面は、監督員と協議をすること。

12. 施工体制台帳

受注者が下請契約を締結する場合は、施工体制台帳（施工体系図を含む）を契約毎に作成の上、監督員に提出する。
（平成27年4月1日よりすべての工事において提出が義務付け）

13. 共同企業体編成表

本工事を共同企業体として受注した場合は、契約締結後5日以内（着工届けに添付）に共同企業体編成表を作成のうえ、監督員に提出すること。
（別紙「共同企業体編成表」参照のこと）

14. 段階確認事項

下記事項は段階確認を実施する。又、『共通仕様書』1-1-1-23の表1-1に基づく段階確認については、監督員と協議の上、別紙の「段階確認願」を提出すること。なお、段階確認の箇所（測点）は、監督員が決定するものとする。

15. 建設発生土処理

1) 本工事の建設発生土の処理は下記の場所を想定している。

該当	契約会社名、受入所在地	搬入予定土量	運搬距離	敷均しの有無	受入期間	受入不可期間
	依田受入地 (幕別町字依田243番地1, 3)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日
	北2線受入地 (芽室町西士狩北2線59番地1)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日
	清川受入地① (帯広市清川町東2線97番地1, 2, 3) (帯広市清川町東2線99番地2, 3) (帯広市清川町東2線84番地1, 2, 3)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日
	清川受入地② (帯広市清川町東2線99番地1, 6, 7, 8)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日
	中島東5線受入地 (帯広市中島町東5線96番地9)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日
○	稲田町受入地 (帯広市稲田町9-1, 川西町基線99)	154 m ³	L= 3.9 km	有 ・ (無)	3月 26日 ~ 7月 10日	月 日 ~ 月 日
	岩内受入地 (帯広市岩内町東1線7番地1)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日
	その他	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日 ~ 月 日	月 日 ~ 月 日

- 2) 搬入に先立ち、受入先と受入契約を締結すること。(別紙「建設発生土受入契約書」を参照) また、発注者及び受入先に土質試験表を必要に応じ提出すること。なお、土質試験項目は最適含水比及び粒度分布等の試験結果を提出するものとする。
- 3) 搬入土の中に、コンクリートやアスファルト、ゴミ等を混入させないこと。なお、混入を確認した場合は混入物を撤去すること。また、今後の受入が禁止される場合があるので厳守すること。
- 4) 多数の現場から搬入が予想されるため、特に搬入位置の指示が無い場合は処理場の奥から置土の上、雨水の滞水を防ぐため均一に敷均すこと。
- 5) 受注後速やかに「再生資源利用計画書(様式1・イ)」及び「再生資源利用促進計画書(様式2・ロ)」を作成の上、施工計画書に添付すること。また、実績については、「再資源化等報告書」、「再生資源利用実施書(様式1)」及び「再生資源利用促進実施書(様式2)」を作成し、工事完成後に工事監督員に提出するとともに5年間保存すること。なお、「再生資源利用〔促進〕計画書(実施書)入力システム」に入力した資料のCD-R等も提出すること。
- 6) 搬入路に砂利等が必要な場合は、適宜敷均しや補充を行うこと。
- 7) 搬入期間中は、道路の清掃人により搬入路の清掃を行うこと。また、清掃人には会社名を明示した腕章を着用させること。
- 8) 搬入前に監督員と受入先管理者、搬入時期、数量の確認方法等を協議すること。

- 9) 搬入完了後、速やかに下記の写真を添付した「建設発生土処理完了調書」を提出すること。
 - ① 搬入前後の比較ができる写真。
 - ② 搬入土の土質が確認できる写真。
 - ③ 道路清掃人及び清掃状況が確認できる写真。
 - ④ 搬入土量（台数管理）が確認できる写真（ダンプベッセルの寸法写真および容量の図示）
- 1 0) 搬入完了後、受入者から受理した別紙の「建設発生土受入証明書」は、監督員が確認するものとする。
- 1 1) 再生資源利用計画書提出前に必ず工事監督員への説明を行うこと。
- 1 2) 再生資源利用計画書の実施結果について、監督員から請求があった場合は報告を行うこと。
- 1 3) 再生資源利用計画書は、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げるとともに、インターネット上での公表に可能な限り努めること。

16. 特定建設資材廃棄物の処理について

- 1) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）の対象建設工事である。
- 2) 建設リサイクル法に係る特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルトコンクリート）を用いた工作物等の解体は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律施行規則」で定められた方法により分別解体等を行うこと。
- 3) 分別解体等を実施する者（下請け含む）は、建設業法の土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業に係る第3条第1項の許可を受けた者か、解体工事業登録を受けた者が施工すること。また、解体工事業登録を受けた者が分別解体等を実施する場合は、分別解体等を実施する場所に「解体工事業に係る登録等に関する省令」で定められた解体工事業登録票を掲示し、解体工事登録者が選任した「建設リサイクル法」に規定される技術管理者に、その分別解体等を監督させなければならない。
- 4) 分別解体等によって発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、発生木材、アスファルトコンクリート塊）は、受注者が適正な帯広市内の処理施設を選定し、施工計画書に「建設廃棄物における適正処理計画」を記載すること。なお、受注者の提示と積算上想定している処理施設が異なる場合については設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出のうえ、工事監督員と協議すること。
 - ※ 処分場所は、受入可能な施設の中から、運搬費等も含めた積算上で一番安価な処理施設を想定している。
- 5) 当該工事の受注後速やかに「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」の必要事項を記載し、別紙の「再資源化等報告書」に添付の上、監督員に提出すること。また、実施状況を把握した「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」を作成し、工事完成後監督員へ提出するとともに、1年間保存すること。
 - ※ 「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）」に入力した資料のCD-R等を提出すること。なお、日本建設情報総合センターへの工事登録時は、証明書で提出すること。
 - ※ 建設リサイクル報告様式（国土交通省ホームページより）http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
- 6) 「建設廃棄物マニフェスト」は5年間保存の上、工事完成時にA票、E票を提示をすること。
- 7) 工事写真に、処理業者名（処分場名の看板等）と搬入状況がわかる写真を貼付すること。
- 8) 分別解体等及び再資源化等の計画協議書は、再資源化施設の変更がないように十分に留意の上、計画協議をすること。なお変更が生じた場合は速やかに変更協議書を提出すること。

17. 建設副産物（伐採・抜根・すき取り・抜開物等）

- 1) 本工事で発生する伐根物等は、下記のとおり適切に処理すること。
 - ① 受注者自らの車両で直接処分場へ運搬する場合、又は、受注者の職員が賃貸車両を使用して直接処分場へ運搬する場合は、建設発生土と同様、運搬車両に看板等で会社名を明示すること。
 - ② ①の事項、又は、伐根物等処理の一括下請（「下請選定通知」、「契約書写し」を提出すること）以外の方法で処理を行う場合は、廃棄物処理業の許可を受けた者を選定すること。
- 2) 施工計画書には「伐根物等処理計画書」を添付すること。
- 3) 搬入完了後、速やかに「伐根物等処理実績調書」を提出すること。また、調書には下記の資料を添付すること。
 - ① 運搬状況を確認できる写真（運搬車両が確認できるもの）
 - ② 受入業者名（処分場の看板等）と搬入状況がわかる写真
 - ③ 受入伝票の写し
- 4) 工事現場内で発生した、廃棄物等が混在しないよう適切に管理するとともに処分場には、速やかに搬出すること。
- 5) 有料の処理費用は、本工事の契約に含まれている。
- 6) 一般廃棄物を帯広市以外へ搬出する場合、搬入を行う自治体の事前承諾が必要となるので監督員と協議すること。
- 7) 一般廃棄物の収集・運搬・処分を委託する場合は、帯広市内の許可業者に限るため留意すること。
- 8) 幹材の搬出の場合は、別紙の「幹材の搬入について」を参照の上、指定伝票を監督員に提出すること。
- 9) 枝材の搬出は、指定伝票のうち、「帯広有機西帯広牧場 ポスト投函用」を処理日毎に処理場へ提出するとともに、「帯広市みどりの課 提出用」は、月毎にまとめたものを監督員に提出すること。

18. 工事現場発生品

本工事の現場発生品の取り扱いはお記のとおり。このほか、現場で発生したものは監督員と協議の上、適正な処理を行うこと。なお、受注者が監督員に現場発生品を引き渡す場合は、別紙の「現場発生品調書」を提出すること。

発生品名	規格・寸法	発生予定量	再使用量	残量	備考

19. 工事支障物件

本工事の支障物件は下表のとおりである。受注者は各管理者と十分な調整により適正な対応に努めること。

該 当	支 障 物 件 等	管 理 者	管理者との協議	移 設 期 限 等	工 事 方 法 等	立 会
	電力柱	北海道電力ネットワーク(株)	協議済・協議中	月 日	移設・仮移設	要・不要
	電話柱	東日本電信電話(株) 北海道東支店	協議済・協議中	月 日	移設・仮移設	要・不要
	地下埋設ケーブル	北海道電力ネットワーク(株) 東日本電信電話(株) 北海道東支店	協議済・協議中	月 日	移設・防護・撤去	要・不要
	架空線	北海道電力ネットワーク(株) 東日本電信電話(株) 北海道東支店 (株)帯広シティケーブル	協議済・協議中	月 日	移設・仮移設	要・不要
	上水道管	上下水道部水道課	協議済・協議中	月 日	工事先行移設・切り廻し・弁筐高さ調整・試掘	要・不要
	ガス管	帯広ガス(株)	協議済・協議中	月 日	移設・仮移設・試掘・防護	要・不要
	信号柱	北海道公安委員会 (帯広警察署)	協議済・協議中	月 日	移設・仮移設	要・不要
	消火栓	帯広消防署警防課	協議済・協議中	月 日	移設・防護・撤去・高さ調整	要・不要
	下水道管	上下水道部下水道課	協議済・協議中	月 日	切り廻し・工事先行移設・試掘	要・不要
	道路照明灯柱	各道路管理者	協議済・協議中	月 日	移設・仮移設・一時撤去復旧	要・不要
	標識柱	北海道公安委員会 各道路管理者	協議済・協議中	月 日	移設・仮移設・一時撤去復旧	要・不要
	街路樹	各道路管理者	協議済・協議中	月 日	伐採・移植・仮移植・植樹	要・不要

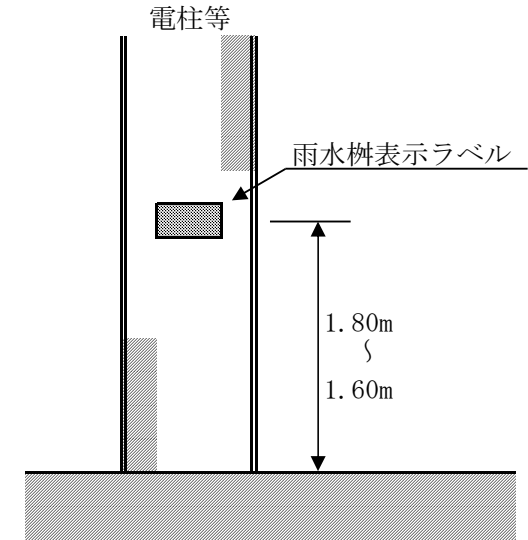
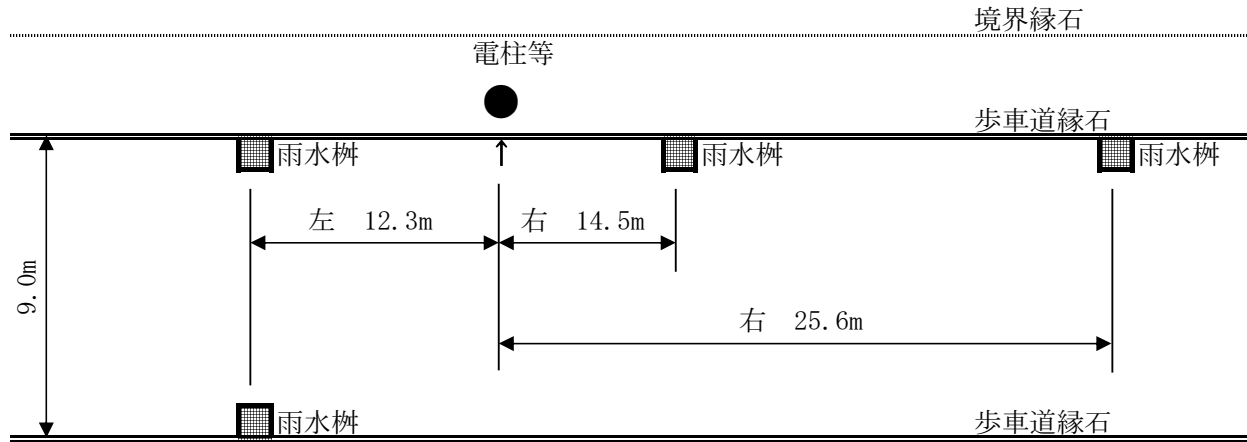
※切廻しは施工前に必ず試掘を行うこと。

20. 雨水枡設置工の注意事項

- 1) 雨水枡の位置決定については、設置予定箇所の近隣地権者との確認後、現地で監督員と立会して決定すること。
- 2) 雨水管を整備する場合は、民地からの雨水等も処理するため、付近の側溝の形状や工事完成後の周辺地盤高を勘案の上、位置と高さを調整すること。
- 3) 側溝の雨水排除については、監督員と協議の上、雨水枡に波付管で流入させるか、側溝を埋めて雨水枡天端（グレーチング）から流入させるかを現地に合った方法で施工すること。
- 4) 玄関先や車両乗入口への設置は極力避けること。
- 5) 雨水枡と取付管との接合は、特殊接合材を使用すること。
- 6) 舗装面と雨水枡の高低差の確認は、路盤整正後に監督員との立会いにより行う。確認方法は、路肩端部に張った水糸等との比較やレベルにより行う。（段階確認事項）
- 7) 舗装等の摺り付けが急勾配になる場合は、道路端から離して設置するなどして勾配を緩くすること。（道路横断方向の標準勾配5%以下）
- 8) 車輛の走行場所への設置は避けることとし、やむを得なく設置する場合は、摺り付け距離を長くし勾配を緩くすること。（道路縦断方向の標準勾配5%以下）
- 9) 舗装復旧には、雨水枡設置時の標準勾配の確保に注意すること。
- 10) 上記以外の問題等が生じた場合は、監督員と協議すること。

21. 雨水樹の位置表示

本工事で設置した雨水樹は、冬期の堆雪時に位置が確認できるよう最寄りの電柱等に位置を明示したシールを貼付すること。表示方法は下記のとおり。



<帯広市型雨水樹表示シート>

5.0cm	右	14.5	M
	左	12.3	M
8.5cm			
2枚目	右	25.6	M
	左	12.3 向9.0	M

<雨水樹表示ラベル記載注意事項>

- ① 道路工事・下水道工事・側溝整備工事等における雨水樹新設に適用。
- ② 雨水樹の位置を示すための雨水樹表示ラベルを最寄りの電柱・街路灯等に貼り付ける。
- ③ 雨水樹表示ラベルは、車道側の高さ1.6m～1.8mの位置に貼り付ける。
- ④ 雨水樹表示ラベルは、貼り付けた電柱等からの距離を記載する。
- ⑤ 雨水樹表示ラベルの左右とは、車道側から電柱等に向かって左右とする。
- ⑥ 雨水樹表示ラベル文字は、テプラ等の黒文字、L～LX程度の大きさで記載する。
- ⑦ 電柱等が片側にしかない場合、雨水樹表示ラベルには、左〇〇.〇m〇〇.〇mと記載する。

※ には電柱等から雨水樹間の距離を記載

※ ラベルは帯広市型雨水樹表示シートとする。

22. 排出ガス対策機械の使用について

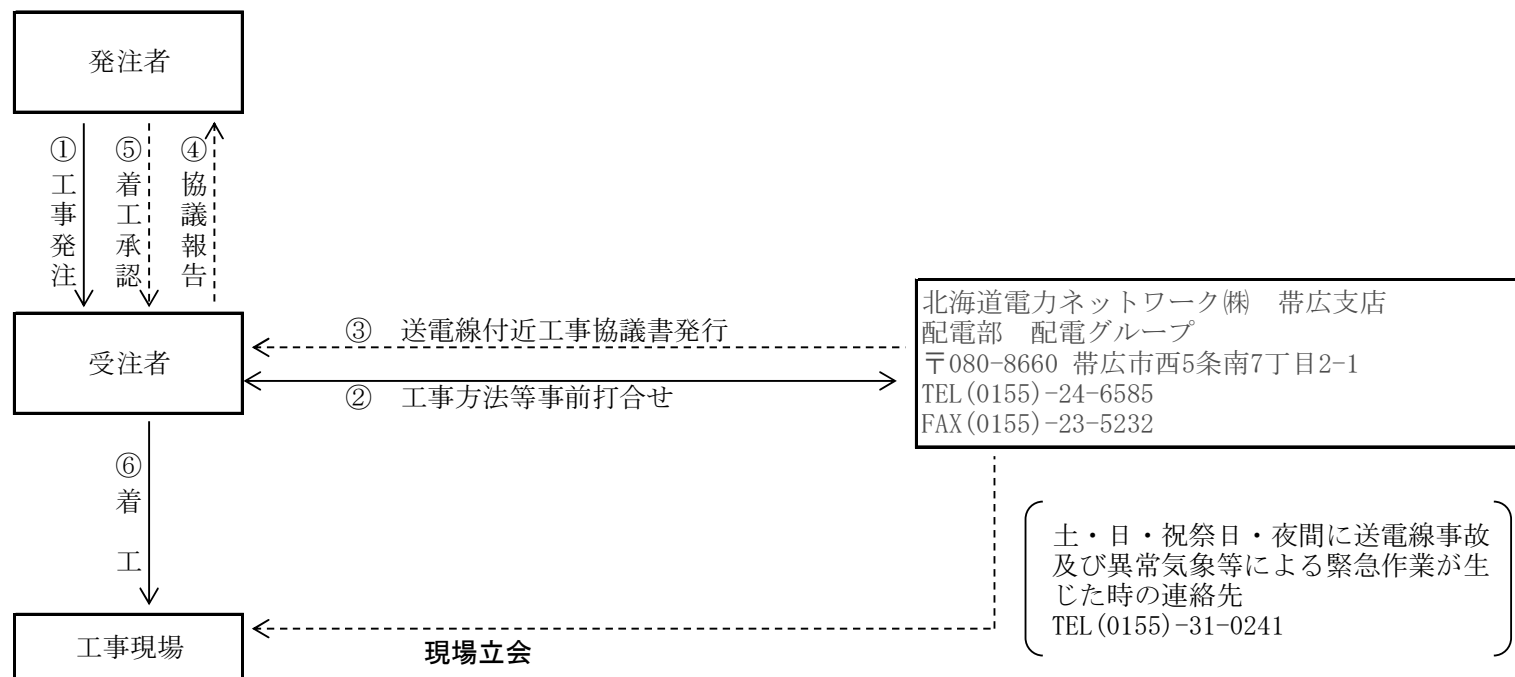
- 1) 当該工事で使用する建設機械（規格）は、現場作業環境の改善、大気環境保全を図るため排出ガス対策型建設機械（以下、排対機械）を使用することを原則とする。
- 2) 排対機械を使用できない場合は、排出ガス浄化装置を装着した建設機械（以下排対機械を含め、排対機械等）を使用することで排対機械と同等とみなすものとする。
- 3) リース会社に排対機械等の在庫が無い場合、及びその他の理由等（自社持ち機械を使用する、浄化装置を装着できない等）により排対機械等を使用できない場合は、別紙の「排出ガス対策型建設機械を使用できない理由書」を監督員に提出すること。理由が適当と認められた場合、非排対機械への設計変更を行う。なお、リース会社に在庫がない場合は証明書を添付すること。
- 4) 施工計画書の使用機械一覧表に、排対機械等の使用の有無を明記すること。（別紙「使用機械一覧」参照）
- 5) 排対機械等の使用を確認（指定ラベル）できる写真を撮影し、成果品として提出すること。

23. 公共施設の被害防止について

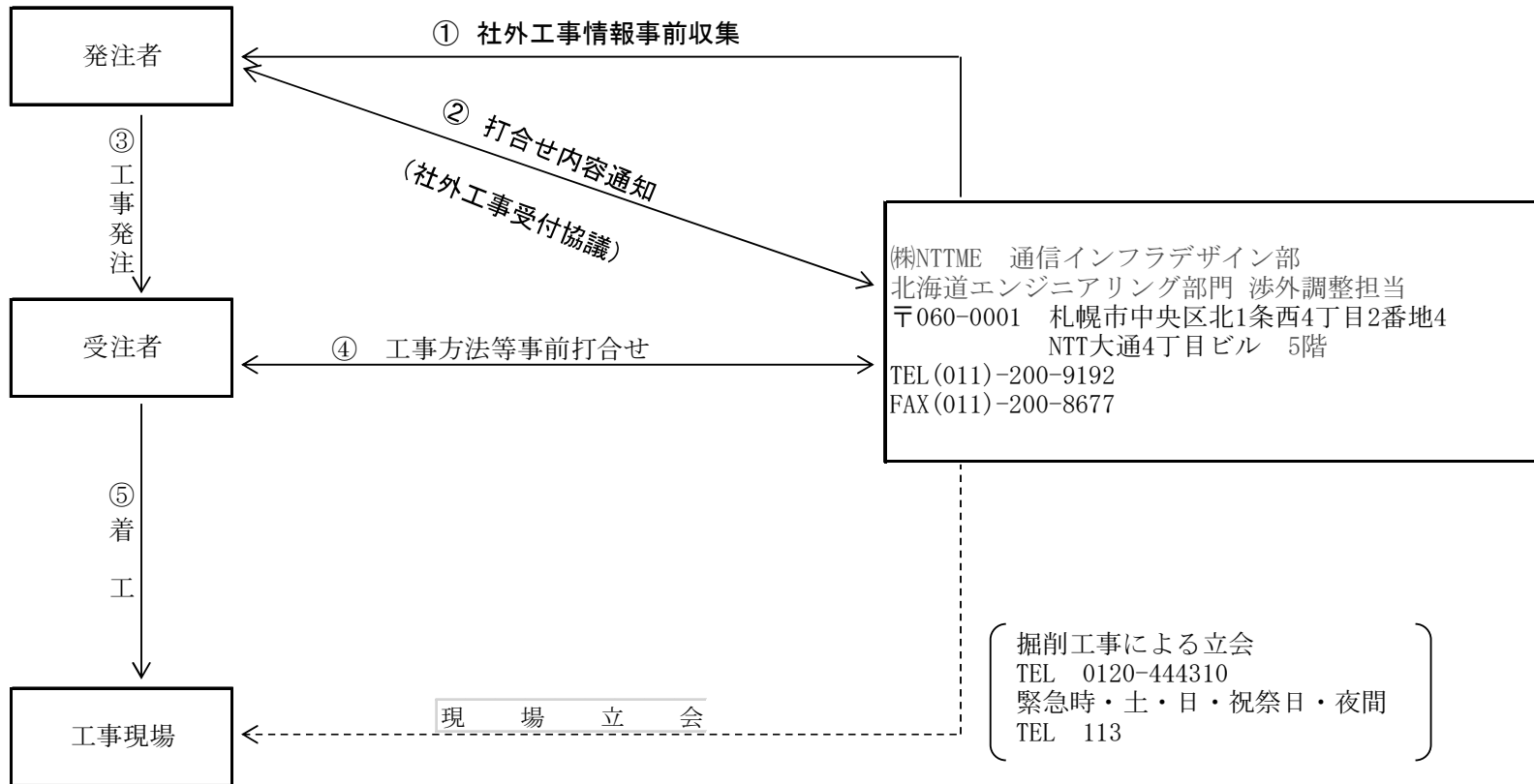
電気、通信、水道など社会生活に重大な影響を及ぼす既設公共施設に対しては、特段の注意を払うものとする。

- 【1】 地上及び地下の公共施設の確認
施工前に、工事箇所及び周辺の公共施設を確実に確認の上、監督員に報告すること。
- 【2】 施設管理者との協議等
公共施設に施工の影響が及ぶ恐れがある場合は、速やかに施設管理者と協議を行い、指示を受けて必要な保安対策を講じること。
- 【3】 施工計画書の提出
施工計画書に、施設管理者との協議、指示内容及び保安対策の内容を具体的に記載すること。なお、該当施設がない場合は、その旨を記載すること。
- 【4】 工事の着手
工事は施工計画書の提出及び事故防止の保安対策後でなければ着手してはならない。
- 【5】 北電配電線・送電線設備（「24. 『ほくでん』送電線に係る協議」参照）
工事着手前に「北海道電力ネットワーク(株)帯広支店配電部配電グループ(0155-24-6585)」と打合わせを行うこと。
- 【6】 NTT東日本の通信設備（「25. NTT東日本の通信設備に係る協議」参照）
工事施工前に、「NTT東日本-北海道設備部エンジニアリング部門北海道施工管理担当」と打合わせを行うこと。

24. 『ほくでん』送電線に係る協議



25. NTT東日本の通信設備に係る協議



※ NTT東日本通信設備（地下埋設物）の照会については、（平成25年8月より）インターネットでの受付も可。なお、立会が必要な場合は従来と同様。（詳細はNTT東日本へ問い合わせること。）

26. 冬期施工について

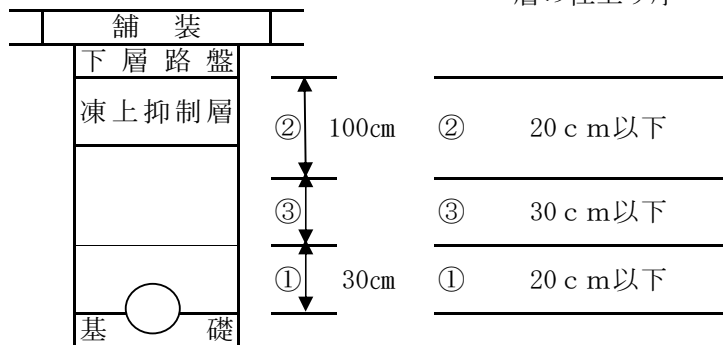
- 1) 凍土破碎を実施する場合は、原則回転式切崩機械等の無振動工法を採用すること。
- 2) 破碎した凍土は再利用せず、必ず捨土処分すること。

27. 土の締固め試験及び現場密度の測定

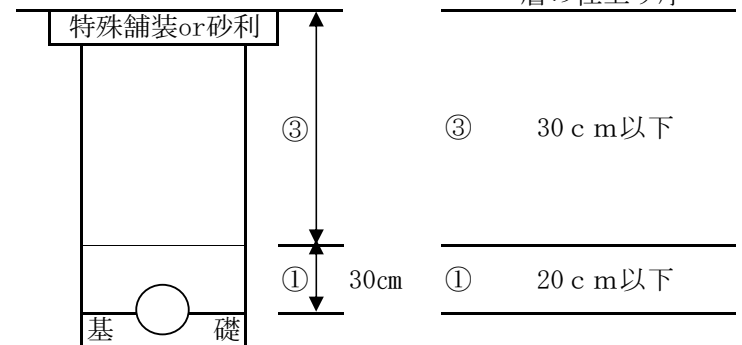
※ 『北海道土木工事標準共通仕様書』に準ずる。

改良区分	該当	測定箇所	一層の仕上り厚			規格値
			① 管上30cmから基礎の間	② 下層路盤と凍上抑制層の境目から100cm下面までの間	③ ①と②以外の間	
未改良道路	○	1路線に1箇所 または1,000m ² に1箇所	20cm以下	20cm以下	30cm以下	最大乾燥密度の90%以上
改良済道路 (同時改良)		1路線に1箇所 または500m ² に1箇所		30cm以下		

改良道路



未改良道路



—28.— 既設路盤材再利用について

- 1) 当該工事で発生する既設路盤材については、現場で流用埋戻としているが、骨材洗い試験の結果により、現場内での再利用をすることも検討するので、監督員と協議すること。

《概算数量の確定》

表1の予定数量は概算数量で算出している。掘削施工図や再生処理施設への搬出量等で数量が確定した後、速やかに設計変更等について監督員と協議すること。

表1 既設路盤材予定数量

既設路盤材掘削予定量	既設路盤材再生処理プラント搬入予定量	再生材等利用予定量	再生材等利用工種
m ³	m ³	m ³	

※ 再生材等は、当該工事で発生した既設路盤材を再生処理したものを基本とするが、工事工程や再生処理施設の処理方法などにより、再生処理施設で生産された新材等に替えることは監督員と協議することで可とするが、設計変更の対象とはしない。ただし、室内試験により既設路盤材が再利用出来ない場合は設計変更の対象とする。

《再生処理施設》

表2以外の再生処理施設に搬出する場合は、その旨と理由を記載した工事施工協議簿を工事監督員に提出の上、承諾を得ること。なお、受注者の責による施設の変更については、設計変更の対象としない。

表2 再生処理施設

再生処理施設名	施設所在地

- 2) 搬出する既設路盤材には、土砂、廃棄物等の不純物が混入しないものとし、洗い試験値が、9～25%の範囲内であること。また、搬出する既設路盤材について、洗い試験及びふるい分け試験（1回）を実施し、監督員に報告すること。
- 3) 受注者は、プラント搬入量について、現場からの既設路盤材の搬出状況等を踏まえ、再生処理施設の受入伝票等を確認し、再生処理施設とプラント搬入量確定書を交わし監督員に提出すること。
- 4) 再生材等の品質管理及び規格は、土木工事共通仕様書の下層路盤材の規格による。

29. コンクリート再生骨材

1) 本工事では、セメントコンクリート再生骨材（0～40、0～80mm）は下記の箇所に使用するものとする。

該当	使用箇所	細目	規格・寸法	備考
	車道	下層路盤工	0～40 t = cm	
	歩道	下層路盤工	0～40 t = cm	
	車道	凍上抑制層	0～80 t = cm	
○	管基礎	基礎砂利	0～40 t = 図示 cm	
○	函・MH・柵基礎	基礎砂利	0～80 t = 図示 cm	

2) セメントコンクリート再生骨材を使用する場合は下記の仕様によるものとする。ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議のこと。

【1】 一般

- ① コンクリート再生骨材の品質管理は、製造者の試験成績結果によること。確認の頻度は製造施設毎に年2回以上とする。
移動式破碎機による現場内或いは一時保管施設で製造する再生骨材の品質は、その代表とするコンクリート塊により製造したもので試験を行い確認する。
- ② コンクリート再生骨材を路盤材料等に使用する場合は、基本的に100%で使用するものとする。
- ③ 本特記仕様書で規定するもの以外については、『共通仕様書』等の各種関連要領によるものとする。

【2】 路盤用材料

- ① コンクリート再生骨材による路盤材料は、品質管理と凍上試験に合格するもので、工事監督員の承諾を得た材料を使用するものとする。

3) 本工事で使用するコンクリート再生骨材は下記の再資源化施設から搬入するものとし、施工時期が確定した時点で別紙「再生骨材の出荷確認について（回答）」により再資源化施設より回答を受け監督員に報告すること。なお、供給量に不足がある場合は監督員と協議のこと。

再資源化施設	所在地	使用数量	備考
山口重機（有）	帯広市空港南町南11線西32-3	128.8 m3	

30. 再生アスファルト混合物

- 1) 本工事の再生アスファルト混合物は下表に示す再生骨材混入率に基づいて施工すること。また、再生アスファルト混合物に関する事項は、「アスファルト舗装再生利用ガイドライン」、「プラント再生舗装技術指針」等に従うものとする。

該 当	再 生 混 合 物	歩車別	混入率
○	細粒度アスコン	車道	50%
	細粒度ギャップアスコン		
	密粒度ギャップアスコン		
	密粒度 (F13)		
	粗粒度アスコン		
	アスファルト安定処理		
	細粒度アスコン	歩道	
	アスファルト安定処理		

- 2) 配合率50%再生アスファルト混合物は11月末日までの施工に使用するものとし、12月1日以降に舗設する場合は新材を使用すること。
- 3) 密粒度アスコンの使用は10月末日までとし、11月1日以降は、原則、細粒度アスコンまたは細粒度ギャップアスコンを使用するものとする。ただし、当初、密粒度アスコンで設計計上しており、現地精査等によりやむを得ず11月1日以降の施工となる場合は工事監督員と協議すること。なお、施工時期の大幅な変更や外気温等により密粒度アスコンの使用が明らかに不適と考えられる場合を除き、設計変更は行わないものとする。

31. 工事図面・工事写真の電子化

1) 工事図面

- ① 記録図面の作成は出来形図と同様とし、撤去図など施工後に形態がなくなるものは除くこととする。また、監督員が必要とする図面を作成すること。
- ② 記録ファイル形式はPDF形式とP21形式の両方とする。また、PDFは設計値と出来形（朱書）の並記とし、P21については出来形値のみとする。文字化けなどが無いよう確認し記録すること。

2) 工事写真

- ① 工事写真は、デジタルカメラで撮影した全ての電子データをJPEG形式で保存し、各工種ごとにフォルダ整理すること。必要に応じ説明文をテキスト形式（txt）で、説明図などをビットマップ形式（bmp）で作成し、該当する写真フォルダに格納する。写真枚数が多くなる場合には、サブフォルダを作成するなど工夫し管理すること。
- ② 有効画素数は、300万画素程度とする。1,000万画素以上の機種については高画質なためパソコンへの負荷が大きいため、カメラの画質を300万画素程度に設定すること。
- ③ 写真の編集については原則認めない。ただし、明るさ補正や回転・パノラマ・つなぎ写真等の編集は可とするが、その場合はファイル名の後ろに補正したこと及び補正内容を記載すること。
- ④ その他、不可視部（配筋・基礎部等）の写真は、施工状況が判断できるよう適切な枚数を格納すること。

- 3) 電子媒体について、次に留意し提出すること。
 - ① 記録媒体はDVDを基本としCDも可能とする。
 - ② 記録内容は、工事図面及び工事写真とする。
 - ③ 媒体表面に、年度・路線名・電子媒体番号・作成年月を記入すること。

32. 工事保険の加入について

本工事は、次に規定する保険等に加入しなければならないものとし、保険契約締結後、工事監督員に保険証券の写し（保険以外の場合には、保険証券に代わるもの）を提出すること。

- 1) 保険等の種類
 - ① 工事目的物、工事材料及び仮設物等に生じる損害を填補する保険（土木工事保険、組立保険等）
 - ② 工事の施工に伴い第三者に与えた損害を填補する保険（請負業者賠償責任保険等）
 - ③ 上記に準ずるその他の保険
- 2) 保険等の期間
 - ① 工事着手から工事目的物の引き渡しまでの期間

33. 「法定外の労災保険」の付保について

本請負工事の受注者は、下記に従い、「法定外の労災保険」に付さなければならない。

- 1) この特記仕様書における「法定外の労災保険」とは、従業員等が業務上の災害によって身体の障害（後遺障害、死亡を含む）を被った場合に、法定労災保険の保険給付に上乗せして雇用者が従業員等又は、その遺族に支払う金額に対し、保険会社が雇用者に保険金を支払うことを定める契約を言う。
- 2) 受注者は、本請負工事の契約工期を包含する保険期間による「法定外の労災保険」（以下、「法定外労災保険」）を締結しなければならない。本請負工事に係る契約締結時において「法定外労災保険」の契約を締結していない場合は、工事着手の前に「法定外労災保険」を締結すること。
- 3) 受注者は「法定外労災保険」の保険証券の写し又は加入証明書の原本を、工事着手の前に、工事監督員へ提出しなければならない。
- 4) 契約書23条に基づき本請負工事の工期を変更したことにより、工期が「法定外労災保険」の保険期間外に及んだ場合、受注者は速やかに変更後の工期による保険期間の変更又は保険の追加契約を行い、変更又は追加して契約した「法定外労災保険」の保険証券の写し又は加入証明書の原本を、工事監督員へ提出しなければならない。
- 5) 本請負工事で求める「法定外労災保険」については、保険契約に定める保険金額の多寡や特約の有無等の契約内容は問わず、保険契約の事実のみを求めるものとする。

34. 現場環境改善費について

- 1) 現場環境改善は、周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うものとする。
- 2) 現場環境改善の実施内容については、次のとおりとする。
 - ① 次の[別表]より、実施する項目を選択する。
 - ② 実施内容は、仮設備関係、営繕関係、安全関係、地域連携のうち5項目を基本とし、具体的な実施内容・実施時期については、施工計画書を提出する際に協議すること。

[別表]

計上費目	実施する項目(率計上)
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備の充実 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所・監督員詰所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室)の快適化 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連施設及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報機等) 3. 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図 2. 工法説明図 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献

- 3) 工事完了時には、現場環境改善の実施状況がわかる写真等の資料を提出すること。

35. 土留工について

本工事は「建設工事公衆災害防止対策要領」で定める「公衆に係わる区域」に該当することから、同要領第8章を準拠し、同要領第8章第51において下記の基準を参考に土留材を選定すること。

- ① トンネル標準示方書(開削編)「(社)土木学会」
 - ② 道路土工一擁壁・カルバート・仮設構造物指針「(社)日本道路協会」
道路土工一仮設構造物指針「(社)日本道路協会」
 - ③ 設計基準土木設計編「日本下水道事業団」
 - ④ 掘削土留工設計指針(財)鉄道総合研究所」
 - ⑤ 仮設構造物設計指針 首都高速道路公団」
 - ⑥ たて込み簡易土留設計施工指針「日本下水道協会・たて込み簡易土留協会」
- ※ 上記以外を適用する場合には監督員と協議の上、承諾を得てから使用することができる。その際には、日本国内の公的機関で実施した試験結果資料及び設計指針等を提出するものとする。

36. 参考図

参考図として示した図面は、発注者が想定した工法、材料等を示したものであり、これに示されている事項については、受注者の任意 施工を拘束するものではない。ただし、現場条件等により、これにより難しい場合は必要に応じて監督員と協議すること。なお、設計上過大な計画に対して変更するものではないことに留意すること。

37. 埋戻し土

本工事は、原則として現場発生土を埋戻材として使用する。このため、掘削土(発生土)の土質試験を各路線1回(箇所)以上行い、その試験結果を工事監督員に報告するものとする。

・埋戻し土の試験

① 試験項目

- ・土の含水量試験(JIS A1203)
- ・土の粒度試験(JIS A1204)
- ・土の液性限界試験(JIS A1205)
- ・土の塑性限界試験(JIS A1206)

② 不良土判定基準

土質定数による判定(JIS A1203)

- ・自然含水比(W_n) / 最適含水比(W_{opt}) ≥ 1.4
- ・自然含水比(W_n) / 塑性限界(W_p) ≥ 1.5
- ・液性指数(I_L) ≥ 0.75

$$I_L = (\text{自然含水比}(W_n) - \text{塑性限界}(W_p)) / \text{塑性指数}(I_p)$$

※土質試験によって、不良土と判定された場合の搬入土の採取地は工事監督員と協議すること。搬入土については、事前に採取地で土質試験を2回(箇所)以上行い、工事監督員の上承を得てから埋め戻すものとする。

38. 技能士の活用について

- 1) 受注者は、工事目的物の品質の向上を図るために、技能士（職業能力開発促進法に基づく有資格者）の積極的な活用に努めるものとする。
- 2) 技能士の活用の有無にかかわらず技能士活用状況報告書（別記様式）を作成し、予定については着工時に、実績については完成時に提出すること。
- 3) 技能士を活用する場合は、技能士であることを確認できる資料として、地域技能士会が発行する資格証明書、または技能検定合格書の写し、あるいは技能士手帳の写しを技能士活用状況報告書に添付すること。

39. その他

1) 道路関連工事との調整について

道路関連工事起因により下水本管や雨・汚水桝、取付管に破損等が発生しないよう、道路工事業者と綿密な調整を行うこと。また、道路改良工事後に下水道本管、雨水桝、取付管などに不具合が生じた場合は、工事業者双方が調整を行い、手直し工事等の措置を講じること。

2) 過掘の防止について

管路掘削での過掘を防ぐために掘削底面の高さ管理を徹底すること。（過掘によって工事完成後に、下水道本管がたわんだことで本管閉塞した事例あり）また、地下水等の排水に伴い過掘した場合は、基礎砕石を使用して埋戻しを行うこと。

3) 成果品収納箱

成果品を収める箱の詳細については別紙「工事成果品収納箱」によること。

4) ~~施工歩掛について~~

下記の工種の施工歩掛については、見積りにより策定した歩掛であることから、受注者から希望がある場合は工事着手前に工事監督員立会いのうえ試験施工を行い歩掛の妥当性を検証すること。試験施工の結果から、当り単価が2割以上、又は直接工事費で200万円以上かい離した場合は、設計変更で処理することとし、設計変更の有無にかかわらず工事全体で歩掛の妥当性を検証すること。なお、時間又は日当たり機械運転費については設計変更の対象としない。

【対象工種】

① 試験施工による確認事項

- a 施工量：各1式、各1箇所
- b 施工日数
- c 作業人員（8時間換算日数）

② 実績報告

試験施工を行った場合は、設計変更の有無に関わらず、工事全体での実績を報告すること。

- a 施工日数
- b 作業人員（8時間換算日数）

5) 週休2日工事の実施について

- ① 本工事は、「週休2日工事」の対象工事であり、当初予定価格は月単位の週休2日以上達成を前提とした経費の補正を行っている。
- ② 受注者は、月単位の週休2日による施工を希望する場合、契約後、発注者と協議を行い、協議が整った場合に月単位の週休2日による施工を行うこととする。なお、月単位の週休2日が達成できない場合においても、通期の週休2日による施工に努めること。
- ③ 月単位の週休2日とは、対象期間の全ての月において、4週8休以上（現場閉所日数（降雨、降雪等による予定外の現場閉所日を含む。）の割合（以下「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態）の現場閉所を行ったと認められる状況をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の閉所では現場閉所率が28.5%に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上の閉所を行っている場合に、達成しているものとみなす。

通期の週休2日とは、対象期間の現場閉所率が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。

対象期間は、工事着手日（現場に継続的に常駐した最初の日）から工事完成日（各種仮設物を撤去し、現場の清掃を完了した日）までの期間をいう。なお、年末年始6日間、夏期休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間等）は含まない。

契約後、週休2日の対象期間としていた期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受注者間で協議し、現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
- ④ 現場閉所とは、巡回パトロール、保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場が閉所された状態をいう。なお、降雨、降雪などによる予定外の現場閉所日についても現場閉所日に含めるものとする。
- ⑤ 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。
- ⑥ 週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。
 - a 受注者は、週休2日の計画工程表を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
 - b 受注者は、実施結果を発注者へ報告する。
- ⑦ 発注者が必要に応じ週休2日の実施状況の聞き取り等を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- ⑧ 受注者が月単位の週休2日による施工を希望しない場合又は現場閉所の達成状況の結果、月単位の週休2日に満たない場合は、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費率及び現場管理費率の補正について、通期の週休2日の補正係数に変更するものとし、通期の週休2日に満たないものは、補正係数を乗じない。また、市場単価についても月単位の週休2日に満たない場合は設計変更を行う。なお、その他労務費分が明らかとなっていない単価等については補正の対象としない。
- ⑨ 「週休2日工事」について、受注者を対象としたアンケート調査の依頼があった場合は協力するものとする。
- ⑩ 週休2日の実施計画書提出後、当該工事の全体工期に影響はでないものの、一部の施工内容・箇所に変更があり、工期内での期限を設ける必要がある場合は、対象期間外とできる場合があるので、受発注者間協議を行うこと。
- ⑪ その他の事項については、帯広市週休2日工事実施要領によるものとする。

6) 舗装の切断作業時に発生する排水について

舗装切断作業に伴い切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械により回収するものとする。回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については設計変更の対象とするため、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。

7) 現場不符号について

設計図書と現場の状況等が異なる場合は、工事施工協議簿を交わさない限り工事に着手してはならない。

施工計画書

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住所

氏名

工事名

上記工事について、施工計画書を下記のとおり提出します。

1. 工事概要
2. 計画工程表
3. 現場組織表
4. 指定機械
5. 主要船舶・機械
6. 主要資材
7. 施工方法
8. 施工管理計画
9. 緊急時の体制及び対応
10. 安全管理
11. 交通管理
12. 環境対策
13. 現場作業環境の整備
14. 建設副産物の適正処理計画
15. 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書
16. 社内検査
17. その他

上記工事について、施工計画書を受理しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

課長	課長補佐	係長	主任	係

工事材料品質確認願

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住所
氏名

工事名

上記工事について、工事材料の品質規格証明書を別紙のとおり提出
しますので、ご確認願います。

上記工事について、工事材料の品質規格を確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

課長	課長補佐	係長	主任	係

課長	課長補佐	係長	主任	係

施工体制報告書

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住所

氏名

工事名

当該工事の施工体制を、別紙のとおり定めたので関係書類を添付して報告します。

産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表

受注者住所
氏名

産廃種類：

工事名：

番号	搬出日	運搬業者名		運搬車両		搬出先 (処分業者名)	処分量	累計処分量	備考
		運転者名	車両番号	積載可能重量					
1	R1. 10. 31	㈱〇〇興業 〇△	1234	10t	□□工業	10.00 t	10.00 t		

実施数量 (合計)	0.00 t	
設計数量 (合計)	9.00 t	
差	-9.00 t	0%

工事看板記載仕様

〇〇〇〇〇を
行っています

令和〇年〇月〇日まで
時間帯 00:00~00:00

〇〇〇下水道新設工事

発注者 帯広市上下水道部技術室下水道課
電話 65局4218番

受注者 〇〇〇建設株式会社
電話 〇〇局〇〇〇〇番

お願い

下水道工事のためご迷惑
をお掛けしますが、よろ
しくご協力願います。

なお、お気付きの点は係員に
お申し出下さい。

〇〇〇建設株式会社

〇〇工事作業所

(電話) 〇〇局〇〇〇〇番

帯広市上下水道部技術室下水道課

(電話) 65局4218番

注：現場に施工業者の工事作業所及び現場代理人詰所等がない場合は、施工会社のみの記載とする。詳細は、共通仕様書による。尚、市街地については工事監督員と協議の上1/2サイズも設置許可とする。

工 事 施 工 協 議 簿

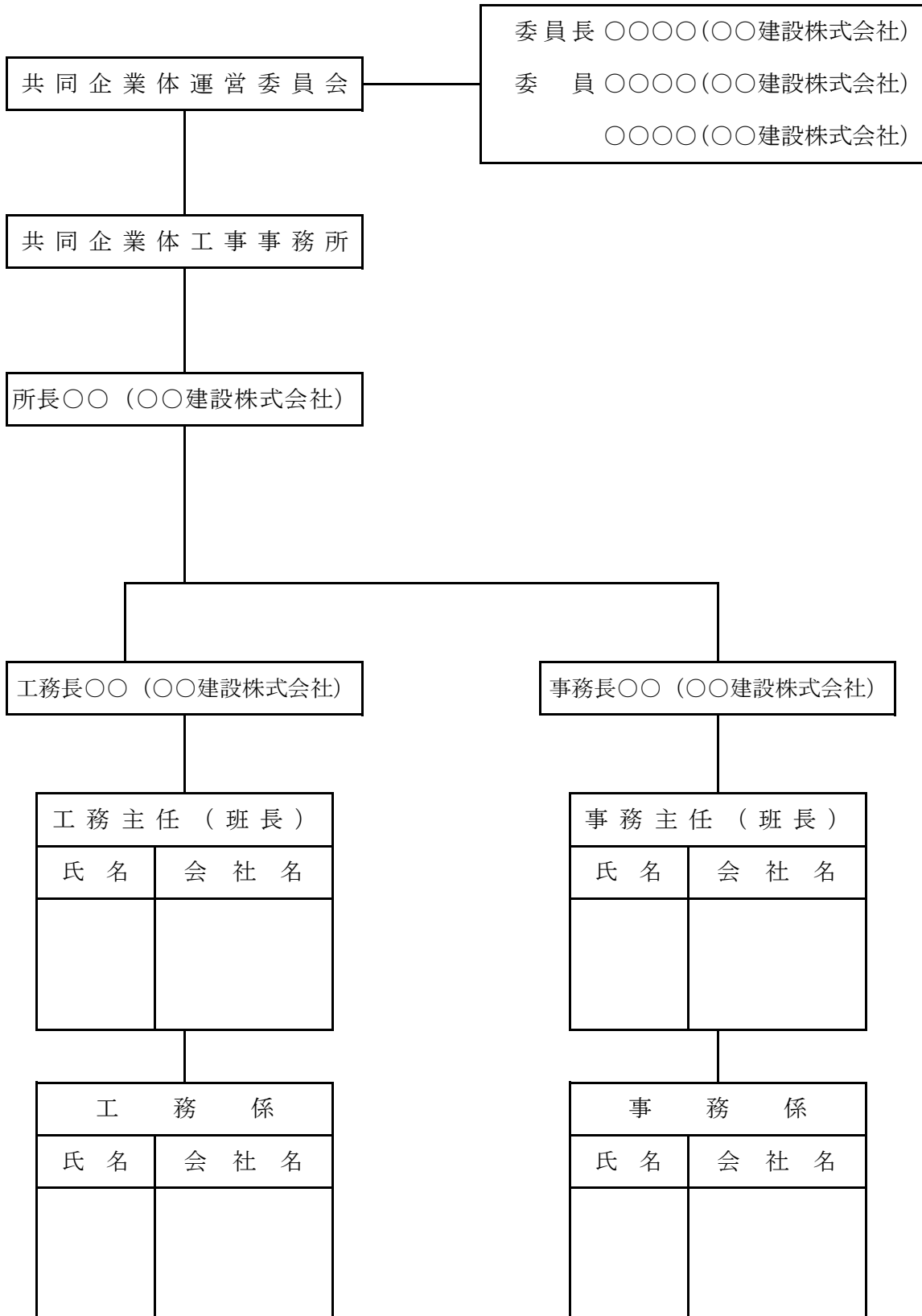
<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 通知 書 (第 回)								
工 事 名								
工種、細目等								
<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 通知 事 項		-----						

<input type="checkbox"/> 添付資料名						<input type="checkbox"/> 函面 全 葉		
【工事監督員】		令和 年 月 日						
上記事項について		<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 受理		する。				
<input type="checkbox"/> 特記事項								
<input type="checkbox"/> 工事内容の変更の対象と <input type="checkbox"/> しない。 <input type="checkbox"/> する。ただし、詳細については別途指示する。								
【受注者】		上記事項について <input type="checkbox"/> 了解しました。 <input type="checkbox"/> 承諾願います。 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 します。						
<input type="checkbox"/> 特記事項								
請 負 代 金 額		今回の変更による増減額		累 計 増 減 額		合 計 見 込 額		備 考
千円		千円		0 千円		千円		#DIV/0!
確認欄	課長	課長補佐	係長	主任	監督員	現場代理人	主任技術者	

(主 旨)

- 1 本様式は、工事に必要な指示、承諾、協議等を迅速かつ的確に行うためのものである。
- 2 該当する□内にレを記入すること。

〇〇共同企業体編成表



令和 年 月 日

監督員

様

(受注者名)
現場代理人

段階確認願 (第 回)

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

工事名				実施希望日	令和 年 月 日	
工種	細目等	品質規格	区域・測点等	数量等	呼称	備考

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

監督員

実施日時	令和 年 月 日 時から	実施者名	
実施場所	<input type="checkbox"/> 工事現場、 <input type="checkbox"/> 制作工場、 <input type="checkbox"/> (実施場所)		
実施方法	<input type="checkbox"/> 臨場、 <input type="checkbox"/> 机上		
必要書類	<input type="checkbox"/> 設計図書、 <input type="checkbox"/> 測量結果、 <input type="checkbox"/> 出来形図等、 <input type="checkbox"/> 品質規格証明等 <input type="checkbox"/> 施工管理記録、 <input type="checkbox"/> 写真、 <input type="checkbox"/> (その他必要書類等)		
特記事項			

令和 年 月 日 () の段階確認の結果、設計図書のとおり施工されて
いる。いない。 詳細については、別途指示する。

令和 年 月 日
監督員

(主旨)

本様式は、現場代理人が工事監督員の段階確認を受ける必要がある場合に、工事監督員に提出するものである。

(作成上の注意)

該当する□内にレを記入すること。

○ 交通誘導警備員の資格について

- 1 本工事は、市街地に係る工事現場であるため、交通誘導警備員は警備業法に定める警備員であって、下表に示す交通誘導警備業務に係る1級又は2級検定合格者を配置すること。

資 格	確 認 資 料
交通誘導警備業務に係る1級又は2級検定合格警備員	交通誘導警備業務に係る1級又は2級検定合格証明書(写し)

- 2 交通誘導警備員の配置に当っては、交通誘導警備業務を行う場所ごとに、1級又は2級検定合格警備員を1名以上とすること。
- 3 交通誘導警備員の人数が確認出来る資料を成果品として提出すること。
- 4 資格等を確認できる資料(写し)として下記を施工計画書に添付すること。

(表)

第 号

写真	合格証明書
住所	
スタンプ	氏名
(年 月 日生)	
年 月 日	公安委員会 印

85.6ミリ

(裏)

備考	

○ 交通誘導警備員について

- 1 配置方法 起終点に各1名 歩道部 その他(三叉交差点 四叉交差点)

別紙参照

- 2 期 間 本工事の掘削開始時から舗装復旧完了時までとする。尚、砂利道の場合は、埋戻し完了まで。

- 3 そ の 他 必ず旬報等で設計と対比できるように管理し成果品として提出すること。尚、状況写真等も提出すること。

(別紙)

建設発生土受入契約書

工 事 名	※工事請負契約書に記載されている工事名
発注者名称	帯広市公営企業管理者
排出場所	※工事請負契約書に記載されている工事場所
受入場所	※特記仕様書に記載されている場所
受入数量	※設計数量 ○○○ m ³
受入費	○○○円/m ³
受入期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日
支払期限	請求書を受理した日から30日以内

上記のとおり、建設発生土の受入者（以下「甲」という。）と建設発生土の搬入者（以下「乙」という。）は、建設発生土の受入に関し契約を締結し、この契約の締結を証するため本契約書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自その1通を保有するものとする。

発注者にはコピーを提出すること

令和 年 月 日

甲 住 所

名 称

代表者

印

乙 住 所

名 称

代表者

印

工事請負契約書と同一とする

(別紙)

令和 年 月 日

建設発生土受入証明書

搬入業者 様

受入者 住 所
氏 名

建設発生土の受入について、下記のとおりであることを証明いたします。

工 事 名 令和〇〇年度 第〇〇工区 下水道新設工事(雨水or汚水)
受 入 数 量 〇〇〇m³
受入完了日 令和 年 月 日

上記の建設発生土の受入について確認しました。

令和 年 月 日

工事監督員職氏名

印

(様式7)

再資源化等報告書

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住所

氏名

印

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

1, 工事の名称

2, 工事の場所

3, 再資源化等が完了した年月日 令和 年 月 日

4, 再資源化等をした施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

5, 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 _____ 万円

6, 再生資源利用実施書(様式1) 別紙のとおり

7, 再生資源利用促進実施書(様式2) 別紙のとおり

〈理由書例〉

排出ガス対策型建設機械を使用できない理由書

令和 年 月 日

(工事監督員) 様

(受注者名)

印

工 事 名			
現 場 代 理 人 名			
機 械 名		規 格	
当該工事で使用できない理由 (例) 自社持機械を使用し、排出ガス浄化装置を装着するには資金不足のため			
今後の使用方針 (例) 資金調達が出来次第、排出ガス浄化装置を設置する予定 (1年後を予定)			
機 械 名		規 格	
当該工事で使用できない理由 (例) 自社持機械に対応する排出ガス浄化装置メーカーが市場にないため			
今後の使用方針 (例) 自社持機械に対応する排出ガス浄化装置メーカーが市場に追加されしだい、装着する予定			

使用機械一覧

機 種	規 格	台 数	使 用 工 種	排 出 ガ ス 対 策	そ の 他
			(記入例) 土砂掘削 岩盤掘削 法面整形 路盤工締固め	(記入例) 排対 浄化装置付 非排対	

(別 紙)

令和 年 月 日

(受注者)

様

(住 所)

(再資源化施設名)

印

再生骨材の出荷確認について (回答)

令和 年 月 日に貴社より依頼のありましたこのことについて、
次のとおり回答します。

記

1 工事名

2 出荷できる再生骨材の規格、出荷可能数量及び出荷時期

規 格	出荷可能数量 (m ³)	出荷時期	備 考

(例)

課長	課長補佐	係長	監督員

休日・夜間作業の届出書

令和 年 月 日

監督員 ○○○○ 様

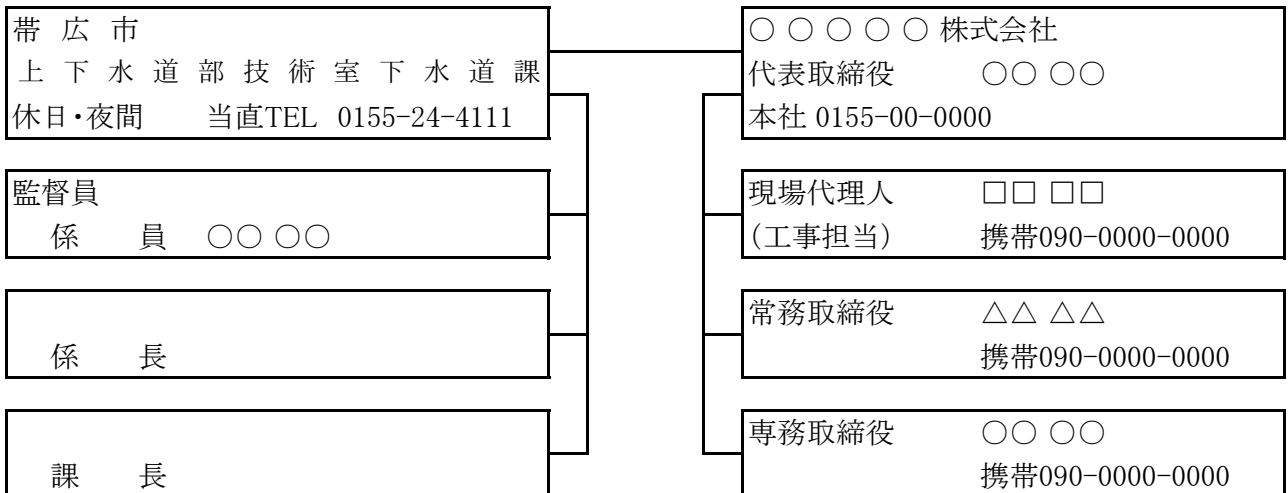
受注者 ○○○○○ 株式会社
 現場代理人 □□□□

工事名
 理由 工程に多少遅れがあり、解消するため
 期間 令和 年 月 日()

工種	作業内容	備考
舗装打ち換え工	舗装版切断	作業員
伸縮継手工	〃	交通誘導警備員2人
		コンクリートカッター

緊急連絡体制

帯広市対応者



課長	課長補佐	係長	監督員

(例)

履 行 報 告 書

工事名			
工 期	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで		
日 付	令和 年 月 日 (月分) (予定)		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
(記事欄)			
※社内検査、段階確認、安全大会等を記載する。			

予定は前日、実施は後日
(休日を除く)

(作成上の注意)

- 1 報告は、原則毎月とし、工事監督員へ提出すること。
- 2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入すること。
- 3 実施工程は、当該報告月までの出来高累計を記入すること。

(記載例)
履行報告書 (別紙)

提出年月日 No. 令和 年 月 日

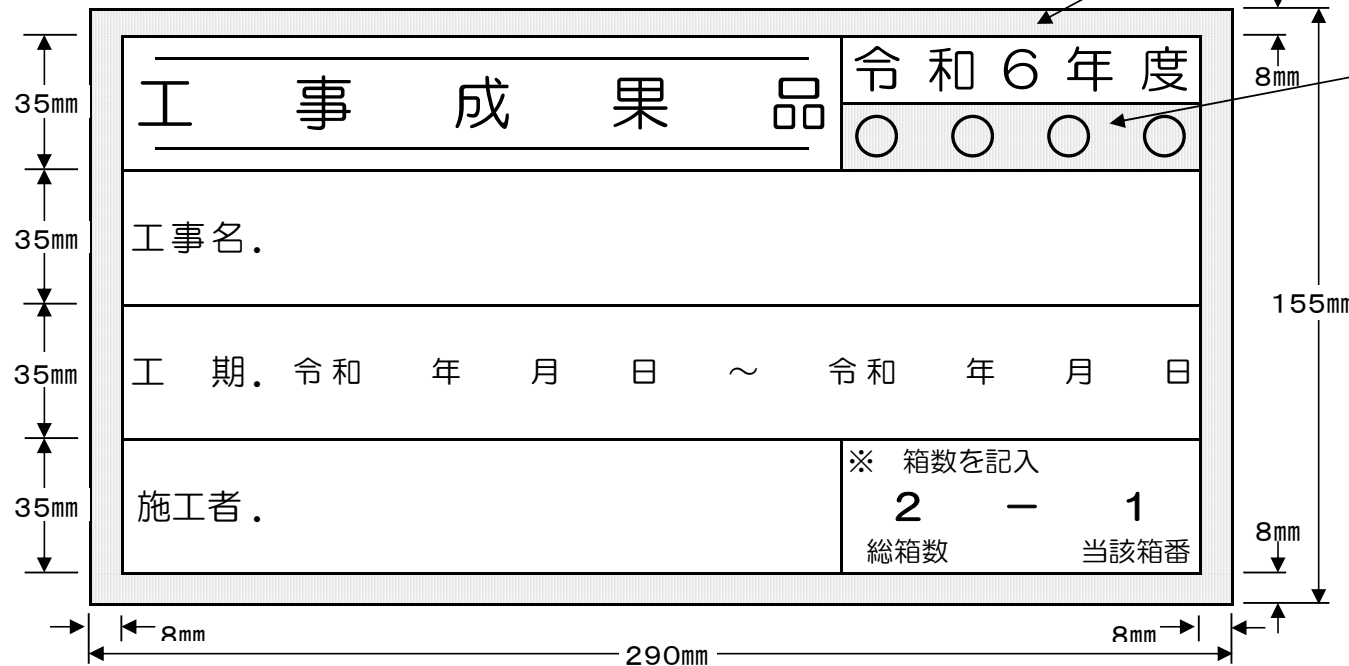
月 日	曜 日	予 定	実 績						
		工 種 施 工 内 容	予定 どおり 実施済	変 更	実 績 内 容	天 候	降 雨 量 (降 雪 量)		
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 予定は前日、実績は後日(休日を除く)。 </div>						
		路盤工SP100.00-SP200.00	○ ←	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 予定どおりの場合 </div>					
		歩道路盤工SP10.00-SP20.00	×	歩道路盤工SP10.00-SP30.00					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 実績に記載。 </div>									
※社内検査、段階確認、安全大会等を記載する。							前月末の出来高		
							%		
							月 日 現在の出来高		
							%		

工事成果品収納箱

- (1) 工事成果品収納箱は、プラスチック製 幅420×高さ300×長さ780mmを使用すること。
※但し、成果品が少ない時は工事監督員と協議の上、これより小さい箱を使用しても良い。
- (2) 収納箱の色は、補助-青 単独-赤 とし、その他の工事については工事監督員の指示に従うこと。
- (3) 収納箱引出し前面部に下記タイトルを貼付すること。

外枠着色指定	青
	橙
	紫
	赤

□ は着色部



着色指定	事業指定
ピンク	補助雨水
茶	補助汚水
緑	補助雨汚水
○ 水色	単独雨水
黄	単独汚水
白	単独雨汚水

↑ 本工事該当○印

社内検査計画書

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住所

氏名

工事名

上記工事について、社内検査計画書を別紙のとおり提出しますので、ご確認願います。

.....

上記工事について、社内検査計画書を確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

社内完成検査報告書

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住 所

氏 名

工事名

上記工事について、社内検査を行った結果、完成と認められるので報告します。

検査年月日 令和 年 月 日

検査員職氏名

立会人氏名

令和 年 月 日

借 受 書

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について借受けました。

工 事 名 第○○工区下水道新設工事
借 受 場 所 帯広市上下水道部技術室下水道課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	品質・規格・性能	単位	貸与数量

注意事項

- ・帯広市個人情報保護条例第4条に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
- ・借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
- ・借受品の転貸は絶対にしないこと。

上記の図書等の貸出しについて確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

令和 年 月 日

返 納 書

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について返納いたします。

工 事 名 第○○工区下水道新設工事
返 納 場 所 帯広市上下水道部技術室下水道課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	品質・規格・性能	単位	貸与数量

上記の図書等の返納について確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

技能士活用状況報告書
(予定・実績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○様

受注者 住所

氏名

1 工事名等

工事番号	工事箇所	請負代金額
工事名		

2 技能士活用状況等

工事種別	談当の有無	技能士検定職種	予 定			実 績							
			技能士の活用予定の有無	当該工事に従事予定の技能士氏名(1名)及び技能士数		当該工事に従事した労働者数(実人員)							
				級別	氏 名	左の者を含む技能士数	技 能 士				技能士以外	計	
特級	1級	2級	左以外の級	技能士以外	計								
1		ウエルポイント施工				人	人	人	人	人	0	人	
2		型枠施工				人	人	人	人	人	人	0	人
3		コンクリート工				人	人	人	人	人	人	0	人
4		鉄筋施工				人	人	人	人	人	人	0	人
5		積ブロック工				人	人	人	人	人	人	0	人
6		さく井工				人	人	人	人	人	人	0	人
7		コンクリート補修工				人	人	人	人	人	人	0	人
8		石積み工				人	人	人	人	人	人	0	人
9		植栽工				人	人	人	人	人	人	0	人
10		塗装工				人	人	人	人	人	人	0	人
11		とび工				人	人	人	人	人	人	0	人
12		防水工				人	人	人	人	人	人	0	人
13		区画線工				人	人	人	人	人	人	0	人
14		上記以外の工種				人	人	人	人	人	人	0	人
合 計						0	人	0	人	0	人	0	人

注 「コンクリート圧送施工」、「造園」、「路面標示施工」、「塗装」の4職種については、平成22年4月10日以後に入札の公告等を行う工事から、土木工事における活用状況を工事施行成績評定において評価することとしています。

【予定】記載方法等

- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
なお、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種以外の工種がある場合は、「14 上記以外の工種」の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に、技能士を活用する予定がある場合は「○」を、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。
- ※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工種については、当該工事に従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載するとともに、従事予定の技能士数を記載してください。
なお、技能士の氏名が確定していない場合は、「未定」と記載してください。
- ※4 「14 上記以外の工種」において、技能士が従事する場合は、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※3と同様に記載してください。
なお、複数の職種が従事する場合は、適宜欄を追加して記載してください。
- ※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

【実績】記載方法等

- ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。その際、予定の記載内容に変更が生じた場合であっても、予定の記載内容は変更しないでください。ただし、設計変更等により新たに該当する工種が増えた場合については、「該当の有無」欄に「○」を記載し、実績のみ必要事項を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。
なお、労働者とは、常用労働者、季節労働者、それ以外の労働者のすべてが含まれます。
- ※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

留意事項(予定)

技能士活用状況報告書

予定・実績

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

予定に「○」をつける

令和〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市公営企業管理者 〇〇 〇〇様

契約書の内容を忘れずに記入してください。

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地

氏名 〇〇〇建設株式会社

提出年月日は必ず記載してください

1 工事名等

Table with 4 columns: 工事番号, 工事箇所, 請負代金額, 工事名. Values include 〇〇〇〇, 帯広市〇〇条〇〇丁目, 〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円, 第〇工区下水道新設工事.

2 技能士活用状況等

Main table for skill worker utilization. Columns include 工事種別, 工事種, 該当の有無, 技能士検定職種, 技能士の活用予定の有無, 級別, 氏名, 左の者を含む技能士数, 技能士 (特級, 1級, 2級, 左以外の級), 技能士以外, 計. Includes handwritten annotations and callouts.

- 【予定】記載方法等
※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に、技能士を活用する予定がある場合は「○」を、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。
※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工種については、当該工事に従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載するとともに、従事予定の技能士数を記載してください。
※4 「14 上記以外の工種」において、技能士が従事する場合は、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※3と同様に記載してください。
※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

- 【実績】記載方法等
※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。
※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を記入してください。
※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

留意事項(実績)

技能士活用状況報告書 (予定・実績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

実績に「○」をつける

令和〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市公営企業管理者 〇〇 〇〇様

最終実績の内容を忘れずに記入してください。

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地

氏名 〇〇〇建設株式会社

提出年月日は必ず記載してください

1 工事名等

Table with 4 columns: 工事番号, 工事箇所, 請負代金額, 工事名. Values include 〇〇〇〇, 帯広市〇〇条〇〇丁目, 〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円, 第〇工区下水道新設工事

2 技能士活用状況等

Main table for skill worker utilization with columns for work type, job status, job type, and skill levels (Special, 1st, 2nd, etc.). Includes a 'Total' row at the bottom.

合計の人数が合っているか確認してください

人数は、延べ人数ではなく、『氏名の総数』を記載します

技能士以外の労働者数も記載が必要です

【予定】記載方法等

- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、当該工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
※2 「該当の有無」欄に「○」を記載する工事種別については、「技能士活用予定」欄に、技能士を活用する予定がある場合は、技能士の活用予定の人数を記載してください。
※3 「技能士の活用予定の人数」を記載する場合は、「技能士活用予定」欄に、技能士の活用予定の人数を記載するとともに、従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載してください。
※4 「14 上記以外の工種」と同様に記載してください。
※5 この報告書(予定)は、工事工程表と同時に提出してください。

合計の人数が合っているか確認してください

予定の記載内容は変更しない

設計変更等で工種が増えた場合のみ「○」を追加します(工種が減の場合は削除しない)

記載にあたっては、※1～※2を一読願います。

【実績】記載方法等

- ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。
※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。
※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

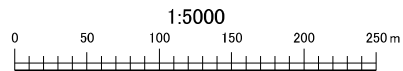
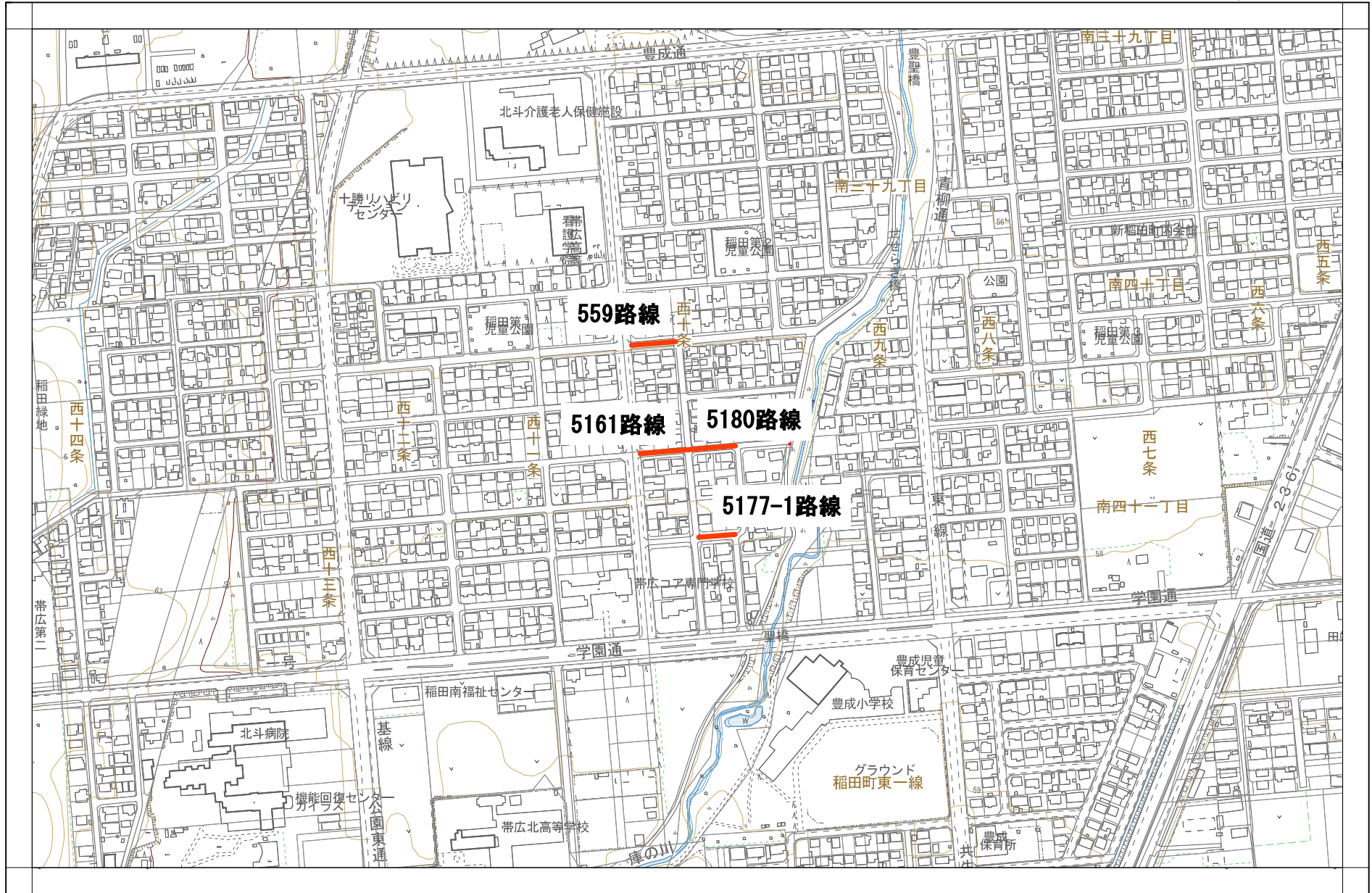
概数として扱う数量一覧表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
管路		式		1		
管きょ工(開削) < 管径250mm >		式		1		
管布設工		式		1		
殻運搬	コンクリート(有筋) D=3.5km	m3		0.1		概数
殻処分	コンクリート(有筋)	m3		0.1		概数
付帯工		式		1		
舗装版破碎工		式		1		
殻運搬	舗装版破碎 D=3.5km	m3		42		概数
殻処分	アスファルト殻	m3		42		概数
汚泥処分	D=11.4km	m3		0.5		概数
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		280		概数
舗装版破碎	アスファルト舗装版 5cm	m2		190		概数
不陸整正		m2		190		概数

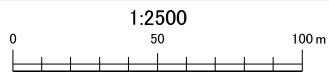
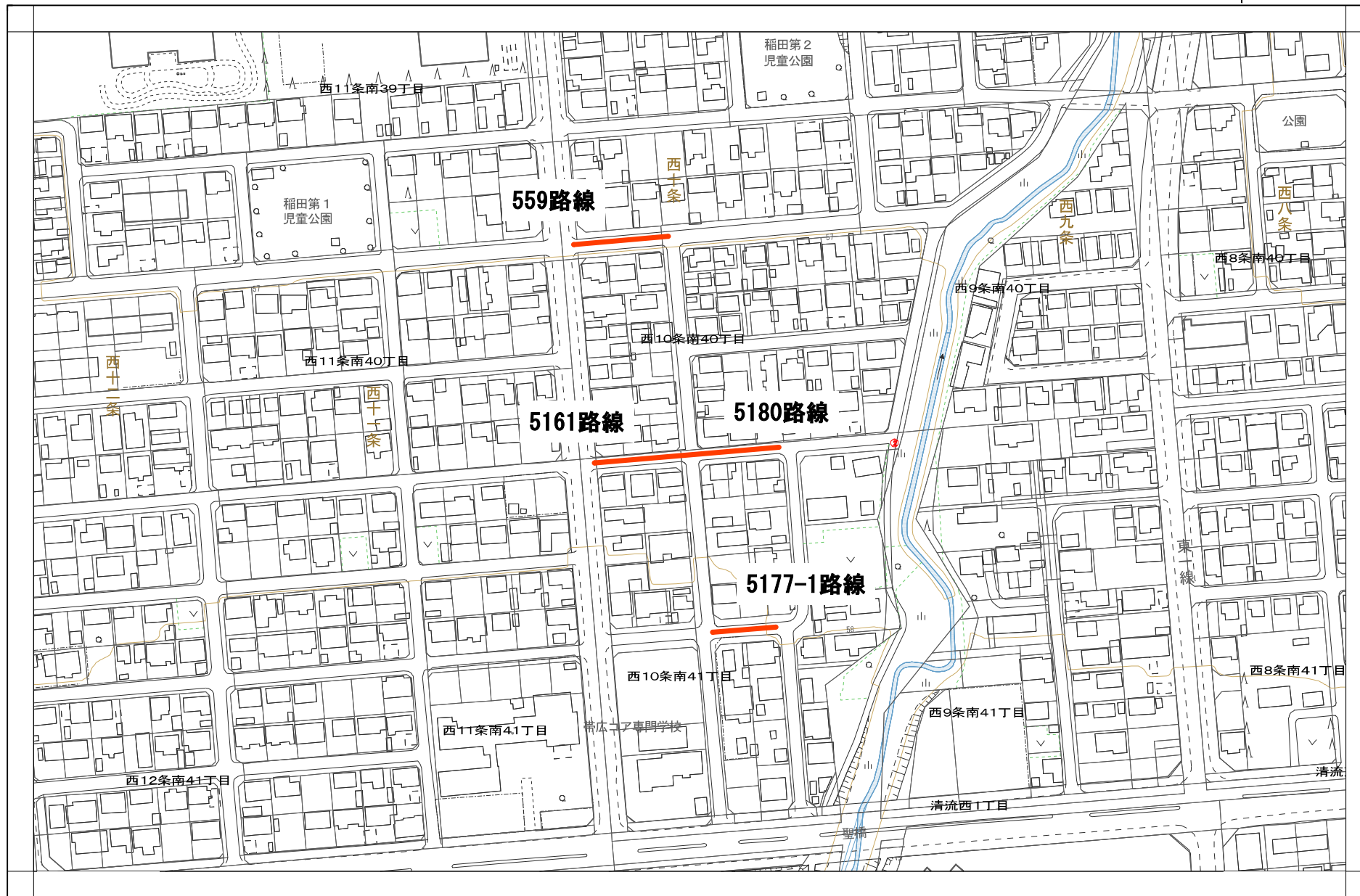
概数として扱う数量一覧表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
工事名			当初		工事区分	管路
第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼ口市債)						
アスファルト舗装復旧工		式		1		
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2		110		概数
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 1.4m以上3.0m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2		80		概数
排水構造物撤去工		式		1		
発生材運搬		回		1		概数
発生材処分		t		0.01		概数

工事位置図



工事位置図



工 事 数 量 総 括 表

工事名 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)

帯広市上下水道部技術室下水道課

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
管路		式		1				
管きょ工(開削) <管径250mm>		式		1				
管路土工		式		1				
(管路掘削)	流用土 0.8m3BH	(m3)		(50)		< 1 m3当たり > 機械掘削工(ハックル)	m3	1
(管路掘削)	流用土 0.8m3BH D=0.5km	(m3)		(61)		< 1 m3当たり > 機械掘削工(ハックル) 発生土運搬工(10t積級) 機械積込み	m3 m3	1 1
(管路掘削)	残土 0.8m3BH D=3.9km	(m3)		(98)		< 1 m3当たり > 機械掘削工(ハックル) 発生土運搬工(10t積級) 機械積込み 土砂受入費	m3 m3 m3	1 1 1
(管路埋戻)	流用土 0.8m3BH	(m3)		(56)		< 1 m3当たり > 機械投入埋戻工(ハックル)	m3	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	事業区分	下水道		
						工事区分	管路		
						摘要			
						現場条件	単位	数量	
(管路埋戻)	流用土 0.8m3BH D=0.5km	(m3)		(68)		< 1 m3当たり > 機械投入埋戻工(バックホウ)	m3	1	
						発生土運搬工(10t積級) 機械積込み	m3	1	
						積込(ルーズ)	m3	1	
管布設工		式		1					
リブ付硬質塩化ビニル管	250	m		107		< 1 m当たり > リブ付硬質塩化ビニル管設置工(市場単価)	m	1	
マンホール削孔接続	559 既設MH 2号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	箇所		1		< 1 箇所当たり > マンホール削孔費	箇所	1	
						モルタル充填	m3	0.005	
						ます接続工	箇所	1	
						リブ用くら型マンホール継手	個	1	
モルタル充填	559 No.1MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	箇所		1		< 1 箇所当たり > モルタル充填	m3	0.004	
						ます接続工	箇所	1	
						リブ用くら型マンホール継手	個	1	

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	下水道		
						管路		
第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)						概要		
(当 初)						現場条件	単位	数量
マンホール削孔接続	559 No.1MH 1号MH 削孔径 206 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530 】	箇所		2		< 1 箇所当たり > マンホール削孔費 モルタル充填 ます接続工	箇所 m 3 箇所	1 0.001 1
マンホール削孔接続	5161 既設MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530 】	箇所		1		< 1 箇所当たり > マンホール削孔費 モルタル充填 ます接続工 リブ用くら型マンホール継手	箇所 m 3 箇所 個	1 0.004 1 1
モルタル充填	5161 No.1MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530 】	箇所		1		< 1 箇所当たり > モルタル充填 ます接続工 リブ用くら型マンホール継手	m 3 箇所 個	0.004 1 1
マンホール削孔接続	5161 No.1MH 1号MH 削孔径 206 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530 】	箇所		2		< 1 箇所当たり > マンホール削孔費 モルタル充填 ます接続工	箇所 m 3 箇所	1 0.001 1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
マンホール削孔接続	5180 既設MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	箇所		1		< 1 箇所当たり > マンホール削孔費 モルタル充填 ます接続工 リブ用くら型マンホール継手	箇所 m 3 箇所 個	1 0.004 1 1
モルタル充填	5180 No.1MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	箇所		1		< 1 箇所当たり > モルタル充填 ます接続工 リブ用くら型マンホール継手	m 3 箇所 個	0.004 1 1
マンホール削孔接続	5180 No.1MH 1号MH 削孔径 206 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	箇所		1		< 1 箇所当たり > マンホール削孔費 モルタル充填 ます接続工	箇所 m 3 箇所	1 0.001 1
マンホール削孔接続	5177-1 既設MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	箇所		1		< 1 箇所当たり > マンホール削孔費 モルタル充填 ます接続工 リブ用くら型マンホール継手	箇所 m 3 箇所 個	1 0.004 1 1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
工事名 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債) (当初) 事業区分 下水道 工事区分 管路								
モルタル充填	5177-1 No.1MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混 合 B種 C=530 】	箇所		1		< 1 箇所当たり > モルタル充填 ます接続工 リブ用くら型マンホール継手	m 3 箇所 個	0.004 1 1
マンホール削孔接続	5177-1 No.1MH 1号MH 削孔径 206 【生モルタル 配合 1 : 3 混 合 B種 C=530 】	箇所		2		< 1 箇所当たり > マンホール削孔費 モルタル充填 ます接続工	箇所 m 3 箇所	1 0.001 1
殻運搬	コンクリート(有筋) D=3.5k m 【ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル] 10 t 積級 】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3		0.1		< 1 m3当たり > 殻運搬	m 3	1
殻処分	コンクリート(有筋) 【コンクリート塊受入費 有筋 30cm程度の大きさ 】	m3		0.1		< 1 m3当たり > 処分費(t)	t	2.5
管基礎工		式		1				
碎石基礎	PRP 250 0~40mm再生骨材 w =1.15m 【ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル] 10 t 積級 】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m		106		< 1 m当たり > 碎石基礎設置工(機械施工)(市場単価) 再生骨材 土砂等運搬	m3 m 3 m 3	0.5 0.6 0.6

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	(当初)	事業区分	下水道					
		工事区分	管路					
管路土留工		式		1				
(たて込み簡易土留)	H=2.0m	(m)		(111)		< 1 m当たり > 建込工 (たて込み簡易土留)	m	1
						引抜工 (たて込み簡易土留)	m	1
建込簡易土留材質料等	H=2.0 在場日数34日	式		1		< 1 式当たり > 建込簡易土留材質料	式	1
マンホール工		式		1				
組立マンホール工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
組立1号マンホール	H=1.44 T=25 559 No.1 【生コンクリート 混合B種 箇所 C-4 18-5-40】【ダンプトラ ック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損 耗費 10 t 積級 良好 供用 日】	箇所		1		< 1 箇所当たり > 組立マンホール設置工 (市場単価)	箇所	1
						グラウンドマンホール铸铁蓋	組	1
						レベル調整駒(3ヶセット)	組	1
						緊結用ボルト・ナット(3本セット)	組	1
						調整ボルト保護スリーブ(3ヶセット)	組	1
						無収縮モルタル	m 3	0.01
						調整リング	個	1
						調整リング	個	1
						斜壁	個	1
						管取付壁	個	1
						底板	個	1
						コンクリート	m 3	0.2
						型枠	m 2	0.4
						再生骨材	m 3	0.3
						土砂等運搬	m 3	0.3

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
組立1号マンホール	H=1.77 T=25 5161 No.1 【生コンクリート 混合B種 箇所 C-4 18-5-40】【ダンプトラ ック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損 耗費 10 t 積級 良好 供用 日】	箇所		1		< 1 箇所当たり > 組立マンホール設置工 (市場単価)	箇所	1
						グラウンドマンホール铸铁蓋	組	1
						レベル調整駒(3ヶセット)	組	1
						緊結用ボルト・ナット(3本セット)	組	1
						調整ボルト保護スリーブ(3ヶセット)	組	1
						無収縮モルタル	m 3	0.02
						調整リング	個	1
						調整リング	個	1
						斜壁	個	1
						直壁	個	1
						管取付壁	個	1
						底板	個	1
						コンクリート	m 3	0.2
						型枠	m 2	0.4
						再生骨材	m 3	0.3
						土砂等運搬	m 3	0.3

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
工事名 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債) (当初) 事業区分 下水道 工事区分 管路	H=1.44 T=25 5180 No.1 【生コンクリート 混合B種 箇所 C-4 18-5-40】【ダンプトラ ック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損 耗費 10 t 積級 良好 供用 日】			1		< 1 箇所当たり > 組立マンホール設置工 (市場単価) グラウンドマンホール铸铁蓋 レベル調整駒(3ヶセット) 緊結用ボルト・ナット(3本セット) 調整ボルト保護スリーブ(3ヶセット) 無収縮モルタル 調整リング 調整リング 斜壁 管取付壁 底板 コンクリート 型枠 再生骨材 土砂等運搬	箇所 組 組 組 組 m 3 個 個 個 個 個 m 3 m 2 m 3 m 3	1 1 1 1 1 0.01 1 1 1 1 0.2 0.4 0.3 0.3

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
組立1号マンホール	H=1.54 T=25 5177-1 No.1 【生コンクリート 混合B種 箇所 C-4 18-5-40】【ダンプトラ ック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損 耗費 10 t 積級 良好 供用 日】			1		< 1 箇所当たり > 組立マンホール設置工 (市場単価)	箇所	1
						グラウンドマンホール铸铁蓋	組	1
						レベル調整駒(3ヶセット)	組	1
						緊結用ボルト・ナット(3本セット)	組	1
						調整ボルト保護スリーブ(3ヶセット)	組	1
						無収縮モルタル	m 3	0.01
						調整リング	個	2
						斜壁	個	1
						管取付壁	個	1
						底板	個	1
						コンクリート	m 3	0.2
						型枠	m 2	0.4
						再生骨材	m 3	0.3
						土砂等運搬	m 3	0.3
取付管およびます工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
作業土工		式		1				
((床掘り))		(m3)		(90)		< 1 m3当たり > 床掘り	m 3	1
((埋戻し))	流用土	(m3)		(5)		< 1 m3当たり > 埋戻し 発生土運搬工(4t積級・2t積級) 機械積込み	m 3 m3	1 0.83
((埋戻し))	0~40mm再生骨材 【ダンプトラック[オンロード ・ディーゼル] 10t積級 】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	(m3)		(45)		< 1 m3当たり > 埋戻し 再生骨材 土砂等運搬	m 3 m 3 m 3	1 1 0.83
((埋戻し))	0~80mm再生骨材 【ダンプトラック[オンロード ・ディーゼル] 10t積級 】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	(m3)		(19)		< 1 m3当たり > 埋戻し 再生骨材 土砂等運搬	m 3 m 3 m 3	1 1 0.83
((作業残土処理))	D=3.9km 【ダンプトラック[オンロード ・ディーゼル] 4t積級】 【タイヤ損耗費 4t積級 良 好 供用日】	(m3)		(56)		< 1 m3当たり > 土砂等運搬 土砂受入費	m 3 m3	1 1
ます設置工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			(当初)	事業区分	下水道		
					工事区分	管路		
ます	雨水枳 -A 【ダンプトラック[オンロード ・ディーゼル] 10t積級 】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】			16		< 1 箇所当たり > プレキャスト集水枳 上部枳 下部枳 中間枳 枳蓋 土砂等運搬	基 個 個 個 枚 m ³	1 1 1 2 1 0.1
(ます)	本管接続	(箇所)		(9)		< 1 箇所当たり > ます接続工 変換ソケット リップ付硬質塩化ビニル管用 90°支管(ゴム輪受口)	箇所 個 個	1 1 1
(ます)	マンホール接続	(箇所)		(7)		< 1 箇所当たり > ます接続工 変換ソケット 上流用マンホール継手(ゴム輪受口)	箇所 個 本	1 1 1
取付管布設工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
取付管	波状管 150mm 【合成樹脂管 波状管 150mm m 無孔管 耐圧強度2100N/m以上 可とう性100mm/50N以上 長さ4m/本導水用にも適用可】			61		< 1 m当たり > 暗渠排水管	m	1
取付管	VU管 100mm 取付管3m以上5m 未滿	m		4		< 1 m当たり > 取付管布設および支管取付工 (市場単価)	箇所	1
断熱材	t=50mm	m ²		2		< 1 m ² 当たり > 発泡スチロール設置 発泡樹脂材	m ³ 枚	0.05 0.61
(たて込み簡易土留)	H=1.5m	(m)		(29)		< 1 m当たり > 建込工 (たて込み簡易土留) 引抜工 (たて込み簡易土留)	m m	1 1
(たて込み簡易土留)	H=2.0m	(m)		(4)		< 1 m当たり > 建込工 (たて込み簡易土留) 引抜工 (たて込み簡易土留)	m m	1 1
付帯工		式		1				
舗装版破碎工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			(当初)	事業区分	下水道		
					工事区分	管路		
殻運搬	舗装版破碎 D=3.5km 【ダンプトラック[オンロード ・ディーゼル] 10t積級 】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】			42		< 1 m3当たり > 殻運搬	m 3	1
殻処分	アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30 ~50cm程度の大きさ】			42		< 1 m3当たり > 処分費(t)	t	2.26
(汚泥処分)	D=11.4km	(m3)		(0.5)		< 1 m3当たり > 産業廃棄物中間処理料金	t	1.1
						産業廃棄物中間処理料金	t	1.1
(舗装版切断)	アスファルト舗装版 15cm以下	(m)		(120)		< 1 m当たり > 舗装版切断	m	1
(舗装版切断)	アスファルト舗装版 15cm以下	(m)		(280)		< 1 m当たり > 舗装版切断	m	1
舗装版破碎	アスファルト舗装版 5cm	m2		656		< 1 m2当たり > 舗装版破碎	m 2	1
舗装版破碎	アスファルト舗装版 5cm	m2		190		< 1 m2当たり > 舗装版破碎	m 2	1
不陸整正		m2		491		< 1 m2当たり > 不陸整正	m 2	1
不陸整正	【切込砂利 0~40mm】	m2		190		< 1 m2当たり > 不陸整正	m 2	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			(当初)	事業区分	下水道		
					工事区分	管路		
アスファルト舗装復旧工		式		1				
下層路盤(車道・路肩部)	0~40mm級切込砂利 t=30cm 【切込砂利 0 ~ 4 0 mm】	m2		165		< 1 m2当たり > 下層路盤(車道・路肩部)	m2	1
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 【再生密粒度アスファルト混合物 13F As5.5~6.3% 率50% 車道用】 【アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用】	m2		64		< 1 m2当たり > 表層(車道・路肩部)	m2	1
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 【再生密粒度アスファルト混合物 13F As5.5~6.3% 率50% 車道用】 【アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用】	m2		110		< 1 m2当たり > 表層(車道・路肩部)	m2	1
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 1.4m以上3.0m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 【再生密粒度アスファルト混合物 13F As5.5~6.3% 率50% 車道用】 【アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用】	m2		80		< 1 m2当たり > 表層(車道・路肩部)	m2	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 3.0m超 【再生密粒度アスファルト混合物 13F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用】 【アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用】	m2		660		< 1 m2当たり > 表層(車道・路肩部)	m 2	1
排水構造物撤去工		式		1				
(硬質塩化ビニル管撤去)	VU管 100mm	(m)		(4)		< 1 m当たり > 硬質塩化ビニル管撤去工	m	1
(発生材運搬)		(回)		(1)		< 1 回当たり > 現場発生品及び支給品運搬	回	1
(発生材処分)		(t)		(0.01)		< 1 t 当たり > 産業廃棄物中間処理料金 産業廃棄物中間処理料金	t t	1 1
仮設工		式		1				
交通管理工		式		1				
(交通誘導警備員)		(人日)		(49)		< 1 人日当たり > 交通誘導警備員 A	人日	1
(交通誘導警備員)		(人日)		(25)		< 1 人日当たり > 交通誘導警備員 B	人日	1

工事数量総括表

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)				(当 初)	事業区分	下水道		
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	共通仮設費	摘要	
							現場条件	単位	数量
直接工事費		式			1				
共通仮設		式			1				
共通仮設費		式			1				
運搬費		式			1				
(仮設材運搬費)	H=2.0 【積込み荷卸し費(仮設材等) (t) 】				(12)		< 1 t当たり > 仮設材等の運搬 (鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等 仮設材等の積込み取卸し費	t t	2 1
現場環境改善費(率計上)		式			1				
共通仮設費(率計上)		式			1				
純工事費		式			1				
現場管理費		式			1				
工事原価		式			1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
一般管理費等		式		1				
工事価格		式		1				
消費税相当額		式		1				
工事費計		式		1				

単 独

2024年度施行

見積用

第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債) 実施設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	24-18-A5-0324-0	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	一般土木		
入札日(開札日)	2025年 3月19日		
歩掛適用年月	2025年 3月 7日		
単価適用年月	2025年 3月 7日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、土幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・土幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	下水道工事(2)		

積算時想定工事期間	2025年 3月26日 ~ 2025年 7月10日 (107日)		
工期の設定	通常工期	実施工期: 107日	完成期限: 2025年 7月10日
冬期労務補正	2025年03月 ~ 2025年 7月	冬期労務補正: なし	時間的制約: 時間的制約無し

2025/03/04 15:07:52

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
浸水対策下水道事業	帯広市 西9～10条南40～41丁目		

費 目	本工事費	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	工事延長 L=110.60m	
	2	PRP 250 L=29.02m	
	3	PRP 250 L=20.86m	
	4	PRP 250 L=35.86m	
	5	PRP 250 L=24.86m	
	6	組立マンホール(1号) N=4基	
	7	付帯工1式	

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	4 週 8 休以上(月単位)
共通仮設費	主たる工種	3 1 : 下水道工事 (2)
	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 3
	除雪工事補正	補正無
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地
現場管理費	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 3
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	市街地 (D I D 補正) (1) - 3
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2024/07
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	3 5 % を超えるもの
	契約保証に係る補正	

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		主たる工種		下水道工事(2)	
				工事区分	下水道	管路	管路	施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-3	
工事区分・工種・種別・細別		規格		単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
管路				式	1					
管きょ工(開削) <管径250mm>				式	1					
管路土工				式	1					
管路掘削		流用土	0.8m3BH	m3	50					単-1号 週休有
管路掘削		流用土 =0.5km	0.8m3BH D	m3	61					単-2号 週休有
管路掘削		残土	0.8m3BH D=3 .9km	m3	98					単-3号 週休有
管路埋戻		流用土	0.8m3BH	m3	56					単-4号 週休有
管路埋戻		流用土	0.8m3BH D= 0.5km	m3	68					単-5号 週休有
管布設工				式	1					
リ付硬質塩化ビニル管		250		m	107					単-6号 週休有
マンホール削孔接続		559 既設MH 2号MH 削 孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530 】		箇所	1					単-7号 週休有

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		下水道	主たる工種	下水道工事(2)		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
モルタル充填	559 No.1MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】			箇所	1						単-8号 週休有
マンホール削孔接続	559 No.1MH 1号MH 削孔径 206 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】			箇所	2						単-9号 週休有
マンホール削孔接続	5161 既設MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】			箇所	1						単-10号 週休有
モルタル充填	5161 No.1MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】			箇所	1						単-11号 週休有
マンホール削孔接続	5161 No.1MH 1号MH 削孔径 206 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】			箇所	2						単-12号 週休有
マンホール削孔接続	5180 既設MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】			箇所	1						単-13号 週休有
モルタル充填	5180 No.1MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】			箇所	1						単-14号 週休有

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		下水道		主たる工種		下水道工事(2)	
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
	マンホール削孔接続			5180 No.1MH 1号MH 削孔径 206 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】	箇所	1						単-15号 週休有
	マンホール削孔接続			5177-1 既設MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】	箇所	1						単-16号 週休有
	モルタル充填			5177-1 No.1MH 1号MH 削孔径 356 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】	箇所	1						単-17号 週休有
	マンホール削孔接続			5177-1 No.1MH 1号MH 削孔径 206 【生モルタル 配合1 : 3 混合B種 C=530】	箇所	2						単-18号 週休有
	殻運搬			コンクリート(有筋) D=3.5km 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t 積級 】【タイヤ損耗費 10t 積級 良好 供用日】	m3	0.1						単-19号 概数 週休有
	殻処分			コンクリート(有筋) 【コンクリート塊受入費 有筋 30cm 程度の大きさ】	m3	0.1						単-20号 概数 週休有
	管基礎工				式	1						

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分 下水道		主たる工種	下水道工事(2)		
	工事区分・工種・種別・細別			単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	碎石基礎	PRP 250 0~40mm再生骨材 w=1.15m 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m	106						単-21号 週休有
	管路土留工		式	1						
	たて込み簡易土留	H=2.0m	m	111						単-22号 週休有
	建込簡易土留材質料等	H=2.0 在場日数34日	式	1						単-23号 週休有
	マンホール工		式	1						
	組立マンホール工		式	1						
	組立1号マンホール	H=1.44 T=25 559 No.1 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	箇所	1						単-24号 週休有

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		下水道	主たる工種	下水道工事(2)		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
組立1号マンホール	H=1.77 T=25 5161 No.1 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】			箇所	1						単-25号 週休有
組立1号マンホール	H=1.44 T=25 5180 No.1 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】			箇所	1						単-26号 週休有
組立1号マンホール	H=1.54 T=25 5177-1 No.1 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】			箇所	1						単-27号 週休有
取付管およびます工				式	1						
作業土工				式	1						

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		下水道	主たる工種	下水道工事(2)		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	(床掘り)				m3	90					単-28号 週休有
	(埋戻し)			流用土	m3	5					単-29号 週休有
	(埋戻し)			0~40mm再生骨材 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	45					単-30号 週休有
	(埋戻し)			0~80mm再生骨材 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	19					単-31号 週休有
	(作業残土処理)			D=3.9km 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級】 【タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日】	m3	56					単-32号 週休有
	ます設置工				式	1					
	ます			雨水樹 -A 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	箇所	16					単-33号 週休有

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		下水道	主たる工種	下水道工事(2)		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
ます	本管接続			箇所	9						単-34号 週休有
ます	マンホール接続			箇所	7						単-35号 週休有
取付管布設工				式	1						
取付管	波状管 150mm 【合成樹脂管 波状管 150mm 無孔管 耐圧強度2100N/m以上 可とう性100mm/50N 以上 長さ4m/本導水 用にも適用可】			m	61						単-36号 週休有
取付管	VU管 100mm 取付管3 m以上5m未満			m	4						単-37号 週休有
断熱材	t=50mm			m ²	2						単-38号 週休有
たて込み簡易土留	H=1.5m			m	29						単-39号 週休有
たて込み簡易土留	H=2.0m			m	4						単-40号 週休有
付帯工				式	1						
舗装版破碎工				式	1						

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		下水道	主たる工種	下水道工事(2)		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		下水道	主たる工種	下水道工事(2)		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
舗装版破碎	舗装版破碎 D=3.5km 【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】			m3	42						単-41号 概数 週休有
舗装版破碎	舗装版破碎 D=3.5km 【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】			m3	42						単-42号 概数 週休有
汚泥処分	D=11.4km			m3	0.5						単-43号 概数 週休有
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下			m	120						単-44号 概数 週休有
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下			m	280						単-45号 概数 週休有
舗装版破碎	アスファルト舗装版 5cm			m2	656						単-46号 概数 週休有
舗装版破碎	アスファルト舗装版 5cm			m2	190						単-47号 概数 週休有
不陸整正				m2	491						単-48号 概数 週休有
不陸整正	【切込砂利 0~40mm】			m2	190						単-49号 概数 週休有
アスファルト舗装復旧工				式	1						

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分		下水道	主たる工種	下水道工事(2)		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	下層路盤(車道・路肩部)			0~40mm級切込砂利 t =30cm 【切込砂利 0 ~ 4 0 mm】	m2	165					単-50号 週休有
	表層(車道・路肩部)			各種(2.30以上2.40t/m 3未満) 1.4m未満(1 層当り平均仕上り厚50 mm以下) 【再生密粒度アスファ ルト混合物 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用 】【アスファルト乳剤 P K - 3 プライム コート用】	m2	64					単-51号 週休有
	表層(車道・路肩部)			各種(2.30以上2.40t/m 3未満) 1.4m未満(1 層当り平均仕上り厚50 mm以下) 【再生密粒度アスファ ルト混合物 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用 】【アスファルト乳剤 P K - 3 プライム コート用】	m2	110					単-52号 概数 週休有

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初	事業区分	下水道	主たる工種	下水道工事(2)	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m 3未満) 1.4m以上3. 0m未満(1層当り平均仕 上り厚50mm以下) 【再生密粒度アスファ ルト混合物 13F As 5.5 ~ 6.3 % 率50% 車道用 】【アスファルト乳剤 PK-3 プライム コート用】	m2	80					単-53号 概数 週休有
	表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m 3未満) 3.0m超 【再生密粒度アスファ ルト混合物 13F As 5.5 ~ 6.3 % 率50% 車道用 】【アスファルト乳剤 PK-3 プライム コート用】	m2	660					単-54号 週休有
	排水構造物撤去工		式	1					
	硬質塩化ビニル管撤去	VU管 100mm	m	4					単-55号 週休有
	発生材運搬		回	1					単-56号 概数 週休有
	発生材処分		t	0.01					単-57号 概数 週休有
	仮設工		式	1					

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当 初	事業区分		主たる工種		下水道工事(2)	
				工事区分	管路	施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-3			
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
交通管理工			式	1						
交通誘導警備員			人日	49						単-58号 週休有
交通誘導警備員			人日	25						単-59号 週休有
直接工事費			式	1						
共通仮設			式	1						
共通仮設費			式	1						
運搬費			式	1						
仮設材運搬費		H=2.0 【積み荷卸し費(仮設材等) 】	t	12						単-60号 週休有
現場環境改善費(率計上)			式	1						
共通仮設費(率計上)			式	1						
純工事費			式	1						
現場管理費			式	1						

設計内訳書

工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当 初	事業区分	下水道	主たる工種	下水道工事(2)	
				工事区分	共通仮設費	施工地域	市街地(D.I.D補正)(1)-3		
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	工事原価		式	1					
	一般管理費等		式	1					
	工事価格		式	1					
	消費税相当額		式	1					
	工事費計		式	1					

工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種 単独（当該工事）	下水道工事（2）	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（-）		
11	管理費区分1		橋梁、PC桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分2, 7		工場原価
13	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分9		間接費非対象額
15	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
16	対象額支給品（+）		
17	無償貸付機械評価額（+）		
18	共通仮設費対象額 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分） 率（補正前） 単独（追加工事）		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分） 率（補正後）		週休2日制補正係数 1.03有り
30	計上額 単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、PC桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	下水道工事(2)	
2	単独(追加工事)純工事費		
3	単独(追加工事)直接工事費		
4	単独(追加工事)共通仮設費		
5	非対象額計(-)		
6	管理費区分2,7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品(+)		
11	無償貸付機械評価額(+)		
12	現場管理費対象純工事費 単独(追加工事)		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率(補正前) 単独(追加工事)		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独(追加工事)		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		帯広市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独(追加工事)		
27	現工事		
28	率(補正後)		週休2日制補正係数 1.05有り
29	計上額 単独(追加工事)		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名 帯広市上下水道部技術室下水道課
 発注年月 契約区分

工事番号 第 回変更
 主工種 下水道工事(2)

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計(-)		
7	管理費区分9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独(追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率(補正前) 単独(追加工事)		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独(追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独(追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価(当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独(追加工事)		
24	一般管理費等 率(補正後)		
25	計上額 単独(追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
殻処分	コンクリート（有筋） 【コンクリート塊受入費 有筋 30cm程度の大きさ】	m3			
コンクリート塊受入費	有筋 30cm程度の大きさ	t	100		
殻処分	アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30～50cm程度の大きさ】	m3			
処分費（t）		t	2.26		
アスファルト塊受入費	30～50cm程度の大きさ	t	100		
汚泥処分	D=11.4km	m3			
産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率85%以上（計量費含む）無機性汚泥	t	1.1		

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W>3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

区分	条件	算出根拠
A	「W 3%」かつ 「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ 「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書 < データ無し >

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管路掘削	流用土 0.8m3BH	m3	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
機械掘削工 (ハッパ)	ハッパ規格 = 排対(2次)山積0.8m3(平0.6m3) :	m3	1			DGD10030 管理費区分 無 単-61号
計						
単価						

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
管路掘削	流用土 0.8m3BH D=0.5km	m3	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
機械掘削工(ハッホ)	ハッホ規格 = 排対(2次)山積0.8m3(平0.6m3) :	m3	1			DGD10030 管理費区分 無 単-61号
発生土運搬工(10t積級) 機械積込み	運搬距離(実数入力) = 0.5km : DID区間 = DI D区間あり : ハッホ規格 = 排対(2次)山積0.8m 3(平0.60m3) : 外損耗費 = 良好 :	m3	1			DGD10150 管理費区分 無 単-62号
計						
単価						

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管路掘削	残土 0.8m3BH D=3.9km	m3	1			
機械掘削工(ハッパ)	ハッパ規格 = 排対(2次)山積0.8m3(平0.6m3) :	m3	1			DGD10030 管理費区分 無 単-61号
発生土運搬工(10t積級) 機械積込み	運搬距離(実数入力) = 3.9km : DID区間 = DI D区間あり : ハッパ規格 = 排対(2次)山積0.8m 3(平0.60m3) : 夕作損耗費 = 良好 :	m3	1			DGD10150 管理費区分 無 単-63号
土砂受入費		m3	1			WYB00118 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	管路埋戻				単位	m3	数量	1	単価	
規格	流用土 0.8m3BH				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
機械投入埋戻工(ハックホ)	ハックホ規格 = 排対(2次)山積0.8m3(平0.6m3) : タンパ締固め数量(m3) (実数) = 90m3 :	m3	1			DGD10130 管理費区分 無 単-64号				
計										
単価										

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
管路埋戻	流用土 0.8m3BH D=0.5km	m3	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
機械投入埋戻工(ハックホ)	ハックホ規格 = 排対(2次)山積0.8m3(平0.6m3) : タンパ締め数量(m3) (実数) = 90m3 :	m3	1			DGD10130 管理費区分 無 単-64号
発生土運搬工(10t積級) 機械積込み	運搬距離(実数入力) = 0.5km : DID区間 = DI D区間あり : ハックホ規格 = 排対(2次)山積0.8m 3(平0.60m3) : タイヤ損耗費 = 良好 :	m3	1			DGD10150 管理費区分 無 単-62号
積込(ルーズ)	土質 = 土砂 : 作業内容 = 土量50,000m3未満 :	m 3	1			CB210020 管理費区分 無 単-65号
計						
単価						

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	リ付硬質塩化ビニル管				単位	m	数量	1	単価	
規格	250				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
リ付硬質塩化ビニル管設置工 (市場単価)	規格・仕様 = 呼び径 250mm : 施工規模 = 20m 以上 : 時間的制約を受ける場合の補正 = 無 : 夜間作業補正 = 無 :	m	1			DGD60020 管理費区分 無 単-66号				
計										
単価										

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
マンホール削孔接続	既設MH (流入側) 削孔径 356 (PRP 250)	箇所	1			WYB00009 管理費区分 無 下水道見積単価
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B 種 C=530】	m ³	0.005			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
リブ用くら型マンホール継手	250 × 1400	個	1			WYB00189 管理費区分 無 下水道見積単価
計						
単価						

1次単価表

単-8号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		単位	箇所	数量	単価	金額	単価
モルタル充填						1	
規格		559 No.1MH 1号MH 削孔径 356【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】					
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	m ³	0.004			WF851500 管理費区分 無 単-67号	
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号	
リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1			WYB00191 管理費区分 無 下水道見積単価	
計							
単価							

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価
マンホール削孔接続	559 No.1MH 1号MH 削孔径 206【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】			1			
名称	規格 / 条件	単位	箇所	数量	単価	金額	摘要
マンホール削孔費	1号MH (流入側) 削孔径 206 (150)	箇所		1			WYB00012 管理費区分 無 下水道見積単価
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	m ³		0.001			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所		1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
計							
単価							

1次単価表

単-10号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
マンホール削孔接続	既設MH (流入側) 削孔径 356 (PRP 250)	箇所	1			WYB00194 管理費区分 無 下水道見積単価
マンホール削孔費	既設MH (流入側) 削孔径 356 【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530】	m ³	0.004			WF851500 管理費区分 無 単-67号
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530】	m ³	0.004			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1			WYB00195 管理費区分 無 下水道見積単価
計						
単価						

1次単価表

単-11号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		単位	箇所	数量	単価	金額	単価
モルタル充填				1			
規格 5161 No.1MH 1号MH 削孔径 356【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530】							
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530】	m ³	0.004			WF851500 管理費区分 無 単-67号	
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号	
リブ用くら型マンホール継手	250 x 1050	個	1			WYB00196 管理費区分 無 下水道見積単価	
計							
単価							

1次単価表

単-12号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
マンホール削孔接続	5161 No.1MH 1号MH 削孔径 206【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530】	箇所	1			WYB00192 管理費区分 無 下水道見積単価
マンホール削孔費	1号MH (流入側) 削孔径 206 (150)	箇所	1			
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530】	m ³	0.001			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
計						
単価						

1次単価表

単-13号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
マンホール削孔接続	既設MH (流入側) 削孔径 356 (PRP 250)	箇所	1			WYB00197 管理費区分 無 下水道見積単価
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	m ³	0.004			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1			WYB00198 管理費区分 無 下水道見積単価
計						
単価						

1次単価表

単-14号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	m ³	0.004			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1			WYB00199 管理費区分 無 下水道見積単価
計						
単価						

1次単価表

単-15号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
マンホール削孔接続	5180 No.1MH 1号MH 削孔径 206【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530】	箇所	1			WYB00200 管理費区分 無 下水道見積単価
マンホール削孔費	1号MH (流入側) 削孔径 206 (150)	箇所	1			
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合B種 C=530】	m ³	0.001			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
計						
単価						

1次単価表

単-16号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
マンホール削孔接続	既設MH (流入側) 削孔径 356 (PRP 250)	箇所	1			WYB00221 管理費区分 無 下水道見積単価
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	m ³	0.004			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1			WYB00222 管理費区分 無 下水道見積単価
計						
単価						

1次単価表

単-17号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価
モルタル充填	5177-1 No.1MH 1号MH 削孔径 356【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	m ³	0.004			WF851500 管理費区分 無 単-67号	
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号	
リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1			WYB00223 管理費区分 無 下水道見積単価	
計							
単価							

1次単価表

単-18号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
マンホール削孔接続	5177-1 No.1MH 1号MH 削孔径 206【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	箇所	1			WYB00224 管理費区分 無 下水道見積単価
マンホール削孔費	1号MH (流入側) 削孔径 206 (150)	箇所	1			
モルタル充填	【生モルタル 配合 1 : 3 混合 B種 C=530】	m ³	0.001			WF851500 管理費区分 無 単-67号
ます接続工		箇所	1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
計						
単価						

1次単価表

単-19号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称	殻運搬				単位	m3	数量	1	単 価
規 格	コンクリート(有筋) D=3.5km【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】				単位		数量	1	単 価
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
殻運搬	殻発生作業=コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし:積込工法区分=機械積込: DID区間の有無=有り:運搬距離(km)(DID区間の有無)=5.7km以下:費用の内訳=全ての費用: 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	1			CB227010 管理費区分 無 単-69号			
計									
単価									

1次単価表

単-20号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	穀処分				単位	m3	数量	1	単価	
規格	コンクリート(有筋)【コンクリート塊受入費 有筋 30cm程度の大きさ】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
処分費(t)	【コンクリート塊受入費 有筋 30cm程度の大きさ】	t	2.5			WB020052 管理費区分 有 単-70号				
計										
単価										

1次単価表

単-21号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名 砕石基礎 規 PRP 250 0~40mm再生骨材 w=1.15m【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 格 10 t 積級 良好 供用日 】		単位	m	数量	1	単価
砕石基礎設置工(機械施工)(市場単価)	施工規模 = 10m3以上 : 時間的制約を受ける場合の補正 = 無 : 夜間作業補正 = 無 :	m3	0.5			DGD60060 管理費区分 無 単-71号
再生骨材	0 ~ 4 0 mm	m 3	0.6			ZKD2054000 管理費区分 無 地方資材単価
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m 3	0.6			CB210110 管理費区分 無 単-72号
計						
単価						

1次単価表

単-22号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
たて込み簡易土留	H=2.0m	m	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
建込工 (たて込み簡易土留)	掘削深 = 掘削深2.0m以下 :	m	1			DGD10240 管理費区分 無 単-73号
引抜工 (たて込み簡易土留)	掘削深 = 掘削深2.0m以下 : レン賃料補正 = 標準 (1.0) :	m	1			DGD10250 管理費区分 無 単-74号
計						
単価						

1次単価表

単-23号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
建込簡易土留材賃料等		式				
規格 H=2.0 在場日数34日		単位			1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
建込簡易土留材賃料	H=2.0 在場日数34日	式	1			WYB00018 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-24号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
組立1号マンホール	H=1.44 T=25 559 No.1【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	箇所	1			DGD60070 管理費区分 無 単-75号
組立マンホール設置工 (市場単価)	規格・仕様 = 1号 (900mm) 3m以下 : 施工規模 = 4箇所以上 : 時間的制約を受ける場合の補正 = 無 : 夜間作業補正 = 無 :	箇所	1			
グラウンドマンホール鋳鉄蓋	JIS型 (勾配受) 600mm T - 25 浮上防止、かぎ付	組	1			ZAB4726000 管理費区分 無 刊行物単価
レベル調整駒 (3ヶセット)	M16	組	1			WYB00020 管理費区分 無 下水道見積単価
緊結用ボルト・ナット (3本セット)	H=400 M16・SUS304	組	1			WYB00021 管理費区分 無 下水道見積単価
調整ボルト保護スリーブ (3ヶセット)		組	1			WYB00023 管理費区分 無 下水道見積単価
無収縮モルタル	下水道鉄蓋調整用	m ³	0.01			ZAA0360000 管理費区分 無 道建設部策定単価
調整リング	600 × 100 W=60kg	個	1			WYB00024 管理費区分 無 下水道見積単価
調整リング	600 × 150 W=90kg	個	1			WYB00201 管理費区分 無 下水道見積単価
斜壁	1号 600/900 × 300 W=230kg	個	1			WYB00133 管理費区分 無 下水道見積単価
管取付壁	1号 900 × 900 W=510kg	個	1			WYB00027 管理費区分 無 下水道見積単価
底板	1号 1110 × 130 W=310kg	個	1			WYB00028 管理費区分 無 下水道見積単価

1次単価表

単-24号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名称	組立1号マンホール		単位			1	単価
規格	H=1.44 T=25 559 No.1【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】						
名称	コンクリート		m ³	0.2			CB240010 管理費区分 無 単-76号
	構造物種別 = 無筋・鉄筋構造物 : 打設工法 = ハック杓 (クレーン機能付) 打設 : コンクリート規格 = 各種 : 養生工の種類 = 養生無し : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】						
名称	型枠		m ²	0.4			CB240210 管理費区分 無 単-77号
	型枠の種類 = 一般型枠 : 構造物の種類 = 鉄筋・無筋構造物 (合板円形型枠) :						
名称	再生骨材		m ³	0.3			ZKD2058000 管理費区分 無 地方資材単価
	0 ~ 80 mm						
名称	土砂等運搬		m ³	0.3			CB210110 管理費区分 無 単-78号
	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = ハック杓山積1.4m ³ (平積1.0m ³) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】						
計							
単価							

1次単価表

単-25号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
組立1号マンホール	H=1.77 T=25 5161 No.1【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	箇所	1			DGD60070 管理費区分 無 単-75号
組立マンホール設置工 (市場単価)	規格・仕様 = 1号 (900mm) 3m以下 : 施工規模 = 4箇所以上 : 時間的制約を受ける場合の補正 = 無 : 夜間作業補正 = 無 :	箇所	1			
グラウンドマンホール鋳鉄蓋	JIS型 (勾配受) 600mm T-25 浮上防止、かぎ付	組	1			ZAB4726000 管理費区分 無 刊行物単価
レベル調整駒 (3ヶセット)	M16	組	1			WYB00210 管理費区分 無 下水道見積単価
緊結用ボルト・ナット (3本セット)	H=400 M16・SUS304	組	1			WYB00211 管理費区分 無 下水道見積単価
調整ボルト保護スリーブ (3ヶセット)		組	1			WYB00212 管理費区分 無 下水道見積単価
無収縮モルタル	下水道鉄蓋調整用	m ³	0.02			ZAA0360000 管理費区分 無 道建設部策定単価
調整リング	600×100 W=60kg	個	1			WYB00213 管理費区分 無 下水道見積単価
調整リング	600×150 W=90kg	個	1			WYB00214 管理費区分 無 下水道見積単価
斜壁	1号 600/900×300 W=230kg	個	1			WYB00215 管理費区分 無 下水道見積単価
直壁	900×300 W=170kg	個	1			WYB00218 管理費区分 無 下水道見積単価
管取付壁	1号 900×900 W=510kg	個	1			WYB00216 管理費区分 無 下水道見積単価

1次単価表

単-25号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
組立1号マンホール						
規	H=1.77 T=25 5161 No.1【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル	単位			1	単価
格	】 10 t 積級】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】					
底板	1号 1110×130 W=310kg	個	1			WYB00217 管理費区分 無 下水道見積単価
コンクリート	構造物種別 = 無筋・鉄筋構造物 : 打設工法 = ハックル (クレーン機能付) 打設 : コンクリート規格 = 各種 : 養生工の種類 = 養生無し : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】	m ³	0.2			CB240010 管理費区分 無 単-79号
型枠	型枠の種類 = 一般型枠 : 構造物の種類 = 鉄筋・無筋構造物 (合板円形型枠) :	m ²	0.4			CB240210 管理費区分 無 単-80号
再生骨材	0 ~ 80 mm	m ³	0.3			ZKD2058000 管理費区分 無 地方資材単価
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = ハックル山積1.4m ³ (平積1.0m ³) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m ³	0.3			CB210110 管理費区分 無 単-81号
計						
単価						

1次単価表

単-26号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
組立1号マンホール	H=1.44 T=25 5180 No.1【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	箇所	1			DGD60070 管理費区分 無 単-75号
組立マンホール設置工 (市場単価)	規格・仕様 = 1号 (900mm) 3m以下 : 施工規模 = 4箇所以上 : 時間的制約を受ける場合の補正 = 無 : 夜間作業補正 = 無 :	箇所	1			ZAB4726000 管理費区分 無 刊行物単価
グラウンドマンホール鋳鉄蓋	JIS型 (勾配受) 600mm T-25 浮上防止、かぎ付	組	1			WYB00202 管理費区分 無 下水道見積単価
レベル調整駒 (3ヶセット)	M16	組	1			WYB00203 管理費区分 無 下水道見積単価
緊結用ボルト・ナット (3本セット)	H=400 M16・SUS304	組	1			WYB00204 管理費区分 無 下水道見積単価
調整ボルト保護スリーブ (3ヶセット)		組	1			ZAA0360000 管理費区分 無 道建設部策定単価
無収縮モルタル	下水道鉄蓋調整用	m ³	0.01			WYB00205 管理費区分 無 下水道見積単価
調整リング	600×100 W=60kg	個	1			WYB00206 管理費区分 無 下水道見積単価
調整リング	600×150 W=90kg	個	1			WYB00207 管理費区分 無 下水道見積単価
斜壁	1号 600/900×300 W=230kg	個	1			WYB00208 管理費区分 無 下水道見積単価
管取付壁	1号 900×900 W=510kg	個	1			WYB00209 管理費区分 無 下水道見積単価
底板	1号 1110×130 W=310kg	個	1			

1次単価表

単-26号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
組立1号マンホール						
規格外 H=1.44 T=25 5180 No.1 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40 】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】		単位			1	単価
コンクリート	構造物種別 = 無筋・鉄筋構造物：打設工法 = ハック杓 (クレーン機能付) 打設：コンクリート規格 = 各種：養生工の種類 = 養生無し：費用の内訳 = 全ての費用： 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40 】	m ³	0.2			CB240010 管理費区分 無 単-82号
型枠	型枠の種類 = 一般型枠：構造物の種類 = 鉄筋・無筋構造物 (合板円形型枠)：	m ²	0.4			CB240210 管理費区分 無 単-83号
再生骨材	0 ~ 80 mm	m ³	0.3			ZKD2058000 管理費区分 無 地方資材単価
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準：積込機種・規格 = ハック杓山積1.4m ³ (平積1.0m ³)：土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)：DID区間の有無 = 有り：運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km以下： 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m ³	0.3			CB210110 管理費区分 無 単-84号
計						
単価						

1次単価表

単-27号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
組立1号マンホール						
規格ル 10 t 積級	H=1.54 T=25 5177-1 No.1【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼ] 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	箇所	1			DGD60070 管理費区分 無 単-75号
組立マンホール設置工 (市場単価)	規格・仕様 = 1号 (900mm) 3m以下 : 施工規模 = 4箇所以上 : 時間的制約を受ける場合の補正 = 無 : 夜間作業補正 = 無 :	箇所	1			DGD60070 管理費区分 無 単-75号
グラウンドマンホール鋳鉄蓋	JIS型 (勾配受) 600mm T - 25 浮上防止、かぎ付	組	1			ZAB4726000 管理費区分 無 刊行物単価
レベル調整駒 (3ヶセット)	M16	組	1			WYB00225 管理費区分 無 下水道見積単価
緊結用ボルト・ナット (3本セット)	H=350 M16・SUS304	組	1			WYB00226 管理費区分 無 下水道見積単価
調整ボルト保護スリーブ (3ヶセット)		組	1			WYB00227 管理費区分 無 下水道見積単価
無収縮モルタル	下水道鉄蓋調整用	m ³	0.01			ZAA0360000 管理費区分 無 道建設部策定単価
調整リング	600 × 100 W=60kg	個	2			WYB00228 管理費区分 無 下水道見積単価
斜壁	1号 600/900 × 300 W=230kg	個	1			WYB00230 管理費区分 無 下水道見積単価
管取付壁	1号 900 × 900 W=510kg	個	1			WYB00231 管理費区分 無 下水道見積単価
底板	1号 1110 × 130 W=310kg	個	1			WYB00232 管理費区分 無 下水道見積単価

1次単価表

単-27号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
組立1号マンホール						
規格ル	H=1.54 T=25 5177-1 No.1【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼ 10 t 積級】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	単位			1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート	構造物種別 = 無筋・鉄筋構造物：打設工法 = ハック杓 (クレーン機能付) 打設：コンクリート規格 = 各種：養生工の種類 = 養生無し：費用の内訳 = 全ての費用： 【生コンクリート 混合B種 C-4 18-5-40】	m ³	0.2			CB240010 管理費区分 無 単-85号
型枠	型枠の種類 = 一般型枠：構造物の種類 = 鉄筋・無筋構造物 (合板円形型枠)：	m ²	0.4			CB240210 管理費区分 無 単-86号
再生骨材	0 ~ 80 mm	m ³	0.3			ZKD2058000 管理費区分 無 地方資材単価
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準：積込機種・規格 = ハック杓山積1.4m ³ (平積1.0m ³)：土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)：DID区間の有無 = 有り：運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km以下： 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m ³	0.3			CB210110 管理費区分 無 単-87号
計						
単価						

1次単価表

単-28号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
(床掘り)		m3			1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り	土質 = 土砂 : 施工方法 = 上記以外 (小規模) : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 3	1			CB210030 管理費区分 無 単-88号
計						
単価						

1次単価表

単-29号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し	施工方法 = 上記以外 (小規模) : 土質 = 土砂 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 3	1			CB210410 管理費区分 無 単-89号
発生土運搬工(4t積級・2t積級) 機械積込み	ダンプトラック規格 = ダンプトラック 2t積級 : 運搬距離 (実数入力) = 0.5km : DID区間 = DID区間 あり : バックホウ規格 = 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) : タイヤ損耗費 = 良好 :	m3	0.83			DGD10160 管理費区分 無 単-90号
計						
単価						

1次単価表

単-30号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名 (埋戻し)		単位	m3		1	単価
規格	0~40mm再生骨材【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】					
埋戻し	施工方法=上記以外(小規模):土質=土砂 :費用の内訳=全ての費用:	m3	1			CB210410 管理費区分 無 単-91号
再生骨材	0~40mm	m3	1			ZKD2054000 管理費区分 無 地方資材単価
土砂等運搬	土砂等発生現場=標準:積込機種・規格=バックホウ積1.4m3(平積1.0m3):土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む):DID区間の有無=有り:運搬距離(km)(DID区間有)=4.5km以下: 【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	0.83			CB210110 管理費区分 無 単-92号
計						
単価						

1次単価表

単-31号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し	施工方法 = 上記以外 (小規模) : 土質 = 土砂 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 3	1			CB210410 管理費区分 無 単-93号
再生骨材	0 ~ 8 0 mm	m 3	1			ZKD2058000 管理費区分 無 地方資材単価
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ積1.4m3 (平積1.0m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 1 0 t 積級 】 【 タイヤ損耗費 1 0 t 積級 良好 供用日 】	m 3	0.83			CB210110 管理費区分 無 単-94号
計						
単価						

1次単価表

単-32号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
(作業残土処理)						
規格	D=3.9km【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 】【タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】					
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 小規模：積込機種・規格 = ハックリ山積0.28m3 (平積0.2m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km 以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 】【タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			CB210110 管理費区分 無 単-95号
土砂受入費		m3	1			WYB00115 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-33号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ます						
規格	雨水枡 -A【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	単位			1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
プレキャスト集水枡	作業区分 = 据付：製品質量 (kg/基) = 200kg を超え400kg以下：基礎碎石の有無 = 有り： 費用の内訳 = 全ての費用：	基	1			CB222800 管理費区分 無 単-96号
上部枡	型A 560×560×250/270mm 参考質量118kg/個	個	1			ZAB4102000 管理費区分 無 道建設部策定単価
下部枡	型A 560×560×580mm 参考質量218kg/個	個	1			ZAB4104000 管理費区分 無 道建設部策定単価
中間枡	型A 560×560×50 参考重量19kg/個	個	2			WYB00116 管理費区分 無 下水道見積単価
枡蓋	鋼製 T-25 型A上部枡用 普通目 365×420×56mm 参考質量 20kg/枚 R-2	枚	1			ZAB4452000 管理費区分 無 道建設部策定単価
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準：積込機種・規格 = ハッ クホ山積1.4m3 (平積1.0m3)：土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)：DID区間の有無 = 有り：運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km以下： 【ダンプトラック【オンロード・ディーゼル】 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	0.1			CB210110 管理費区分 無 単-97号
計						
単価						

1次単価表

単-34号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価
ます	本管接続			1			
名称	規格 / 条件	単位	箇所	数量	単価	金額	摘要
ます接続工		箇所		1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
変換ソケット	塩ビ管 150mm × 合成樹脂管 150	個		1			WYB00159 管理費区分 無 北海道農政部資材単価
リブ付硬質塩化ビニル管用 90°支管(ゴム輪受口)	取付け管呼び径 150mm J S W A S K - 1 3 9 0 S V R - P R P	個		1			ZAC9565000 管理費区分 無 刊行物単価
計							
単価							

1次単価表

単-35号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価
ます	マンホール接続			1			
名称	規格 / 条件	単位	箇所	数量	単価	金額	摘要
ます接続工		箇所		1			DGD10850 管理費区分 無 単-68号
変換ソケット	塩ビ管 150mm × 合成樹脂管 150	個		1			WYB00219 管理費区分 無 北海道農政部資材単価
上流用マンホール継手 (ゴム輪受口)	有効長0.5m 150mm J S W A S K - 1 M R	本		1			ZAC9317000 管理費区分 無 刊行物単価
計							
単価							

1次単価表

単-36号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	取付管					m				
規格	波状管 150mm【合成樹脂管 波状管 150mm 無孔管 耐圧強度2100N/m以上 可とう性100mm/50N以上 長さ4m/本 導水用にも適用可】					単位		数量	1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
暗渠排水管	作業区分 = 据付 : 管種別 = 波状管及び網状管 : 呼び径 = 50 ~ 150mm : 継手材料費 = 要 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【合成樹脂管 波状管 150mm 無孔管 耐圧強度2100N/m以上 可とう性100mm/50N以上 長さ4m/本導水用にも適用可】	m	1			CB222770 管理費区分 無 単-98号				
計										
単価										

1次単価表

単-37号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
取付管	VU管 100mm 取付管3m以上5m未満	m	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
取付管布設および支管取付工 (市場単価)	規格・仕様 = 管径 100mm : 施工規模 = 5箇所未満 : 時間的制約を受ける場合の補正 = 無 : 夜間作業補正 = 無 : 取付管長3m未満の場合の補正 = 無 : 取付管長5m以上12m未満の補正 = 無 : 本管材質コンクリート製・陶製の補正 = 無 :	箇所	1			DGD60100 管理費区分 無 単-99号
計						
単価						

1次単価表

単-38号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
断熱材	t=50mm	m2	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
発泡スチロール設置	雑工種 = 無し :	m 3	0.05			CB225110 管理費区分 無 単-100号
発泡樹脂材	910 × 1820 × 50	枚	0.61			WYB00233 管理費区分 無 刊行物単価
計						
単価						

1次単価表

単-39号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
たて込み簡易土留	H=1.5m	m	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
建込工 (たて込み簡易土留)	掘削深 = 掘削深1.5m以下 :	m	1			DGD10240 管理費区分 無 単-101号
引抜工 (たて込み簡易土留)	掘削深 = 掘削深1.5m以下 : ｸﾚｰﾝ賃料補正 = 標準 (1.0) :	m	1			DGD10250 管理費区分 無 単-102号
計						
単価						

1次単価表

単-40号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
たて込み簡易土留	H=2.0m	m	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
建込工 (たて込み簡易土留)	掘削深 = 掘削深2.0m以下 :	m	1			DGD10240 管理費区分 無 単-73号
引抜工 (たて込み簡易土留)	掘削深 = 掘削深2.0m以下 : レン賃料補正 = 標準 (1.0) :	m	1			DGD10250 管理費区分 無 単-74号
計						
単価						

1次単価表

単-41号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬				単位	m3	数量	1	単価	
規格	舗装版破碎 D=3.5km【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
殻運搬	殻発生作業 = 舗装版破碎 : 積込工法区分 = 機械 (騒音対策不要、厚15cm以下) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 3.5km以下 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			CB227010 管理費区分 無 単-103号				
計										
単価										

1次単価表

単-42号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費 (t)	【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	t	2.26			WB020052 管理費区分 T 単-104号
計						
単価						

1次単価表

単-43号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
汚泥処分	D=11.4km	m3	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率 85%以上 (計量費含む) 無機性汚泥	t	1.1			ZKD5605800 管理費区分 T 地方資材単価
産業廃棄物中間処理料金	循環税相当額 汚泥 含水率 85%以上 (計量費含む) 無機性汚泥	t	1.1			ZKD5605900 管理費区分 9 地方資材単価
計						
単価						

1次単価表

単-44号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	舗装版種別 = アスファルト舗装版 : アスファルト舗装版厚 = 15cm以下 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			CB430510 管理費区分 無 単-105号
計						
単価						

1次単価表

単-45号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	舗装版種別 = アスファルト舗装版 : アスファルト舗装版厚 = 15cm以下 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			CB430510 管理費区分 無 単-106号
計						
単価						

1次単価表

単-46号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版破碎	舗装版種別 = アスファルト舗装版 : 障害等の有無 = 無し : 騒音振動対策 = 不要 : 舗装版厚 = 15cm 以下 : 積込作業の有無 = 有り : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 2	1			CB430310 管理費区分 無 単-107号
計						
単価						

1次単価表

単-47号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版破碎	舗装版種別 = アスファルト舗装版 : 障害等の有無 = 無し : 騒音振動対策 = 不要 : 舗装版厚 = 15cm 以下 : 積込作業の有無 = 有り : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 2	1			CB430310 管理費区分 無 単-108号
計						
単価						

1次単価表

単-48号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正		m2	1			
不陸整正	規格 / 条件 補足材料の有無 = 無し : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m 2	1			CB410010 管理費区分 無 単-109号
計						
単価						

1次単価表

単-49号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m2	数量	1	単価	
規格	【切込砂利 0 ~ 40mm】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
不陸整正	補足材料の有無 = 有り : 補足材料平均厚さ = 29mm以上34mm未満 : 補足材料 = クラッシュ C-40 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【切込砂利 0 ~ 40mm】	m 2	1			CB410010 管理費区分 無 単-110号				
計										
単価										

1次単価表

単-50号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	下層路盤(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	0~40mm級切込砂利 t=30cm【切込砂利 0 ~ 4 0 mm】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚(実数入力) = 300mm : 施工区分 = 2層施工 : 材料 = 路盤材(各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【切込砂利 0 ~ 4 0 mm】	m 2	1			CB410030 管理費区分 無 単-111号				
計										
単価										

1次単価表

単-51号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	平均幅員 = 1.4m未満(仕上厚50mm以下) : 1層当平均仕上厚 50mm以下 = 30mm : 材料 = 各種(2.30以上2.40t/m3未満) : 瀝青材料種類 = プライムコート(各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生密粒度アスファルト混合物 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用】 【アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用】	m 2	1			CB410260 管理費区分 無 単-112号
計						
単価						

1次単価表

単-52号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)【再生密粒度アスファルト混合物 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用】【アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用】	m2	1			CB410260 管理費区分 無 単-113号
計						
単価						

1次単価表

単-53号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 1.4m以上3.0m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)【再生密粒度アスファルト混合物 規格 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用】【アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用】	m2	1			CB410260 管理費区分 無 単-114号
計						
単価						

1次単価表

単-54号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	各種(2.30以上2.40t/m3未満) 3.0m超【再生密粒度アスファルト混合物 1 3 F A s 5 . 5 ~ 6 . 3 % 率 5 0 % 車道用】【アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用】	m2	1			CB410260 管理費区分 無 単-115号
計						
単価						

1次単価表

単-55号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
硬質塩化ビニル管撤去	VU管 100mm	m	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
硬質塩化ビニル管撤去工	呼び径 = 呼び径100mm :	m	1			DGD10960 管理費区分 無 単-116号
計						
単価						

1次単価表

単-56号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	回数	数量	単価	金額	単価
発生材運搬			回	1			
現場発生品及び支給品運搬	規格 / 条件 トラック規格 = 2t積 2t吊 : 片道運搬距離 = 8.8km : 1回当り平均積載質量 = 0.01 t :	回		1			D9820790 管理費区分 無 単-117号
計							
単価							

1次単価表

単-57号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
発生材処分		t			1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
産業廃棄物中間処理料金	廃プラスチック類	t	1			ZKD5648000 管理費区分 無 地方資材単価
産業廃棄物中間処理料金	循環税相当額 廃プラスチック類	t	1			ZKD5648100 管理費区分 無 地方資材単価
計						
単価						

1次単価表

単-58号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員		交通誘導警備員 A		人日	1			WB010211 管理費区分 無 単-118号
計								
単価								

1次単価表

単-59号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員		人日	1			WB010212 管理費区分 無 単-119号
計						
単価						

1次単価表

単-60号

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材運搬費	H=2.0【積込み荷卸し費（仮設材等） 】	t			1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）	発注機関区分 = 北海道・東北・北陸・中・四国・九州：片道運搬距離（実数入力）= 5.3km：製品長区分 = 12m以内：運搬割増率 = 各種（実数入力）：運搬割増率（実数入力）= 0無：その他の諸料金の有無 = 無：	t	2			WB010020 管理費区分 無 単-120号
仮設材等の積込み取卸し費	作業区分 = 積込み、取卸し（往復分）： 【積込み荷卸し費（仮設材等） 】	t	1			WB010030 管理費区分 無 単-121号
計						
単価						

参考資料(1)

単-61号

DGD10030

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
機械掘削工(ハッホ)		人	1.1			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
排対(2次)山積0.8m3(平0.6m3)		人	2.6			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
ハッホ加-排対(2次) 山積0.8m3(平積0.6m3)		時間	6			DGD10037 管理費区分 無 単-122号 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-62号

DGD10150

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	発生土運搬工(10t積級) 機械積込み				単位	m3	数量	100	単価	
規格	0.5km DID区間あり 排対(2次)山積0.8m3(平0.60m3) 良好				単位		数量		単価	
	名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
	ダンプトラックオート・ティール 10t積級	機械損耗部品補正 = 良好:	日	0.9			DGD10170 管理費区分 無 単-123号			
計										
単価										

参考資料(1)

単-63号

DGD10150

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	発生土運搬工(10t積級) 機械積込み				単位	m3	数量	100	単価	
規格	3.9km DID区間あり 排対(2次)山積0.8m3(平0.60m3) 良好				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
ダンプトラックロード・テイゼル 10t積級	機械損耗部品補正 = 良好:	日	1.9			DGD10170 管理費区分 無 単-123号				
計										
単価										

参考資料(1)

単-64号

DGD10130

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
機械投入埋戻工(ハックル)		m3				
規格	排対(2次)山積0.8m3(平0.6m3) 90m3	単位			100	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	2.5			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	3.8			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
ハックル加-ラ排対(2次) 山積0.8m3(平積0.6m3)		時間	4.5			DGD10037 管理費区分 無 単-122号 Z1
タンパ締固め	費用の内訳 = 全ての費用 :	m 3	90			CB210450 管理費区分 無 単-124号 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-65号

CB210020

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
積込(ルーズ)		m ³			1	
規格	土砂 土量50,000m ³ 未満	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ型) [標準型]	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³	%				M000202142 管理費区分 無

参考資料(1)

単-66号

DGD60020

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	リブ付硬質塩ビ管設置工 (市場単価)				単位	m	数量	1	単価
規格	呼び径 250mm 20m以上 無 無				単位		数量		単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
	リブ付硬質塩化ビニル管設置工	管径250mm 材工共	m	1			Q2G1020030 管理費区分 無 刊行物単価 Z1		
	諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1		
	計								
	単価								

参考資料(1)

単-67号

WF851500

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	モルタル充填				単位	m 3	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
	生モルタル	配合 1 : 3 混合 B 種 C=530	m 3	1			ZKD1813000 管理費区分 無 地方資材単価		
	計								
	単価								

参考資料(1)

単-68号

DGD10850

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ます接続工				箇所	数量	単価	金額	摘要
規格					単位	数量	単価	金額	摘要
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.065			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1			
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.065			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1			
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1			
計									
単価									

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-69号

CB227010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
穀運搬	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 有り 5.7km以下 全ての費用	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-70号

WB020052

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)						
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	有筋 30cm程度の大きさ	t	100				ZKD4004000 管理費区分 T 地方資材単価
計							
単価							

参考資料(1)

単-71号

DGD60060

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	単価
砕石基礎設置工(機械施工)(市場単価)	10m3以上 無 無	m3	1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
砕石基礎工(手間のみ)	機械施工 手間のみ	m3	1			Q2G1040020 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-72号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-73号

DGD10240

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
建込工 (たて込み簡易土留)		m				
掘削深2.0m以下		単位			10	単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.2			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.2			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.4			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
バックホウ[クロー]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2m3)		時間	1.1			DGD10032 管理費区分 無 単-125号 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-74号

DGD10250

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
引抜工 (たて込み簡易土留)	掘削深2.0m以下 標準 (1.0)	m	10			
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.12			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.12			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.23			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4 . 9 t吊 リース置場渡し	日	0.12			L001120001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費 (まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-75号

DGD60070

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価
組立マンホール設置工 (市場単価)	1号(900mm) 3m以下 4箇所以上 無 無			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
組立マンホール工 1号(内径900mm)	マンホール深さ3m以下 手間のみ	箇所	1			Q2G1070040 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-76号

CB240010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
コンクリート		m ³			1	
規格	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設 各種 養生無し 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
生コンクリート 混合B種	C-4 18-5-40	%				ZKD1004000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	%				L001010004 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-77号

CB240210

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠)	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
型わく工	割増対象賃金比0.898	%				R0133 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-78号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-79号

CB240010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
コンクリート		m ³			1	
規格	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設 各種 養生無し 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
生コンクリート 混合B種	C-4 18-5-40	%				ZKD1004000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	%				L001010004 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-80号

CB240210

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠)	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
型わく工	割増対象賃金比0.898	%				R0133 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-81号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-82号

CB240010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
コンクリート		m ³			1	
規格	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設 各種 養生無し 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
生コンクリート 混合B種	C-4 18-5-40	%				ZKD1004000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	%				L001010004 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-83号

CB240210

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠)	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
型わく工	割増対象賃金比0.898	%				R0133 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-84号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-85号

CB240010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
コンクリート		m ³			1	
規格	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設 各種 養生無し 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
生コンクリート 混合B種	C-4 18-5-40	%				ZKD1004000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	%				L001010004 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-86号

CB240210

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠)	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
型わく工	割増対象賃金比0.898	%				R0133 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-87号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手 (一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-88号

CB210030

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
床掘り		m ³			1	
規格	土砂 上記以外(小規模) 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	%				M000202096 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-89号

CB210410

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
埋戻し		m ³			1	
規格	上記以外(小規模) 土砂 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	%				M000202096 管理費区分 無 刊行物単価
ランマ	質量60~80kg	%				M000806001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-90号

DGD10160

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	発生土運搬工(4t積級・2t積級) 機械積込み				単位	m3	数量	10	単価	
規格	ダンプトラック 2t積級 0.5km DID区間あり 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) 良好				単位		数量		単価	
	名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
	ダンプトラックオンロード・タイヤセル 2t積級	機械損耗部品補正 = 良好:	日	0.4			DGD10190 管理費区分 無 単-126号			
計										
単価										

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-91号

CB210410

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
埋戻し		m ³			1	
規格	上記以外(小規模) 土砂 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	%				M000202096 管理費区分 無 刊行物単価
ランマ	質量60~80kg	%				M000806001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-92号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手 (一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-93号

CB210410

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
埋戻し		m ³			1	
規格	上記以外(小規模)土砂 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	%				M000202096 管理費区分 無 刊行物単価
ランマ	質量60~80kg	%				M000806001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-94号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-95号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	小規模 ハッパ山積0.28m3 (平積0.2m3) 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手 (一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【 タイヤ損耗費 】	4 t 積級 【 4 t 積級 良好 供用日 】	%				M000301002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-96号

CB222800

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
プレキャスト集水桝					1	
規格	据付 200kgを超え400kg以下 有り 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.28m ³ (平積0.2m ³)1.7t 吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型 によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	%				L001010008 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-97号

CB210110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	数量	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1		
標準単価							
労務構成比率		%					
運転手 (一般)	割増対象賃金比0.793	%					R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%					
軽油	ミニローリー渡し	%					Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%					
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%					M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-98号

CB222770

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
暗渠排水管		m			1	
規格	据付 波状管及び網状管 50~150mm 要 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
合成樹脂管	波状管 150mm 無孔管 耐圧強度2100N/m以上 可とう性100mm/50N以上 長さ4m/本導水用にも適用可	%				ZAB6406000 管理費区分 無 道建設部策定単価

参考資料(1)

単-99号

DGD60100

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	箇所	数量	単価	金額	単価
取付管布設および支管取付工 (市場単価)	管径 100mm 5箇所未満 無 無 無 無 無			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
取付管布設工および支管取付工 [材工共]	管径 1 0 0 材工共	箇所	1			Q2G1090060 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費 (まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-100号

CB225110

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	発泡スチロール設置				単位	m ³	数量	1	単価	
規格	無し				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
標準単価										
労務構成比率		%								
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価				
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価				

参考資料(1)

単-101号

DGD10240

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
建込工 (たて込み簡易土留)		m			10	
掘削深1.5m以下		単位				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.17			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.17			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.35			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
バックホウ[如-ヲ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2m3)		時間	0.9			DGD10032 管理費区分 無 単-125号 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-102号

DGD10250

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
引抜工 (たて込み簡易土留)	掘削深1.5m以下 標準 (1.0)	m	10			
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.1			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.1			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.2			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4 . 9 t吊 リース置場渡し	日	0.1			L001120001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費 (まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-103号

CB227010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
穀運搬	舗装版破碎 機械 (騒音対策不要、厚15cm以下) 有り 3.5km以下 全ての費用	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手 (一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【 タイヤ損耗費 】	10 t 積級 【 10 t 積級 良好 供用日 】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-104号

WB020052

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)					数量	金額	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価			
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100			ZKD4001000 管理費区分 T 地方資材単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-105号

CB430510

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	m	数量	単価	摘要
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	単位		1		
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
コンクリートカッタ(ブレード)	径18インチ	%				Z006540009 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径 56cm	%				M001161013 管理費区分 無

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-106号

CB430510

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
舗装版切断		m			1	
規格	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
コンクリートカッタ(ブレード)	径18インチ	%				Z006540009 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径 56cm	%				M001161013 管理費区分 無

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-107号

CB430310

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001010012 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-108号

CB430310

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	標準単価	数量	単価	摘要
舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²		1		
標準単価						
労務構成比率		%				
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001010012 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-109号

CB410010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
不陸整正		m ²			1	
規格	無し 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-109号

CB410010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	無し 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
タイヤラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-110号

CB410010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
不陸整正		m ²			1	
規格	有り 29mm以上34mm未満 クラッシュン C-40 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
切込砂利	0 ~ 40mm	%				ZKD0005000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-110号

CB410010

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	有り 29mm以上34mm未満 クラッシュン C-40 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ [普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-111号

CB410030

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
下層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	300mm 2層施工 路盤材(各種) 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
切込砂利	0 ~ 40mm	%				ZKD0005000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-111号

CB410030

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	下層路盤(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	300mm 2層施工 路盤材(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-112号

CB410260

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 30mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) プライムコート(各種) 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生密粒度アスファルト混合物	13F As 5.5~6.3% 率50% 車道用	%				ZKD0850500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-112号

CB410260

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 30mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) プライムコート(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式]	運転質量 0.5 ~ 0.6 t	%				M000804001 管理費区分 無 刊行物単価				
振動コンパクタ [前進型]	機械質量 40 ~ 60 kg	%				M000807001 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-113号

CB410260

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 50mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) プライムコート(各種) 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生密粒度アスファルト混合物	13F As 5.5~6.3% 率50% 車道用	%				ZKD0850500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1) (施工パッケージ)

単-113号

CB410260

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 50mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) プライムコート(各種)全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式]	運転質量0.5~0.6t	%				M000804001 管理費区分 無 刊行物単価				
振動コンパクタ[前進型]	機械質量40~60kg	%				M000807001 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-114号

CB410260

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 50mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) プライムコート(各種) 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生密粒度アスファルト混合物	13F As 5.5~6.3% 率50% 車道用	%				ZKD0850500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-114号

CB410260

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)		m ²			1	
1.4m以上3.0m以下 50mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) プライムコート(各種) 全ての費用		単位				
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210001 管理費区分 無 刊行物単価
振動ロー(舗装用)[搭乗・コンパクト式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001070011 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤロー[普通型]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-115号

CB410260

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	3.0m超 50mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) プライムコート(各種) 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生密粒度アスファルト混合物	13F As 5.5~6.3% 率50% 車道用	%				ZKD0850500 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-115号

CB410260

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	3.0m超 50mm 各種(2.30以上2.40t/m ³ 未満) プライムコート(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				
ロードローラ[マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)

単-116号

DGD10960

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
硬質塩化ビニル管撤去工	呼び径100mm	m	10			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.09			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.09			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
バックホウ クレーン付1.7t(2次) 山積0.28m3 平積0.2m3		日	0.05			DGD10920 管理費区分 無 単-127号
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に3%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-117号

D9820790

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	回数	数量	単価	金額	単価
現場発生品及び支給品運搬	2t積 2t吊 8.8km 0.01 t			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.11			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
トラック [クレーン装置付]	補正なし 岩石工の割増対象にしない 普通 0時間 交替制を適用しない 0無 しない 0時間	時間	0.589			K0302009 管理費区分 無 単-128号 Z1	
諸雑費 (まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(1)

単-118号

WB010211

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 A		人	1			R0803 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-119号

WB010212

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-120号

WB010020

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	仮設材等の運搬 (鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)				単位	t	数量	1	単価	
規格	北海道・東北・北陸・中・四国・九州 5.3km 12m以内 各種(実数入力) 0無 無				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
基本運賃区分B	製品長12m以内 10kmまで	t	1			Z006810101 管理費区分 無 その他単価 Z1				
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1				
計										
単価										

参考資料(1)

単-121号

WB010030

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の積込み取卸し費	積込み、取卸し(往復分)	t	1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
積込み荷卸し費(仮設材等)		t	2			Z006800004 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(2)

単-122号

DGD10037

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	時間	数量	単価	金額	単価
バックホウ(クローラ)排対(2次) 山積0.8m3(平積0.6m3)				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	人	0.17			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
軽油	ミニローリー渡し	L	15			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
バックホウ(クローラ) [標準]	排ガス型(第2次) 山積0.8m3	時間	1			M000202019 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(2)

単-123号

DGD10170

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名称 規格	ダンプトラックオンロード・ディーゼル 10t積級					
規格	良好					
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	人	1			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	58			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級	供用日	1.29			M000301005 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
タイヤ損耗費	10 t 積級 良好 供用日	供用日	1.29			Z010020105 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(2)(施工パッケージ)

単-124号

CB210450

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
タンバ締固め	全ての費用	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
タンバ及びランマ	質量 60~80kg リース置場渡し	%				L001180001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(2)

単-125号

DGD10032

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	バックホウ[加-ラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2m3)		時間	数量	1	単価	
規格	名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	人	0.17			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
	軽油	ミニローリー渡し	L	5.9			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
	バックホウ(クローラ)[標準]	排ガス型(第2次) 山積0.28m3	時間	1			M000202015 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
	諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
	計						
	単価						

参考資料(2)

単-126号

DGD10190

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		日			1	
良好		単位				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	人	1			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	21			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級	供用日	1.29			M000301001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
タイヤ損耗費	2 ~ 3 t 積級 良好 供用日	供用日	1.29			Z010020025 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(2)

単-127号

DGD10920

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	バックホウ クレーン付1.7t(2次) 山積0.28m3 平積0.2m3				単位	日	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
	運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	人	1			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1		
	軽油	ミニローリー渡し	L	35			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1		
	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	日	1.5			L001010008 管理費区分 無 刊行物単価 Z1		
	諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1		
	計								
	単価								

参考資料(2)

単-128号

K0302009

単価適用年月	20250307
歩掛適用年月	20250307
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	時間	数量	単価	金額	単価
トラック [クレーン装置付]	補正なし 岩石工の割増対象にしない 普通 0時間 交替制を適用しない 0無 しない 0時間			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手 (特殊)	割増対象賃金比0.778	人	0.17			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
軽油	ミニローリー渡し	L	3.9			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 2 t積 吊能力 2 . 0 t	時間	1			M000302009 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費 (まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

登録単価 < データ無し >

コード	名称	規格	単位	単価	登録年度	登録月	備考

個人用損料＜データ無し＞

工事番号		工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)						
コード	名称		規格	単位	区分	単価	登録年度	登録月	備考

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	280			単-106号 CB430510
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	656			単-107号 CB430310
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	190			単-108号 CB430310
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	120			単-105号 CB430510
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
	殻運搬	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込有り	m ³	0.1			単-69号 CB227010
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
	殻運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)有り	m ³	42			単-103号 CB227010
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
	処分費(t)		t	0.25			単-70号 WB020052
処分費計 (コンクリート)							
処分費 (アスファルト)							
	処分費(t)		t	94.92			単-104号 WB020052

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当初	工事区分	下水道			
				集計区分	機械損料			金額
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M000202019	バックホウ(クローラ)[標準]	排ガス型(第2次) 山積0.8m ³	時間	18.119			補正有り グリーン 刊行物単価	
M000301005	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]	10t積級	供用日	3.899			補正有り 刊行物単価	
M000202142	バックホウ(クローラ型)[標準型]	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³	供用日	0.322			補正有り	
M000301005	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]	10t積級	供用日	4.36			補正有り 刊行物単価	
M000202015	バックホウ(クローラ)[標準]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	時間	15.259			補正有り グリーン 刊行物単価	
MM000001	その他(機械)		式	1			補正有り	
M000202096	バックホウ(クローラ)[後方超小 旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	供用日	7.218			補正有り グリーン 刊行物単価	
M000806001	ランマ	質量60~80kg	供用日	3.121			補正有り 刊行物単価	
M000301001	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]	2t積級	供用日	0.214			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)							
M000301002		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級	供用日	3.302			補正有り 刊行物単価
M001161013		コンクリートカッタ [パキューム式 (超低騒音型)]	湿式 切削深 20 cm 級 ブレード径 56 cm	供用日	2.206			補正有り
M000701015		モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第2次)]	ブレード幅 3.1 m	供用日	0.951			補正有り
M000801009		ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第2次)]	運転質量 10 t 締固め幅 2.1 m	供用日	0.991			補正有り グリーン 刊行物単価
M000804001		振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式]	運転質量 0.5 ~ 0.6 t	供用日	0.855			補正有り 刊行物単価
M000807001		振動コンパクタ [前進型]	機械質量 40 ~ 60 kg	供用日	1.861			補正有り 刊行物単価
M000302009		トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 2 t 積 吊能力 2.0 t	時間	0.588			補正有り 刊行物単価

集計リスト(賃料)

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当初	工事区分	下水道			
				集計区分	賃料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
L001180001	タンパ及びランマ	質量 60 ~ 80 kg リース置場渡し	日	4.594			補正有り 刊行物単価	
L001120001	トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4.9 t 吊 リース置場渡し	日	1.67			補正有り 刊行物単価	
L001010004	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 2.9 t 吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	日	0.098			補正有り 刊行物単価	
L001010008	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7 t 吊 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 クレーン建設業者置場渡し	日	1.705			補正有り 刊行物単価	
L001010012	バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	3.657			補正有り 刊行物単価	
L001060003	タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	1.321			補正有り 刊行物単価	
L001210001	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.107			補正有り 刊行物単価	
L001070011	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパクト式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.091			補正有り 刊行物単価	
L001060001	タイヤローラ[普通型]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.09			補正有り 刊行物単価	

集計リスト(賃料)

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当初	工事区分	下水道			
				集計区分	賃料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
L001210002	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.357			補正有り 刊行物単価	
L001050002	ロードローラー[マガム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.351			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当初	工事区分	下水道			
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	14.41			補正有り 二省労務単価	
R0102	普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	42.312			補正有り 二省労務単価	
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	17.089			補正有り 二省労務単価	
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比0.793	人	9.476			補正有り 二省労務単価	
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	19.274			補正有り 二省労務単価	
RR000001	その他（労務）		式	1			補正有り	
R0133	型わく工	割増対象賃金比0.898	人	0.329			補正有り 二省労務単価	
R0803	交通誘導警備員 A	割増対象賃金比0.860	人	49			補正有り 二省労務単価	
R0804	交通誘導警備員 B	割増対象賃金比0.908	人	25			補正有り 二省労務単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当 初		工事区分	下水道		
	名称			単位	数量	集計区分	労務		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		

集計リスト(材料)

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
		第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初			
					集計区分	材料		
Z006702002		軽油	ミニローリー渡し	L	1,287.622			刊行物単価
ZS3000004		諸雑費(まるめ)		式	1			
Z010020105		タイヤ損耗費	10t積級 良好 供用日	供用日	3.898			刊行物単価
Z006704001		ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	L	91.713			刊行物単価
ZKD1813000		生モルタル	配合1:3 混合B種 C=530	m ³	0.039			地方資材単価
ZKD4004000		コンクリート塊受入費	有筋 30cm程度の大きさ	t	0.25			地方資材単価
ZKD2054000		再生骨材	0~40mm	m ³	108.6			地方資材単価
ZAB4726000		グラウンドマンホール铸铁蓋	JIS型(勾配受) 600mm T-25 浮上防止、かぎ付	組	4			刊行物単価
ZAA0360000		無収縮モルタル	下水道鉄蓋調整用	m ³	0.05			道産材 道建設部策定単価

集計リスト(材料)

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
		第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)			当初			
					集計区分	材料		
ZKD1004000		生コンクリート 混合B種	C-4 18-5-40	m ³	0.856			地方資材単価
ZZ000001		その他(材料)		式	1			
ZKD2058000		再生骨材	0 ~ 80 mm	m ³	20.2			地方資材単価
Z010020025		タイヤ損耗費	2 ~ 3 t 積級 良好 供用日	供用日	0.208			刊行物単価
ZAB4102000		上部柵	型A 560×560×250/270mm 参考質量118kg/個	個	16			道建設部策定単価
ZAB4104000		下部柵	型A 560×560×580mm 参考質量218kg/個	個	16			道建設部策定単価
ZAB4452000		柵蓋	鋼製 T-25 型A上部柵用 普通目 365×420×56mm 参考質量 20kg/枚 R-2	枚	16			道産材 道建設部策定単価
ZAC9565000		リップ付硬質塩化ビニル管用 90°支管(ゴム輪受口)	取付け管呼び径 150mm JSWASK-1390SVR-PRP	個	9			刊行物単価
ZAC9317000		上流用マンホール継手(ゴム輪受口)	有効長0.5m 150mm JSWASK-1MR	本	7			刊行物単価

集計リスト(材料)

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当初	工事区分	下水道			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
ZAB6406000	合成樹脂管	波状管 150mm 無孔管 耐圧強度2100N/m以上 可とう性100mm/50N以上 長さ4m/本導水用にも適用可	m	62.835			道産材 道建設部策定単価	
ZKD4001000	アスファルト塊受入費	30～50cm程度の大きさ	t	94.92			地方資材単価	
ZKD5605800	産業廃棄物中間処理料金	汚泥 含水率85%以上(計量費含む) 無機性汚泥	t	0.549			地方資材単価	
ZKD5605900	産業廃棄物中間処理料金	循環税相当額 汚泥 含水率85%以上(計量費含む) 無機性汚泥	t	0.548			地方資材単価	
Z006540009	コンクリートカッタ(プレート)	径18インチ	枚	0.919			刊行物単価	
ZKD0005000	切込砂利	0～40mm	m ³	7.6			地方資材単価	
ZKD0005000	切込砂利	0～40mm	m ³	62.898			地方資材単価	
ZKD0850500	再生密粒度アスファルト混合物	13F A s 5.5～6.3% 率50% 車道用	t	4.833			グリーン 地方資材単価	
Z004130002	アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	L	1,149.414			刊行物単価	

集計リスト(材料)

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当初	工事区分	下水道			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
ZKD0850500	再生密粒度アスファルト混合物	13FA5.5~6.3%率50%車道用	t	106.926			グリーン 地方資材単価	
ZS8000004	諸雑費(率+まるめ)		式	1				
ZKD5648000	産業廃棄物中間処理料金	廃プラスチック類	t	0.01			地方資材単価	
ZKD5648100	産業廃棄物中間処理料金	循環税相当額 廃プラスチック類	t	0.01			地方資材単価	
Z006810101	基本運賃区分B	製品長12m以内 10kmまで	t	24			その他単価	
Z006800004	積込み荷卸し費(仮設材等)		t	24			道建設部策定単価	

集計リスト(市場単価)

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当初	工事区分	下水道			
				集計区分	市場単価	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Q2G1020030	リブ付硬質塩化ビニル管設置工	管径250mm 材工共	m	106.999			補正有り 刊行物単価	
Q2G1040020	砕石基礎工(手間のみ)	機械施工 手間のみ	m3	52.999			補正有り 刊行物単価	
Q2G1070040	組立マンホール工 1号(内径900mm)	マンホール深さ3m以下 手間のみ	個所	4			補正有り 刊行物単価	
Q2G1090060	取付管布設工および支管取付工 [材工共]	管径100 材工共	箇所	3.999			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（その他）

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		当初	工事区分	下水道
												集計区分	その他
		土砂受入費		m3	98								
		マンホール削孔費	既設MH(流入側) 削孔径 356 (PRP 250)	箇所	1								下水道見積単価
		リブ用くら型マンホール継手	250 × 1400	個	1								下水道見積単価
		リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1								下水道見積単価
		マンホール削孔費	1号MH(流入側) 削孔径 206 (150)	箇所	2								下水道見積単価
		マンホール削孔費	既設MH(流入側) 削孔径 356 (PRP 250)	箇所	1								下水道見積単価
		リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1								下水道見積単価
		リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1								下水道見積単価
		マンホール削孔費	1号MH(流入側) 削孔径 206 (150)	箇所	2								下水道見積単価

集計リスト（その他）

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当 初	工事区分	下水道
											集計区分	その他
		マンホール削孔費	既設MH(流入側) 削孔径 356 (PRP 250)	箇所	1							下水道見積単価
		リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1							下水道見積単価
		リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1							下水道見積単価
		マンホール削孔費	1号MH(流入側) 削孔径 206 (150)	箇所	1							下水道見積単価
		マンホール削孔費	既設MH(流入側) 削孔径 356 (PRP 250)	箇所	1							下水道見積単価
		リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1							下水道見積単価
		リブ用くら型マンホール継手	250 × 1050	個	1							下水道見積単価
		マンホール削孔費	1号MH(流入側) 削孔径 206 (150)	箇所	2							下水道見積単価
		建込簡易土留材賃料	H=2.0 在場日数34日	式	1							

集計リスト（その他）

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当 初		
									工事区分	下水道	
										集計区分	その他
	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)										
		レベル調整駒(3ヶセット)	M16	組	1						下水道見積単価
		緊結用ボルト・ナット(3本セット)	H=400 M16・SUS304	組	1						下水道見積単価
		調整ボルト保護スリーブ(3ヶセット)		組	1						下水道見積単価
		調整リング	600×100 W=60kg	個	1						下水道見積単価
		調整リング	600×150 W=90kg	個	1						下水道見積単価
		斜壁	1号 600/900×300 W=230kg	個	1						下水道見積単価
		管取付壁	1号 900×900 W=510kg	個	1						下水道見積単価
		底板	1号 1110×130 W=310kg	個	1						下水道見積単価
		レベル調整駒(3ヶセット)	M16	組	1						下水道見積単価

集計リスト(その他)

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当 初		
									工事区分	下水道	
										集計区分	その他
	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)										
		緊結用ボルト・ナット(3本セット)	H=400 M16・SUS304	組	1						下水道見積単価
		調整ボルト保護スリーブ(3ヶセット)		組	1						下水道見積単価
		調整リング	600×100 W=60kg	個	1						下水道見積単価
		調整リング	600×150 W=90kg	個	1						下水道見積単価
		斜壁	1号 600/900×300 W=230kg	個	1						下水道見積単価
		直壁	900×300 W=170kg	個	1						下水道見積単価
		管取付壁	1号 900×900 W=510kg	個	1						下水道見積単価
		底板	1号 1110×130 W=310kg	個	1						下水道見積単価
		レベル調整駒(3ヶセット)	M16	組	1						下水道見積単価

集計リスト（その他）

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当 初		
									工事区分	下水道	
										集計区分	その他
	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)										
		緊結用ボルト・ナット(3本セット)	H=400 M16・SUS304	組	1						下水道見積単価
		調整ボルト保護スリーブ(3ヶセット)		組	1						下水道見積単価
		調整リング	600×100 W=60kg	個	1						下水道見積単価
		調整リング	600×150 W=90kg	個	1						下水道見積単価
		斜壁	1号 600/900×300 W=230kg	個	1						下水道見積単価
		管取付壁	1号 900×900 W=510kg	個	1						下水道見積単価
		底板	1号 1110×130 W=310kg	個	1						下水道見積単価
		レベル調整駒(3ヶセット)	M16	組	1						下水道見積単価
		緊結用ボルト・ナット(3本セット)	H=350 M16・SUS304	組	1						下水道見積単価

集計リスト(その他)

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当初	工事区分	下水道			
				集計区分	その他	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
	調整ボルト保護スリーブ(3ヶセット)		組	1			下水道見積単価	
	調整リング	600×100 W=60kg	個	2			下水道見積単価	
	斜壁	1号 600/900×300 W=230kg	個	1			下水道見積単価	
	管取付壁	1号 900×900 W=510kg	個	1			下水道見積単価	
	底板	1号 1110×130 W=310kg	個	1			下水道見積単価	
	土砂受入費		m3	56				
	中間桧	型A 560×560×50 参考重量19kg/個	個	32			下水道見積単価	
	変換ソケット	塩ビ管 150mm×合成樹脂管 150	個	9			北海道農政部資材単価	
	変換ソケット	塩ビ管 150mm×合成樹脂管 150	個	7			北海道農政部資材単価	

集計リスト（その他）

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当 初	工事区分		下水道		金額	摘要
				集計区分	その他	単価			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		
	発泡樹脂材	910×1820×50	枚	1.22					刊行物単価

集計リスト（その他）

コード	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	当 初	工事区分	下水道			
				集計区分	その他	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
	諸雑費		式	1				

集計リスト（管理費区分別）

凡 例	管理費区分 1:現場管理費/一般管理費等対 管理費区分 2:工場管理費/一般管理費等対 管理費区分 5:一般管理費等対象 管理費区分 7:工場管理/間接労務/一般管 管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循 管理費区分 P:輸送に係る間接費の積算を 管理費区分 T:処分費等対象									
	工事名	第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)				当初	事業区分	下水道		
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 P	管理費区分 2 管理費区分 T	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9		
殻処分	コンクリート(有筋) 【コンクリート塊受入費 有筋 30cm程度の大きさ】	m3	0.1							
殻処分	アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30~ 50cm程度の大きさ】	m3	42							
汚泥処分	D=11.4km	m3	0.5							

法定福利費概算額

【機械設備以外の工事】

1	主たる工種	下水道工事(2)	
2	工事価格		
3	非対象額計(-)		(4) + (5) + (6) + (7)
4	工場製作原価		機械設備の場合は製作原価
5	機器単体費		電気設備工事のみ
6	その他費目		VE管理費・スライド足切額等
7	業務委託料		電気設備工事のみ
8	対象額		(2) - (3)
9	法定福利費の割合		
10	法定福利費概算額		(8) × (9)

【機械設備工事】

11	主たる工種		
12	据付工事原価		
13	据付工事原価に占める法定福利費の割合		
14	据付工事原価に占める法定福利費		(12) × (13)
15	製作原価		
16	設計技術費対象額		(12) + (15)
17	設計技術費対象額に占める法定福利費		(14)
18	設計技術費対象額に占める法定福利費の割合		(17) ÷ (16)
19	設計技術費		
20	設計技術費に占める法定福利費		(19) × (18)
21	工事原価		(12) + (15) + (19)
22	一般管理費等対象額に占める法定福利費		(14) + (20)
23	一般管理費等対象額に占める法定福利費の割合		(22) ÷ (21)
24	一般管理費等		
25	一般管理費等に占める法定福利費		(24) × (23)
26	法定福利費概算額		(14) + (20) + (25)

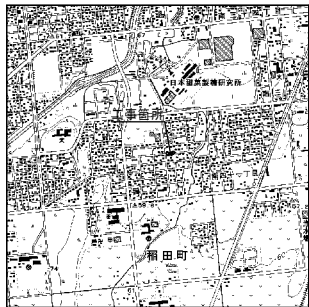
【合計】

27	法定福利費概算額		(10) + (26)
----	----------	--	-------------

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	縦断平面図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-1	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

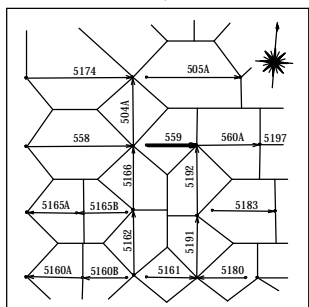
位置図

S=1:25,000



管路図

S=1:3,000



基準点成果表

点名	X	Y	備考
T20	-123464.574	-86263.395	4級基準点
A16	-123463.326	-86302.852	〃

世界測地系(測地成果2011)

中心線成果表

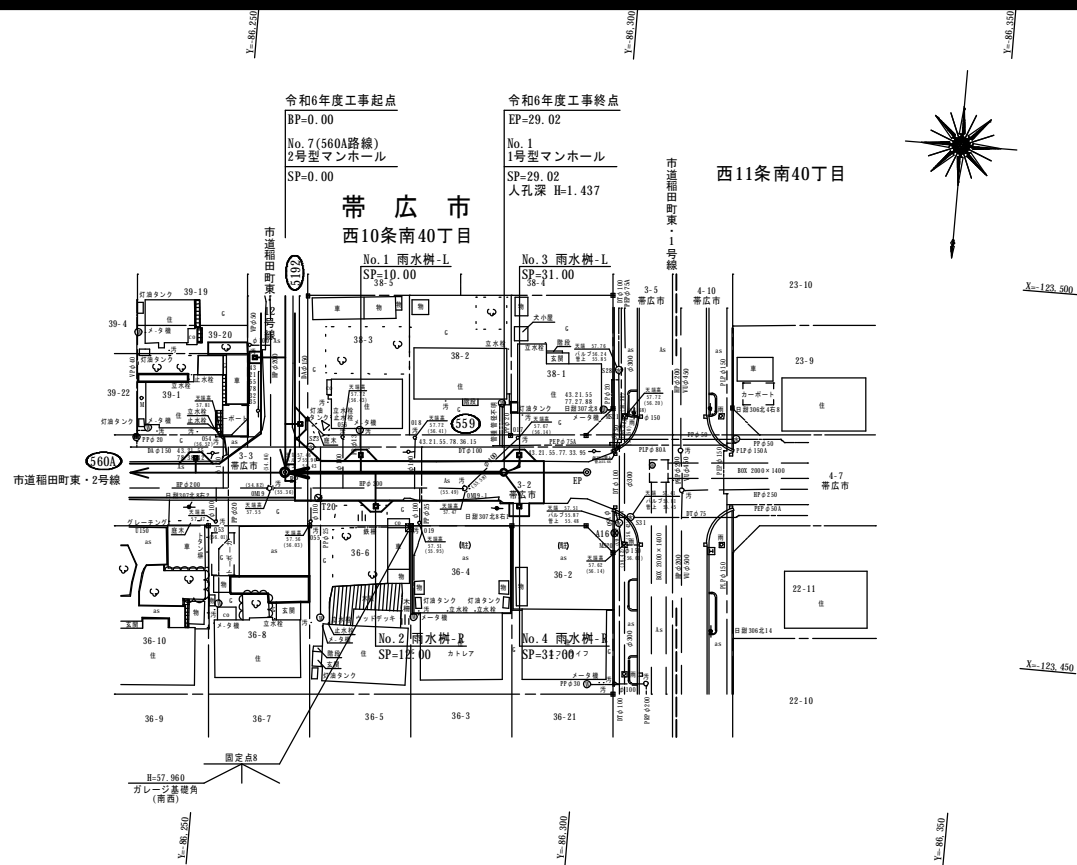
点名	X	Y	備考
BP	-123467.578	-86258.674	
EP	-123470.966	-86298.530	

世界測地系(測地成果2011)

凡	例	色別
—	用地界	濃緑
○	北電電柱	緑灰
●	N T T電柱	緑灰
●	共業電柱	緑灰
田	既設石標	緑灰
—	既設道路中心線	緑灰
—	新設管(雨・汚)	赤
—	既設雨水管	明黄
○	雨水マンホール	明黄・赤
○	既設汚水管	赤
○	汚水マンホール	赤・赤
○	公共汚水マス	赤
—	上水道管	緑
—	上水道弁	緑
○	給水メーター	緑
○	消火栓	緑
○	ガス弁	青紫
—	ガス管	青紫
—	道路雨水管	水
—	雨水マス	水
—	N T T管路	橙
—	N T Tハンドホール	橙
—	N T Tマンホール	橙
—	道路計画線	明緑

平面図

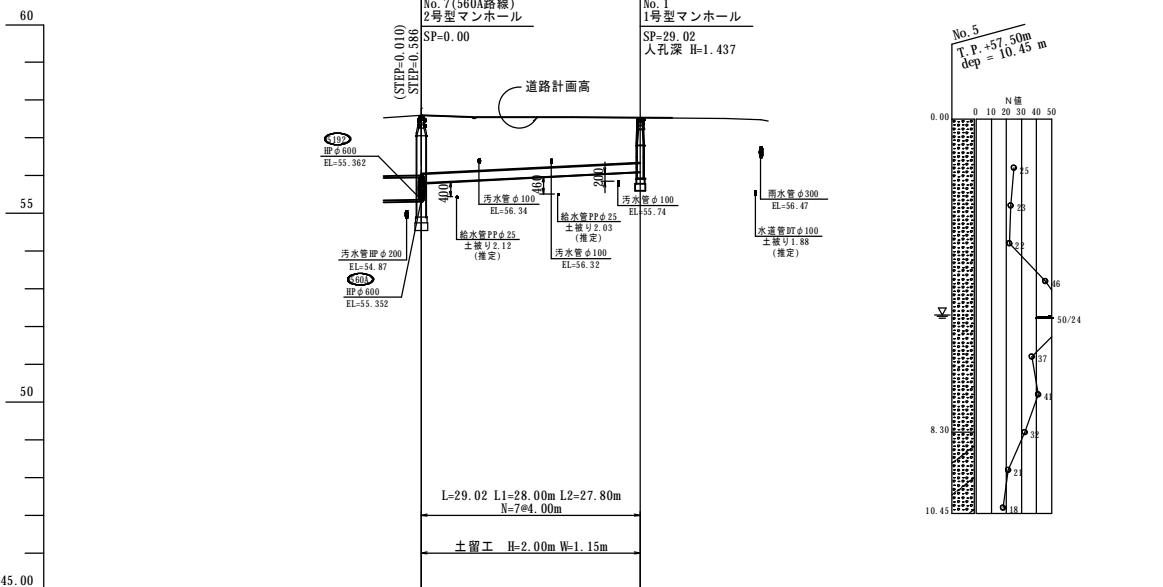
S=1:500



縦断図

V=1:100

H=1:500



管径・勾配	559 PRPφ250 360°砂利基礎 S=10.0‰	
土被り	1.55	1.20
計画管底高	55.93	56.08
切深	1.91	1.55
道路計画高	57.60	57.53
地盤高	57.53	57.53
単距離	0.00	4.21
測点	-5.00	45.00
曲線		

MH位置座標

点名	X	Y	備考
No. 7(560A路線)	-123467.578	-86258.674	
No. 1	-123470.036	-86287.590	

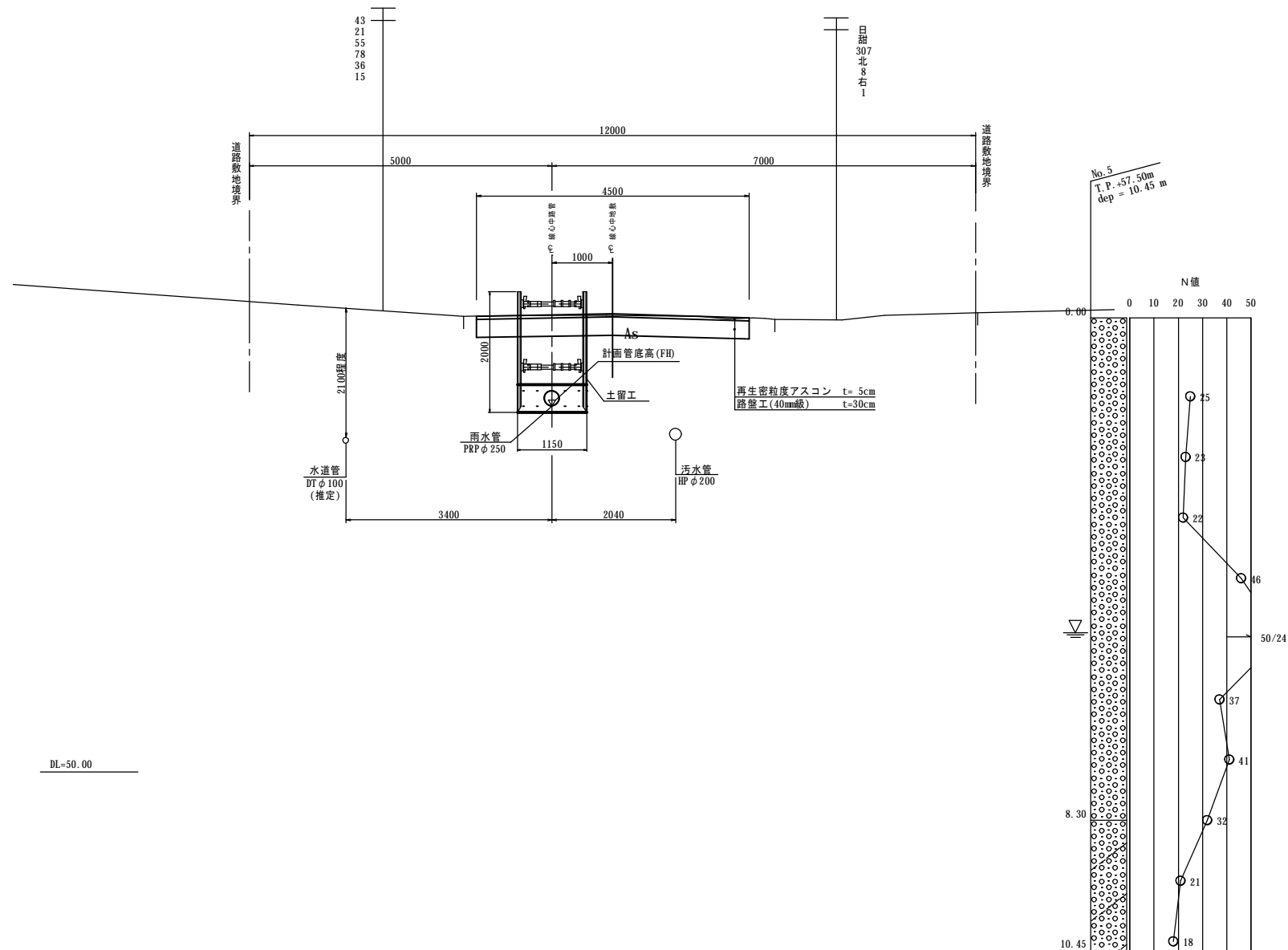
世界測地系(測地成果2011)

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	標準施工断面図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-2	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

標準施工断面図

S=1:50

西10条南40丁目 559路線
PRPφ250 360° 砂利基礎
BP~SP=29.02



DL=50.00

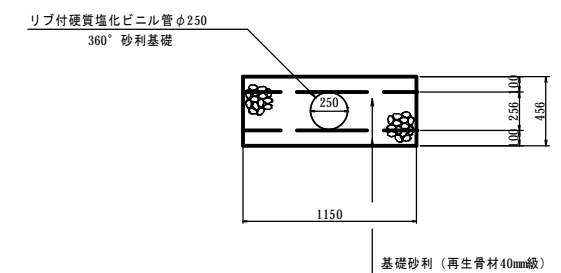
たて込み簡易土留め工法

- ・軽量型は、1.50~3.50mであり、各々、矢板長までを適応範囲とする
- ・標準型は、4.00mと4.50の2種類とし、各々、矢板長までを適応範囲とする
- ・重荷重型は、5.00mと5.50mの2種類とし、各々、矢板長までを適応範囲とする

雨水管渠詳細図

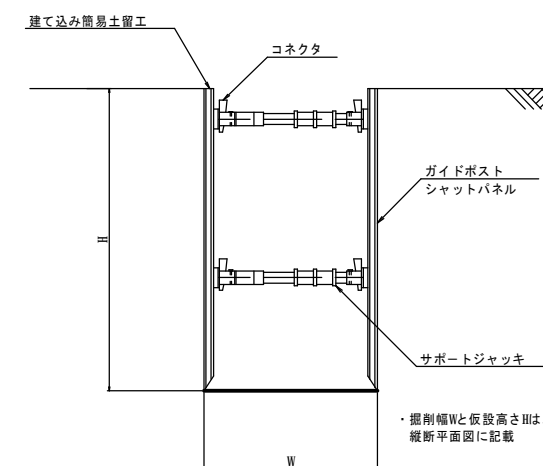
S=1:25

リブ付硬質塩化ビニル管φ250
360° 砂利基礎



仮設参考図

S=1:25



◎備考

- ・基礎厚は、近隣の地質調査より決定しているが、施工時に基礎部の地盤を再確認すること
- ・本管の掘削等に使用する機械はバックホウ 0.8m³級を想定
- ・掘削作業や振動等により、電柱や線に影響がないか確認すること
- ・旋回時には電柱や線等に注意し、バックホウは必要に応じて小旋回型を使用すること
- ・既存の架空線や汚水施設、水道施設、地下ケーブル等の破損に注意すること
- ・補強がある区間は、枝張りや根に支障をきたさないか確認すること
- ・掘削時に基礎下を確認し、必要に応じて基礎下を改良土等への置き換え等を検討すること
- ・埋め戻しで発生土を流用する際は、盛土埋め戻し材料試験を実施し、必要に応じて含水比低下、粒度調整、安定処理等を行うこと
- ・施工時に地下水位を再確認し、地下水位以下を掘削する場合は適切に水替え等を行うこと
- ・施工時は地下水位や土質に留意し、ボイリング、ヒービング等に注意すること

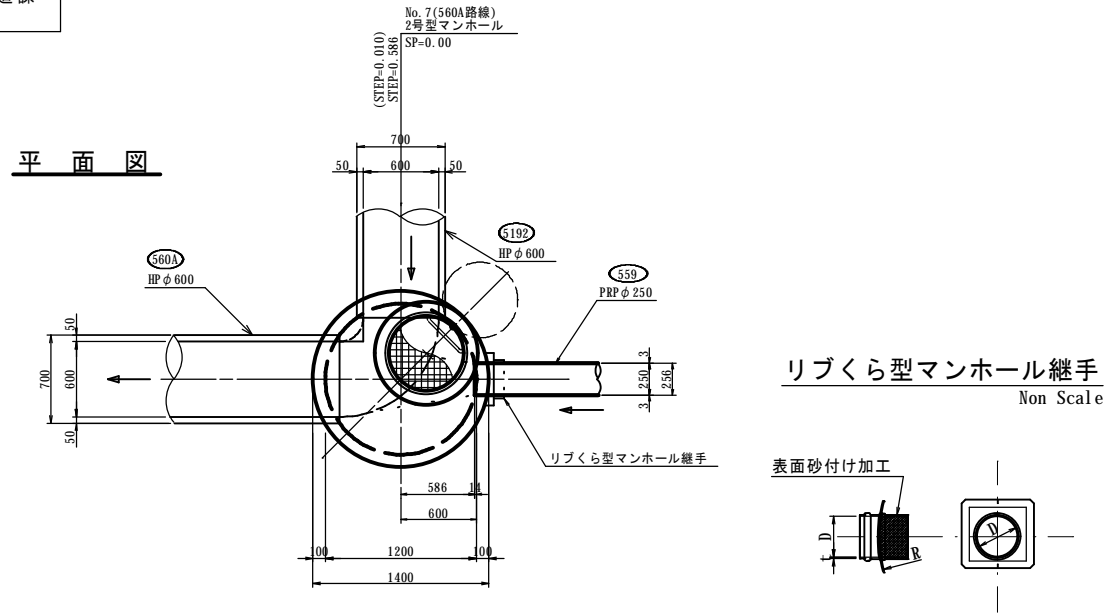
名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	マンホール詳細図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-3	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

マンホール詳細図

S=1:30

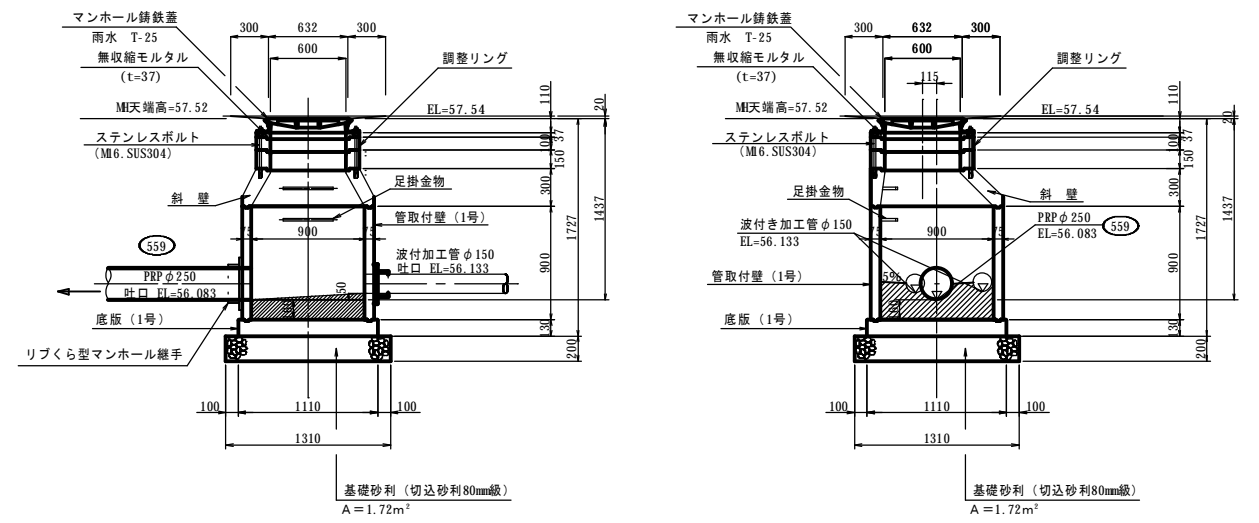
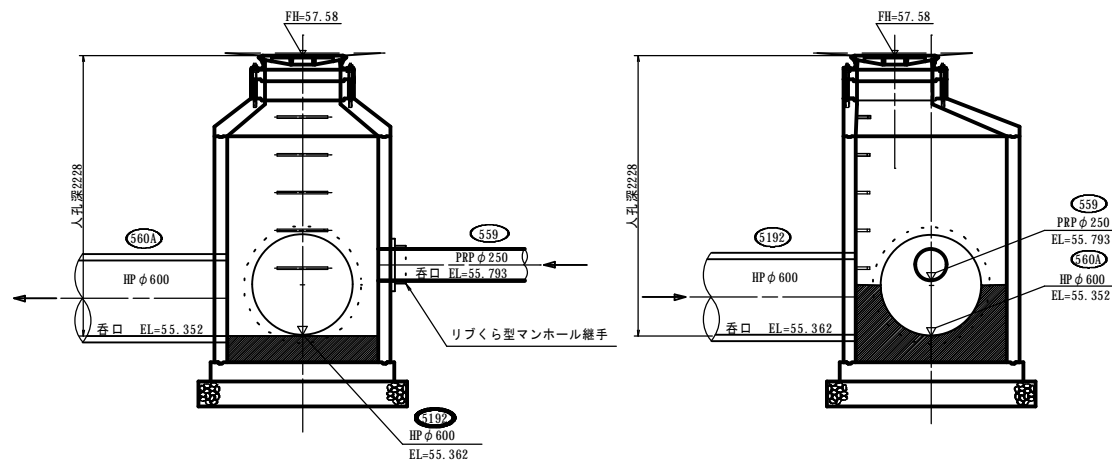
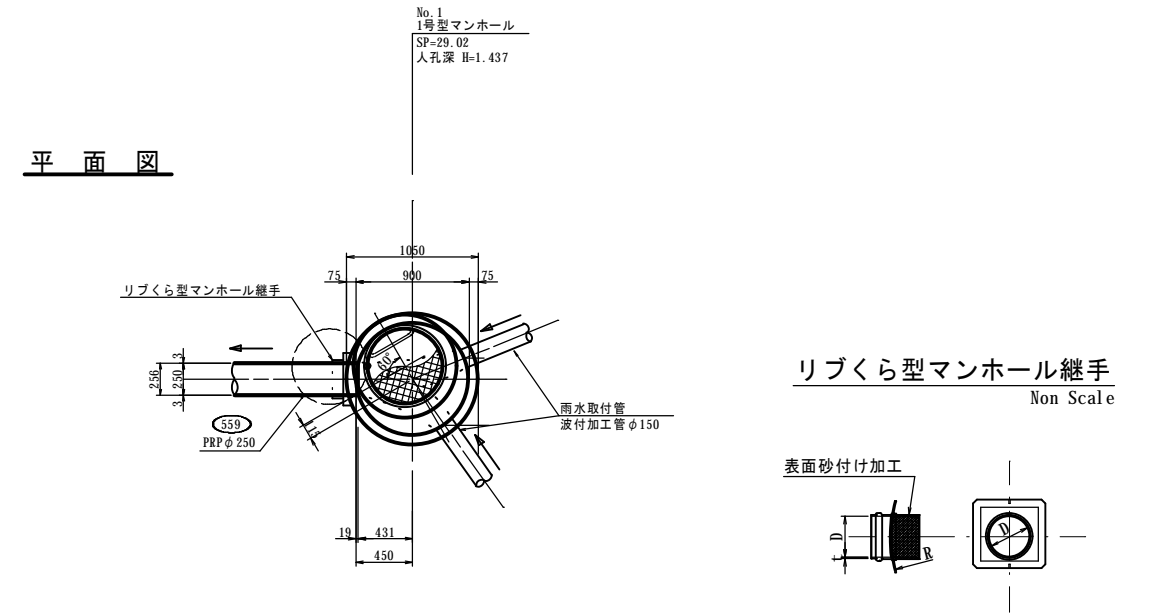
No. 7 (560A路線) 2号型マンホール詳細図

SP= 0.00



No. 1 1号型マンホール詳細図

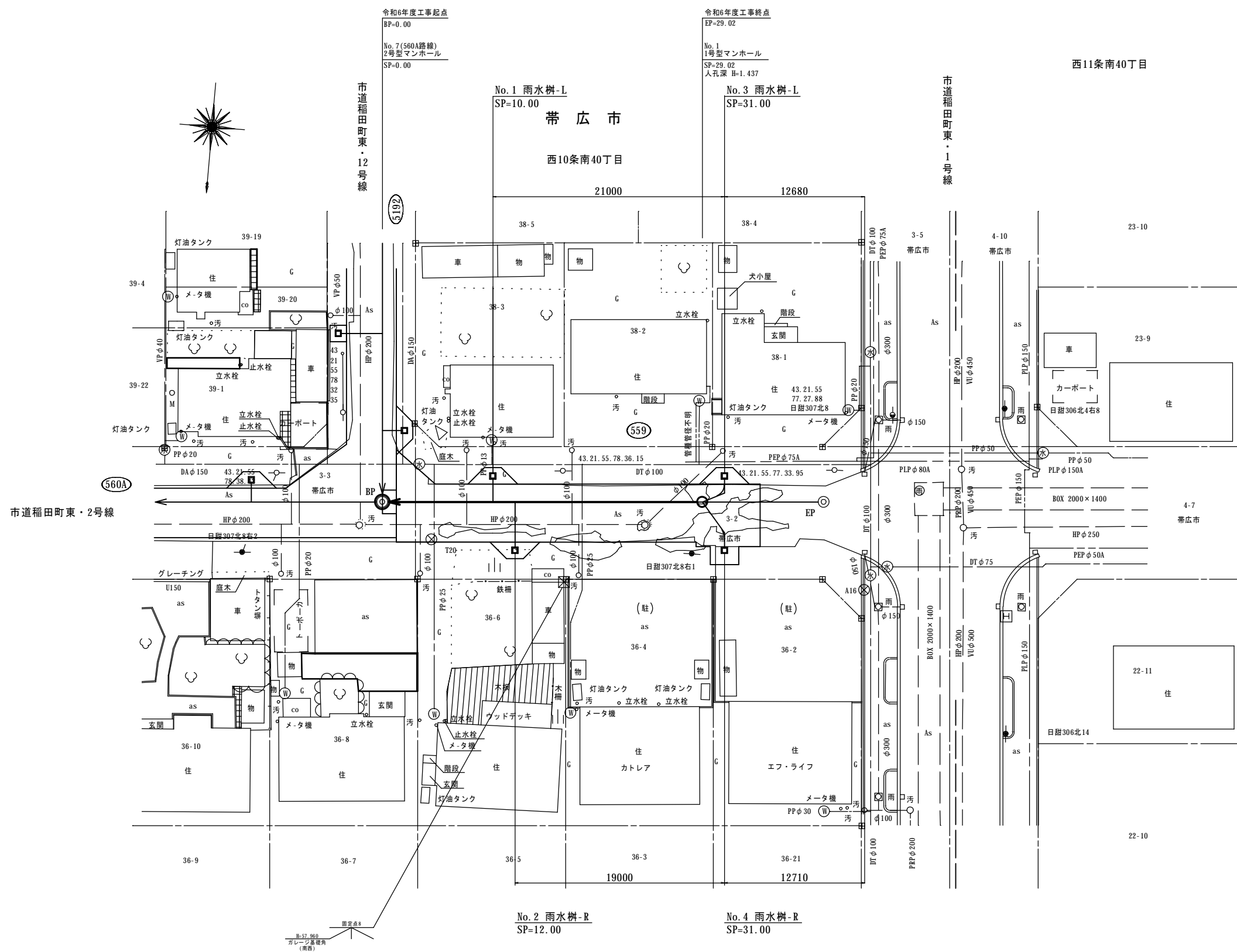
SP= 29.02



名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水樹配置図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-4	縮尺	1 : 200
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水樹配置図

S=1:200



名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水樹標準図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-5	縮尺	1:30
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水樹標準図

特記事項

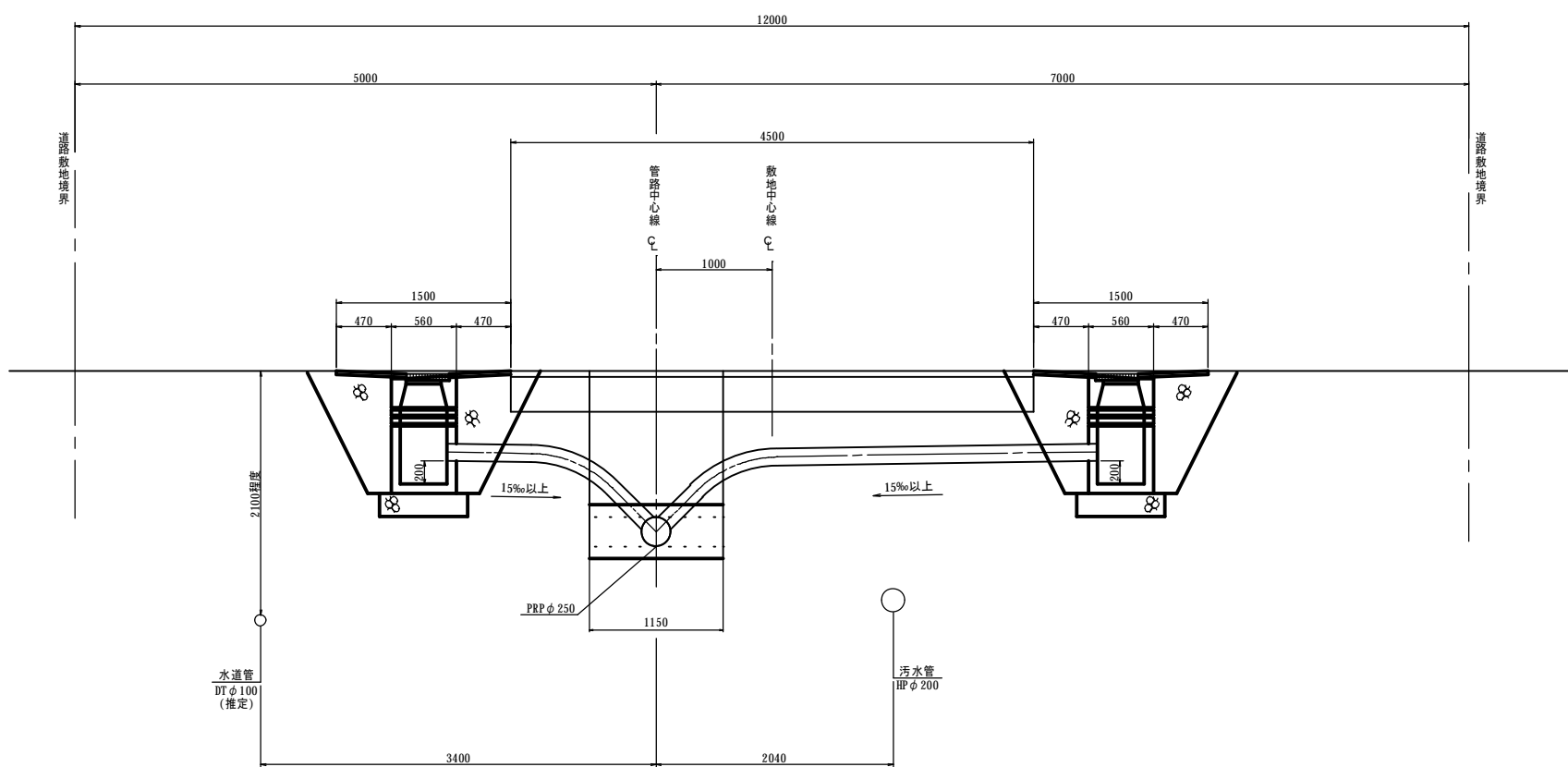
※ 路面復旧は現況復旧とする。

雨水樹標準図

S=1:30

市道稲田町東・2号線

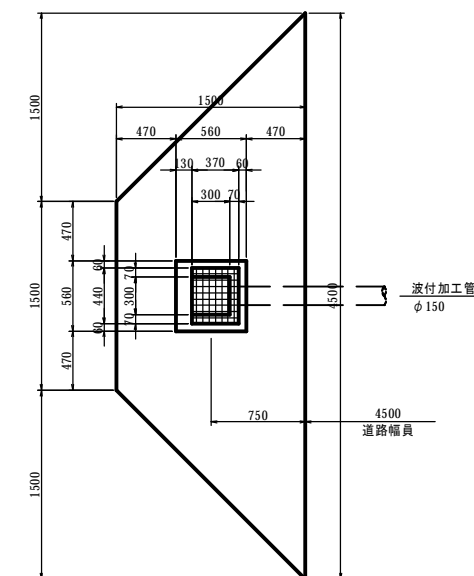
SP=0.00~SP=29.02



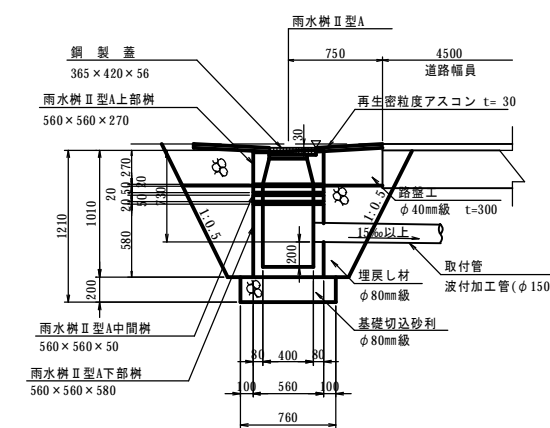
雨水樹Ⅱ型A詳細図

S=1:30

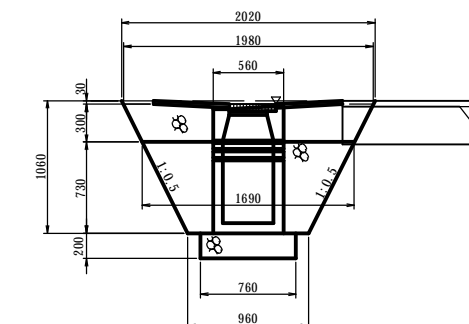
平面図



側面図

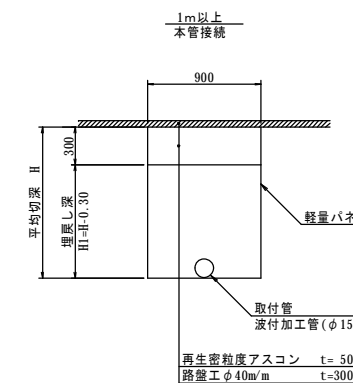


土工図



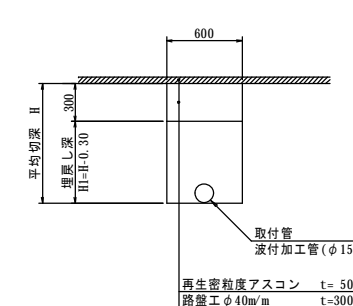
取付管掘削断面図

S=1:30



1m未満

本管接続



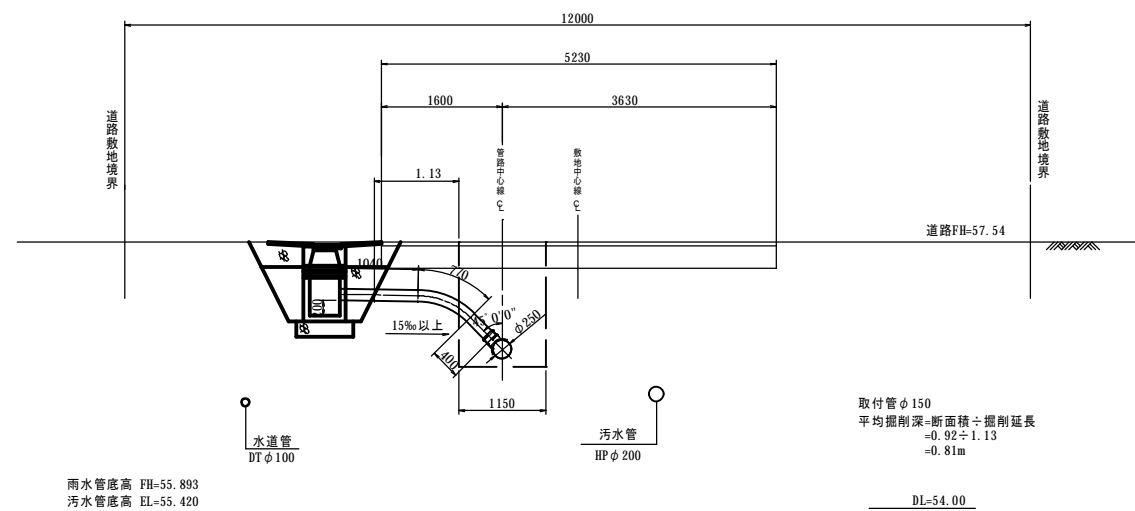
名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水取付管断面図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-6	縮尺	1:50
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水取付管断面図

(市道稲田町東・2号線) S=1:50

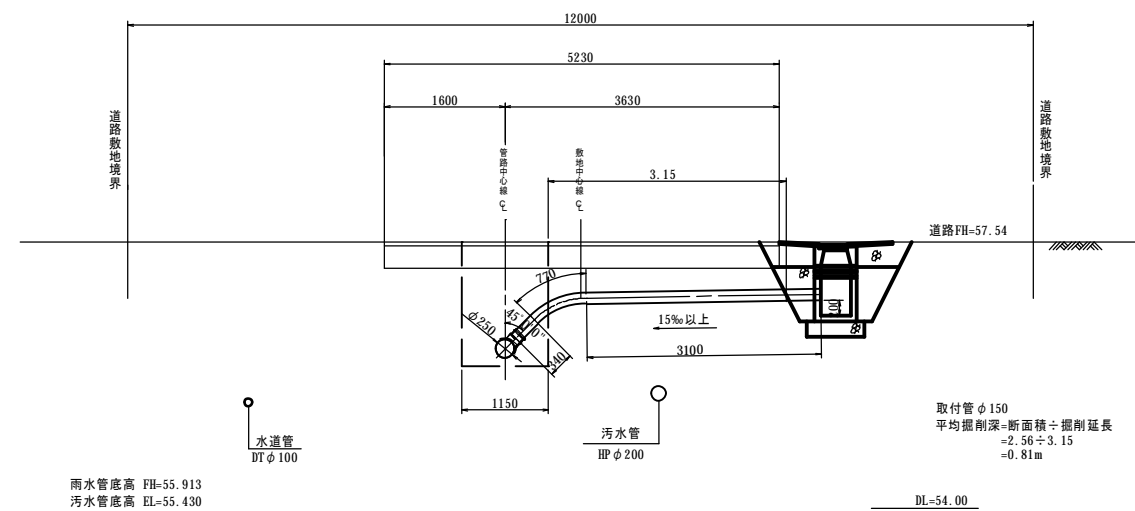
No.1 雨水樹-L
SP=10.00
φ250

取付管 φ150 L=2.21m
支管用ソケット φ150 1個
90°支管 φ150×φ250 1個



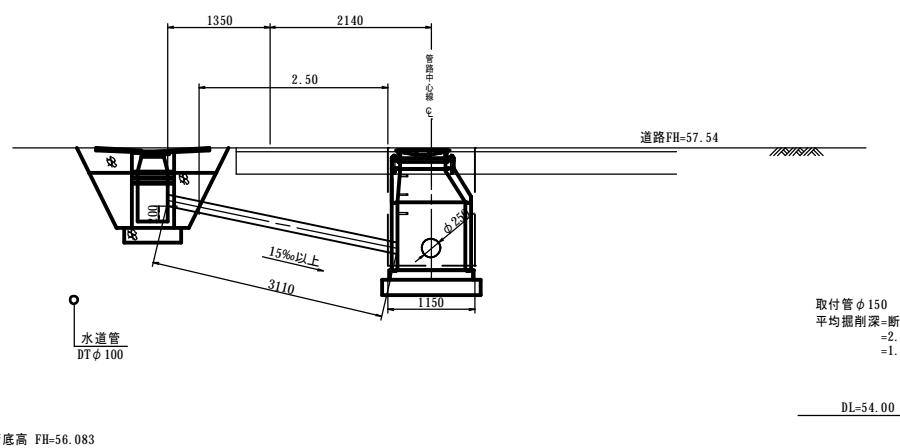
No.2 雨水樹-R
SP=12.00
φ250

取付管 φ150 L=4.21m
支管用ソケット φ150 1個
90°支管 φ150×φ250 1個



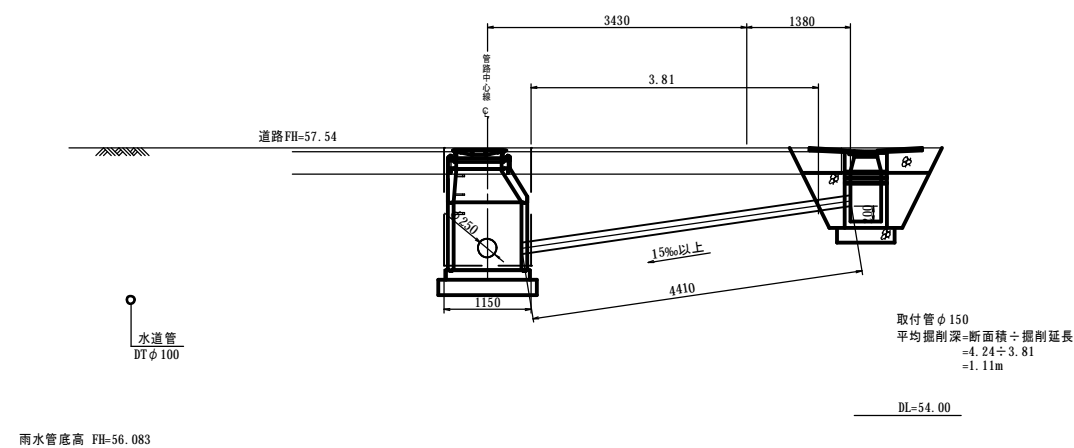
No.3 雨水樹-L
SP=31.00
φ250

取付管 φ150 L=3.11m
支管用ソケット φ150 1個
1号マンホール継手 φ150 1個



No.4 雨水樹-R
SP=31.00
φ250

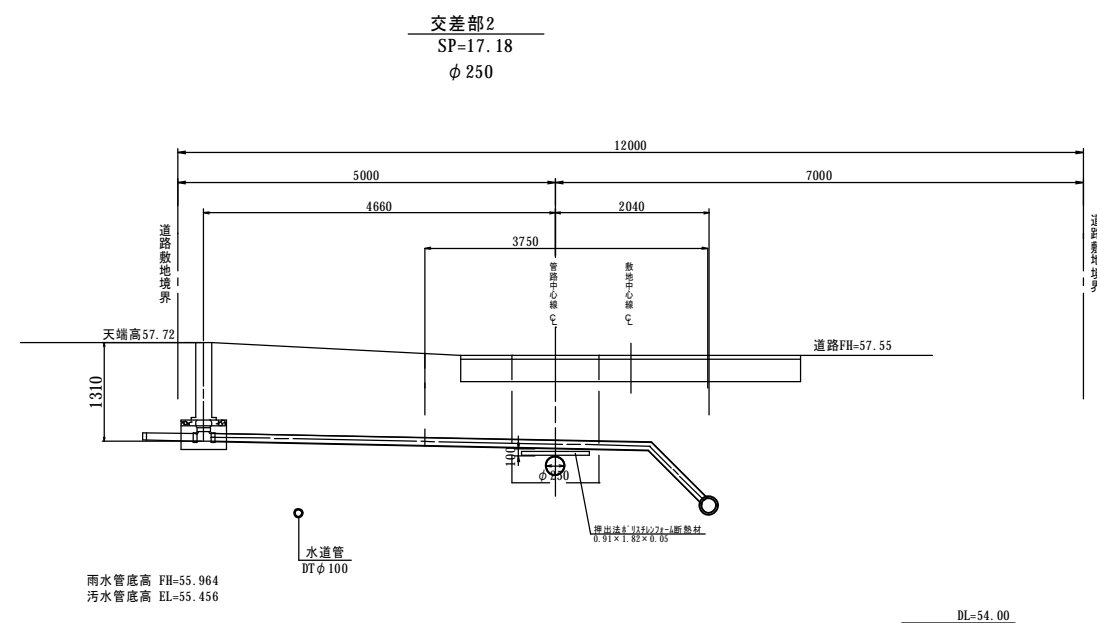
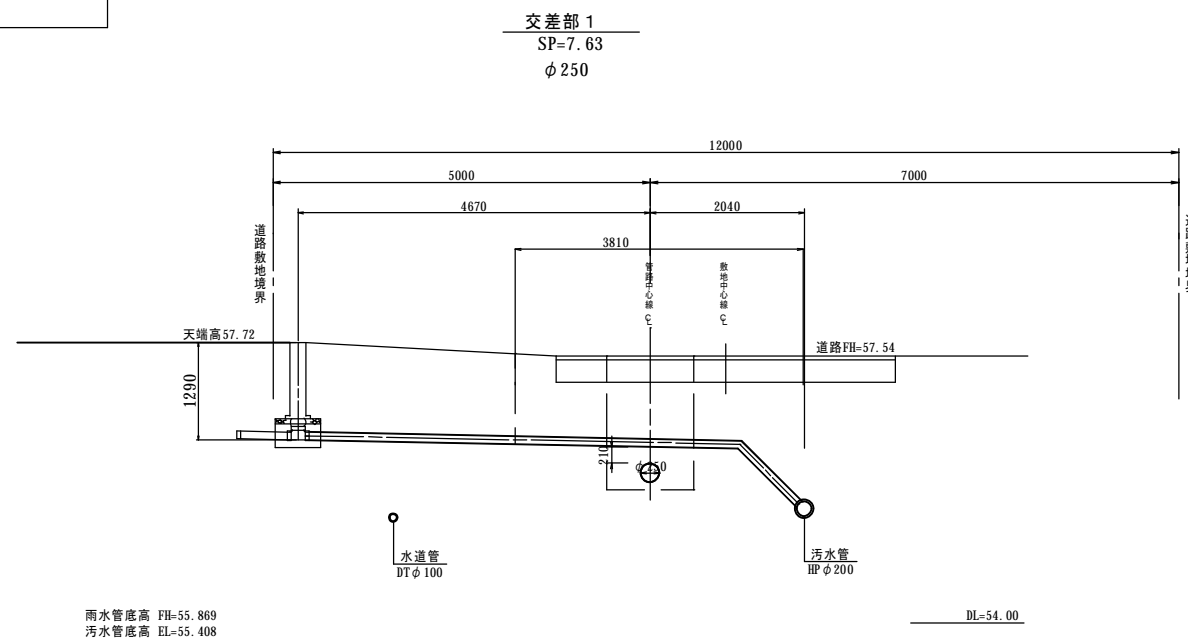
取付管 φ150 L=4.41m
支管用ソケット φ150 1個
1号マンホール継手 φ150 1個



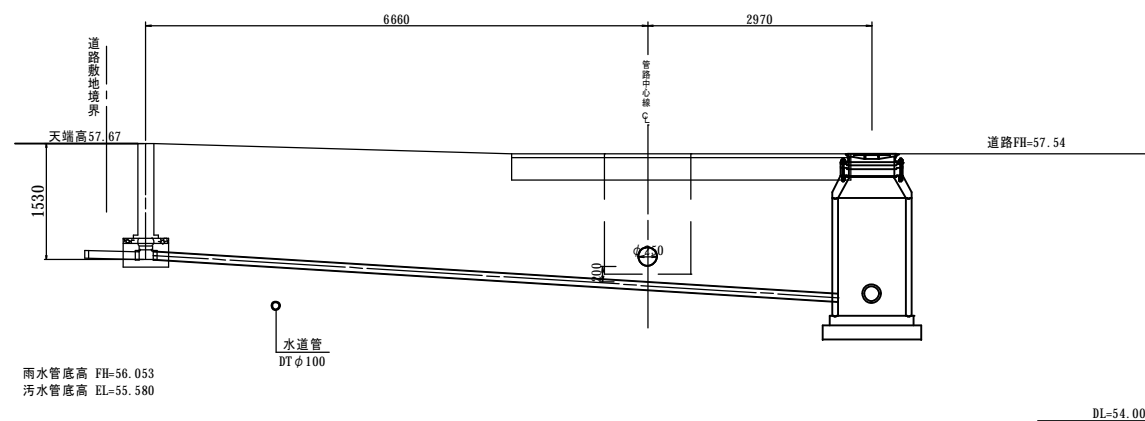
名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼ口市債)		
図名	污水取付管交差図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-7	縮尺	1:50
帯広市上下水道部技術室下水道課			

污水取付管交差図

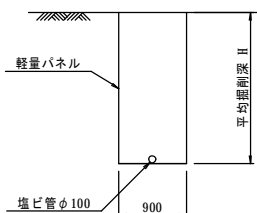
(市道稲田町東・2号線) S=1:50



交差部 3
SP=26.06
φ 250



取付管掘削
S=1:50



※既設取付管φ100の設置状況は確認ができないため想定によるものである。

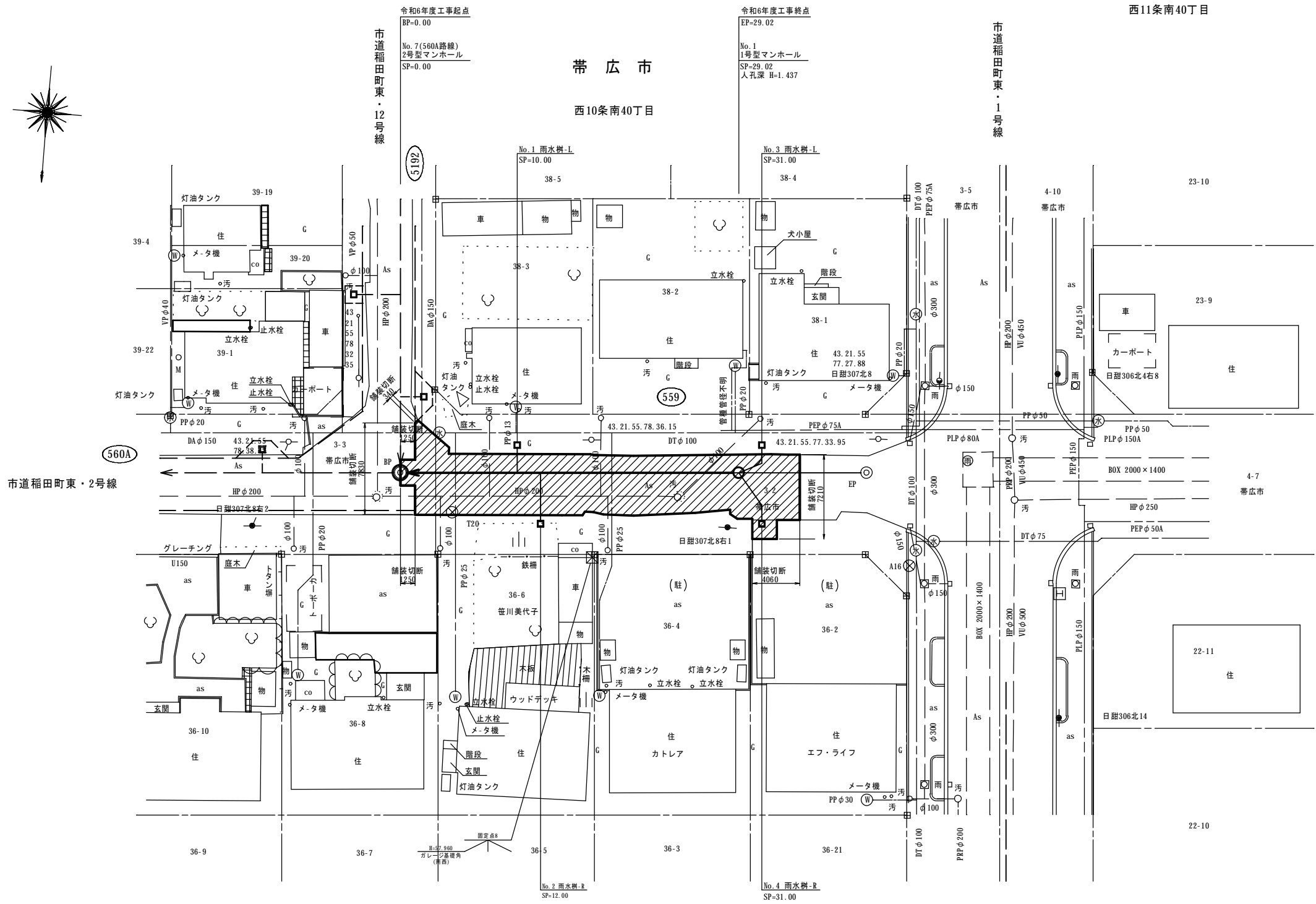
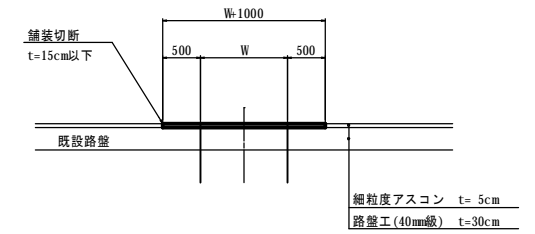
名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	撤去平面図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-8	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

撤去平面図

S=1:200

断面図 取壊し

S=1:50



舗装撤去

舗装撤去面積表

※ CADにより算出。

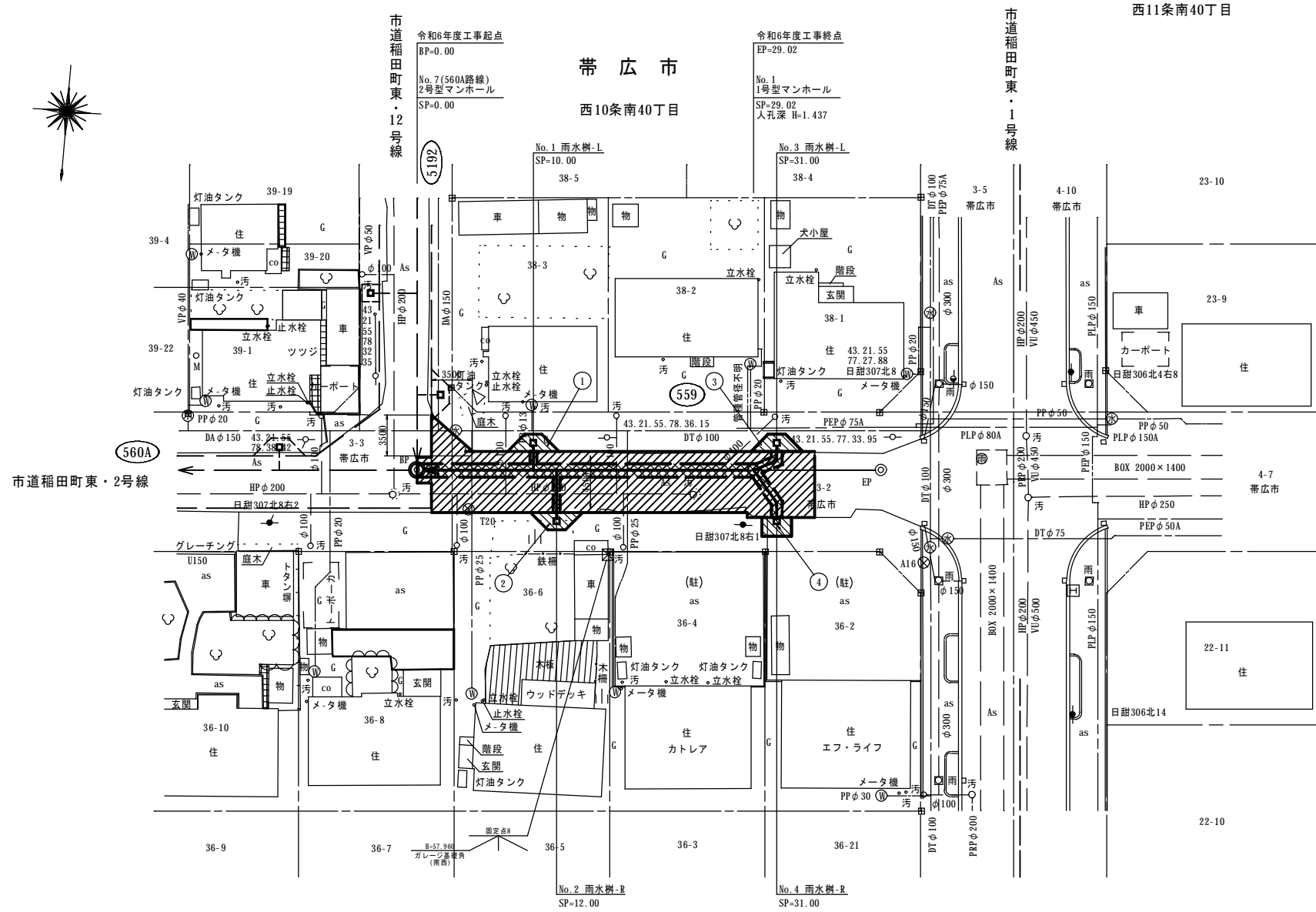
舗装撤去面積 (m ²)	182.79
--------------------------	--------

舗装切断 L=21.94m

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	舗装復旧平面図 559路線 (西10条南40丁目)		
図番	559-9	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

舗装復旧平面図

S=1: 250



- 本線舗装復旧
- 樹部舗装復旧
- 路盤復旧

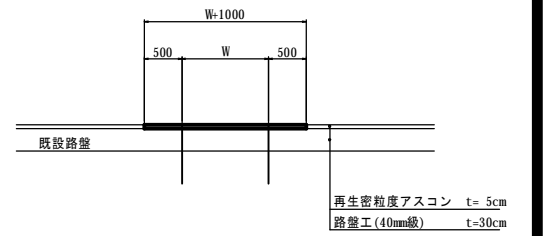
路面復旧面積表
※ CADにより算出。

舗装復旧面積 (m ²)	183.38
路盤復旧面積 (m ²)	42.27

樹部舗装復旧面積表
※ CADにより算出。

樹部舗装復旧面積	
①	4.50 m ²
②	4.50 m ²
③	4.50 m ²
④	4.15 m ²
合計	17.65 m ²

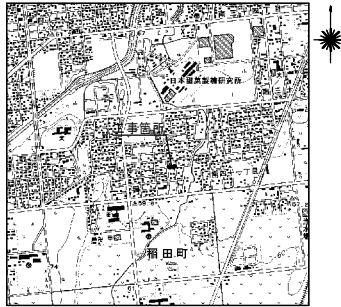
断面図 復旧
S=1: 50



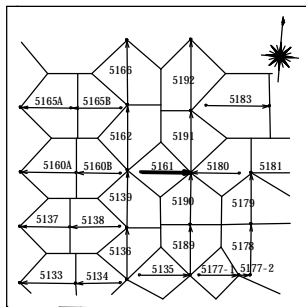
再生密粒度アスコン t=5cm
路盤工(40mm級) t=30cm

名称	令和6年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	縦断平面図 5161路線(西10条南41丁目)		
図番	5161-1	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

位置図
S=1:25,000



管路図
S=1:3,000



基準点成果表

点名	X	Y	備考
50B66	-123580.245	-86308.749	街区多角点
T22	-123573.238	-86244.295	4級基準点

世界測地系(測地成果2011)

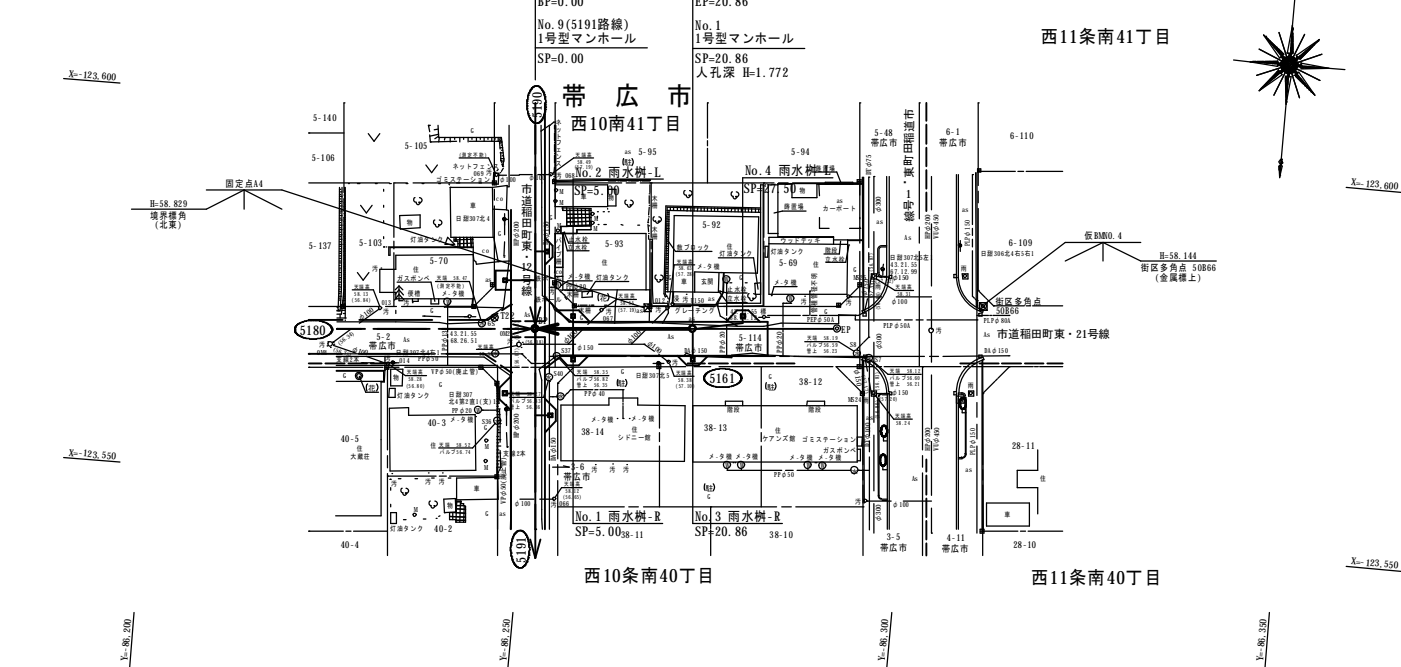
中心線成果表

点名	X	Y	備考
BP	-123572.204	-86249.781	
EP	-123575.592	-86289.637	

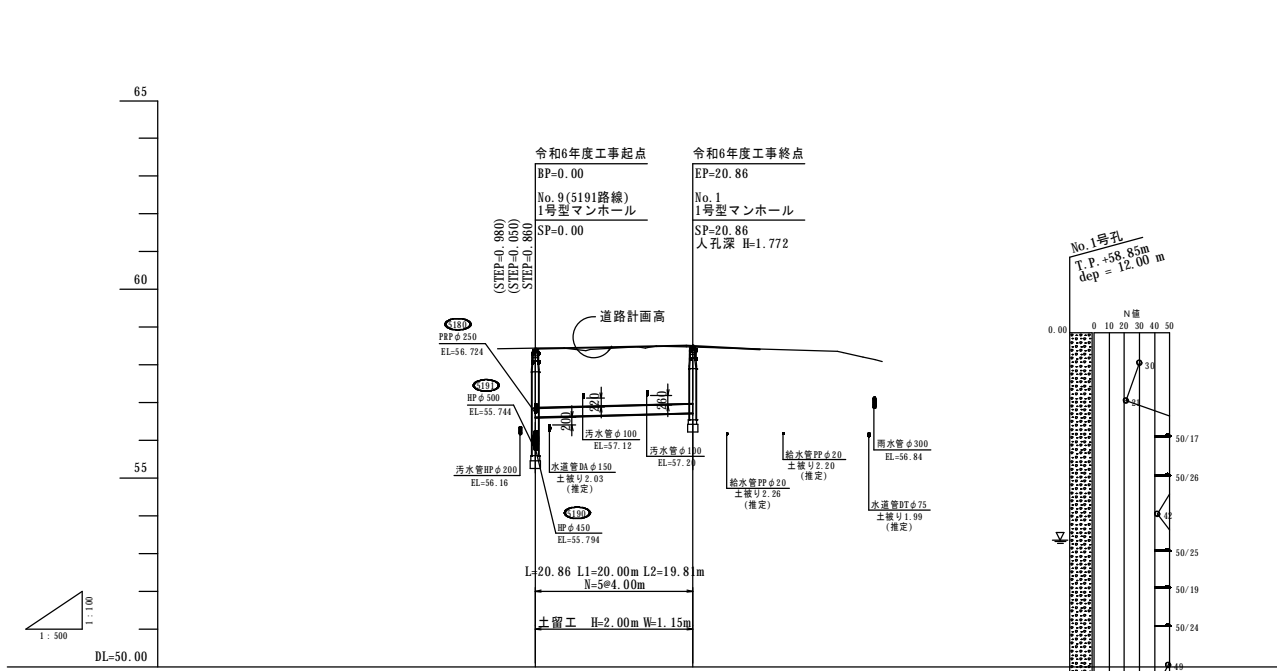
世界測地系(測地成果2011)

凡	例	色別
—	用地界	濃緑
○	北電電柱	濃灰
●	N T T電柱	濃灰
●	共業電柱	濃灰
田	既設石標	濃灰
田	既設道路中心線	濃灰
—	新設管(雨・汚)	赤
—	既設雨水管	明黄
○	雨水マンホール	明黄・赤
○	既設汚水管	赤
○	汚水マンホール	赤・赤
○	公共汚水マス	赤
—	上水道管	緑
—	上水道弁	緑
○	給水メーター	緑
○	消火栓	緑
○	ガス弁	青紫
—	ガス管	青紫
—	道路雨水管	水
—	雨水マス	水
—	N T T管路	橙
—	N T Tハンドホール	橙
—	N T Tマンホール	橙
—	道路計画線	明緑

平面図
S=1:500



縦断図
V=1:100
H=1:500



管径・勾配	PRPφ250 360° 砂利基礎 S=5.0‰	
土被り	5.00	5.00
計画管底高	55.744	55.744
切深	0.00	0.00
道路計画高	58.42	58.42
地盤高	58.43	58.41
単距離	0.00	8.88
測点	-5.00	29.75
曲線		

MH位置座標

点名	X	Y	備考
No.9(5191路線)	-123572.204	-86249.781	
No.1	-123573.973	-86270.566	

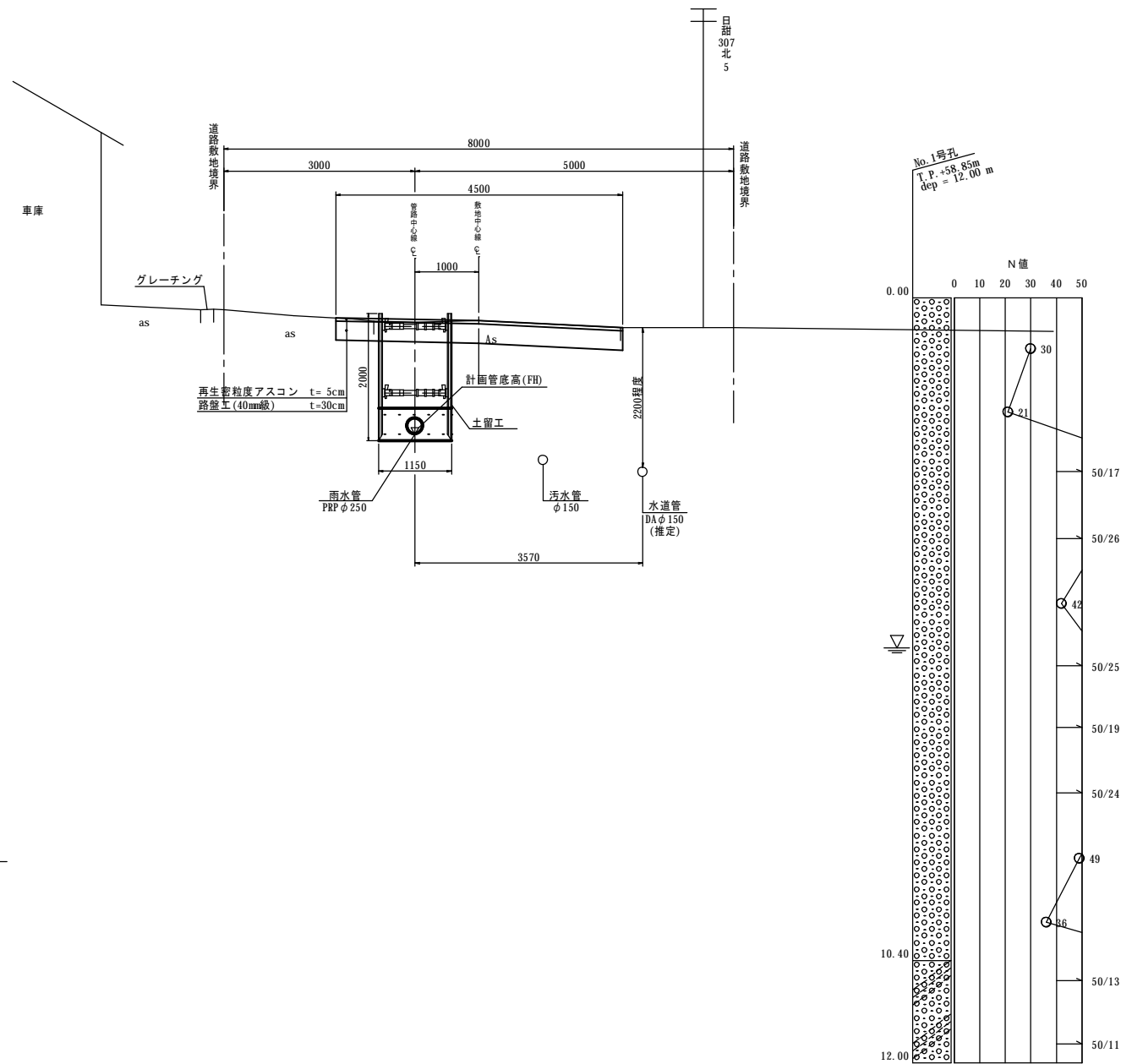
世界測地系(測地成果2011)

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	標準施工断面図 5161路線 (西10条南41丁目)		
図番	5161-2	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

標準施工断面図

S=1:50

西10条南41丁目 5161路線
PRPφ250 360° 砂利基礎
BP~SP=20.86



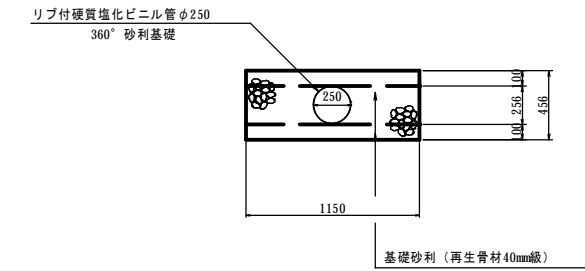
たて込み簡易土留め工法

- ・軽量型は、1.50~3.50mまであり、各々、矢板長までを適応範囲とする
- ・標準型は、4.00mと4.50の2種類とし、各々、矢板長までを適応範囲とする
- ・重荷重型は、5.00mと5.50mの2種類とし、各々、矢板長までを適応範囲とする

雨水管渠詳細図

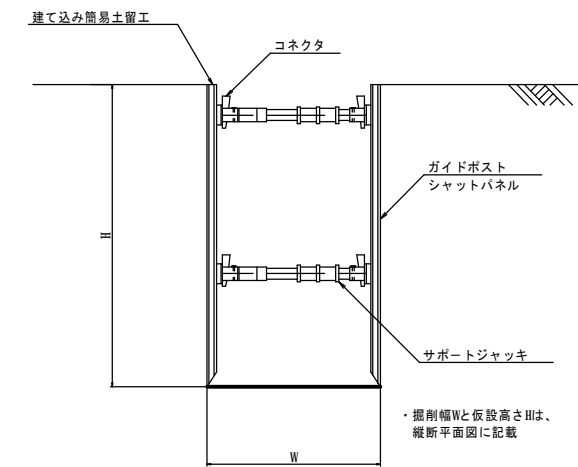
S=1:25

リブ付硬質塩化ビニル管φ250
360° 砂利基礎



仮設参考図

S=1:25



◎備考

- ・基礎厚は、近隣の地質調査より決定しているが、施工時に基礎部の地盤を再確認すること
- ・本管の掘削等に使用する機械はバックホウ 0.8m³級を想定
- ・掘削作業や振動等により、電柱や線に影響がないか確認すること
- ・旋回時には電柱や線等に注意し、バックホウは必要に応じて小旋回型を使用すること
- ・既存の架空線や汚水施設、水道施設、地下ケーブル等の破損に注意すること
- ・補強がある区間は、枝張りや根に支障をきたさないか確認すること
- ・掘削時に基礎下を確認し、必要に応じて基礎下を改良土等への置き換え等を検討すること
- ・埋め戻しで発生土を流用する際は、盛土埋め戻し材料試験を実施し、必要に応じて含水比低下、粒度調整、安定処理等を行うこと
- ・施工時に地下水位を再確認し、地下水位以下を掘削する場合は適切に水替え等を行うこと
- ・施工時は地下水位や土質に留意し、ホーリング、ヒービング等に注意すること

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	マンホール詳細図 5161路線 (西10条南41丁目)		
図番	5161-3	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

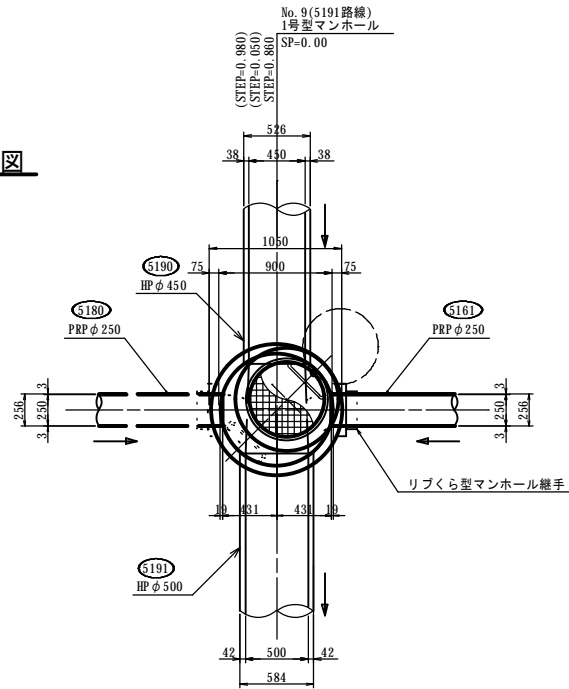
マンホール詳細図

S=1:30

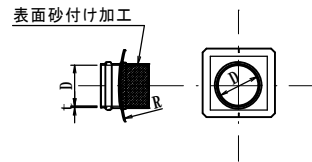
No.9(5191路線) 1号型マンホール詳細図

SP= 0.00

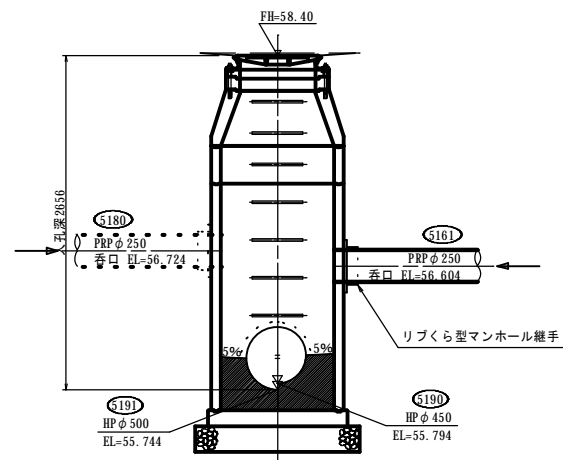
平面図



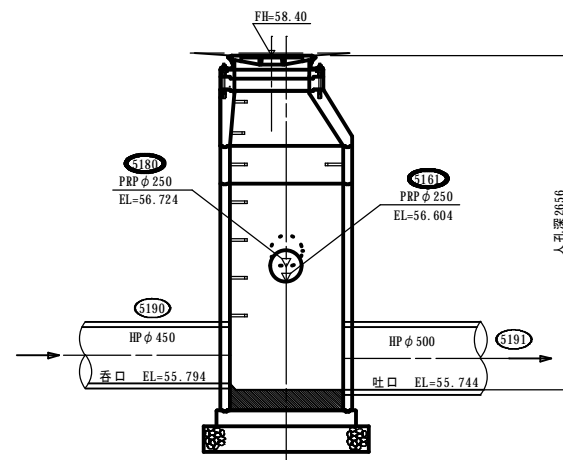
リブくら型マンホール継手
Non Scale



側面図



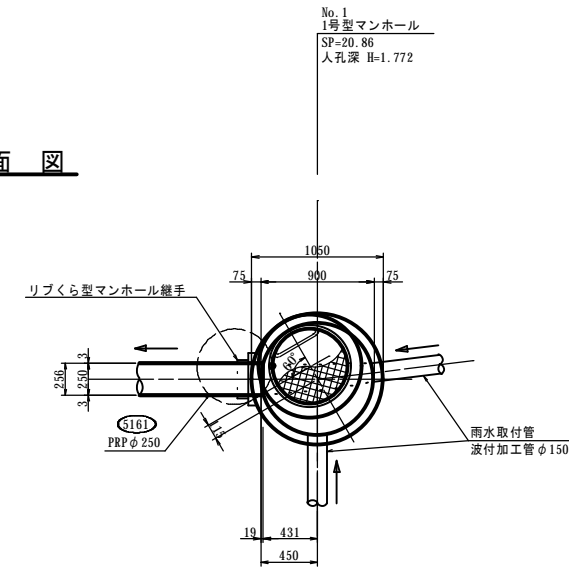
正面図



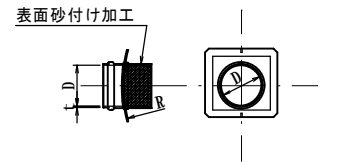
No.1 1号型マンホール詳細図

SP= 20.86

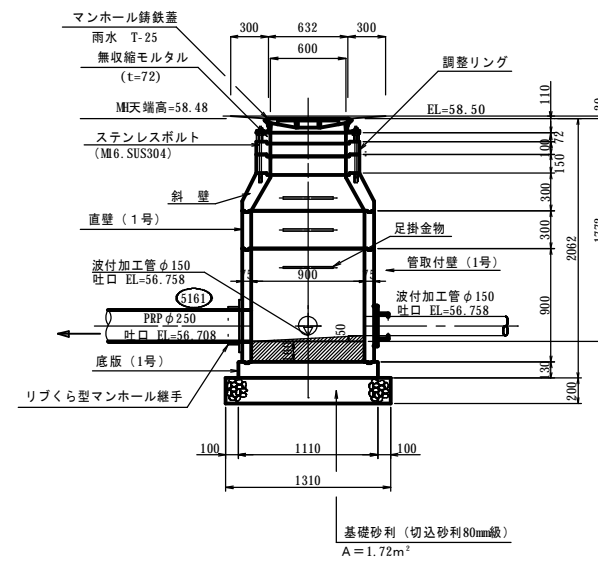
平面図



リブくら型マンホール継手
Non Scale

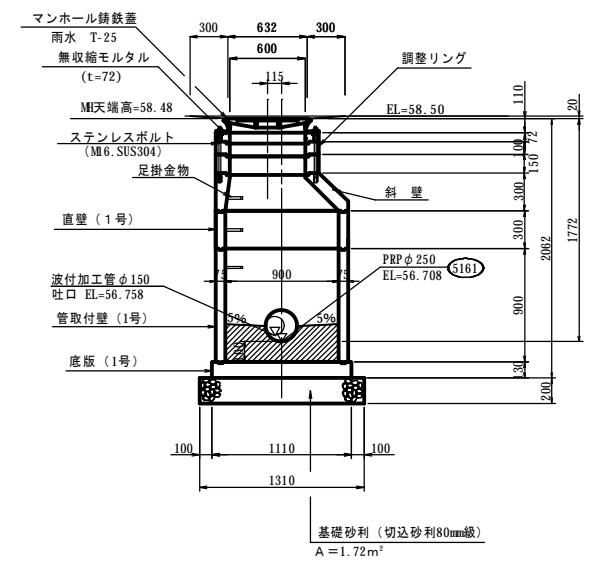


側面図



基礎砂利 (切込砂利80mm級)
A=1.72m²

正面図

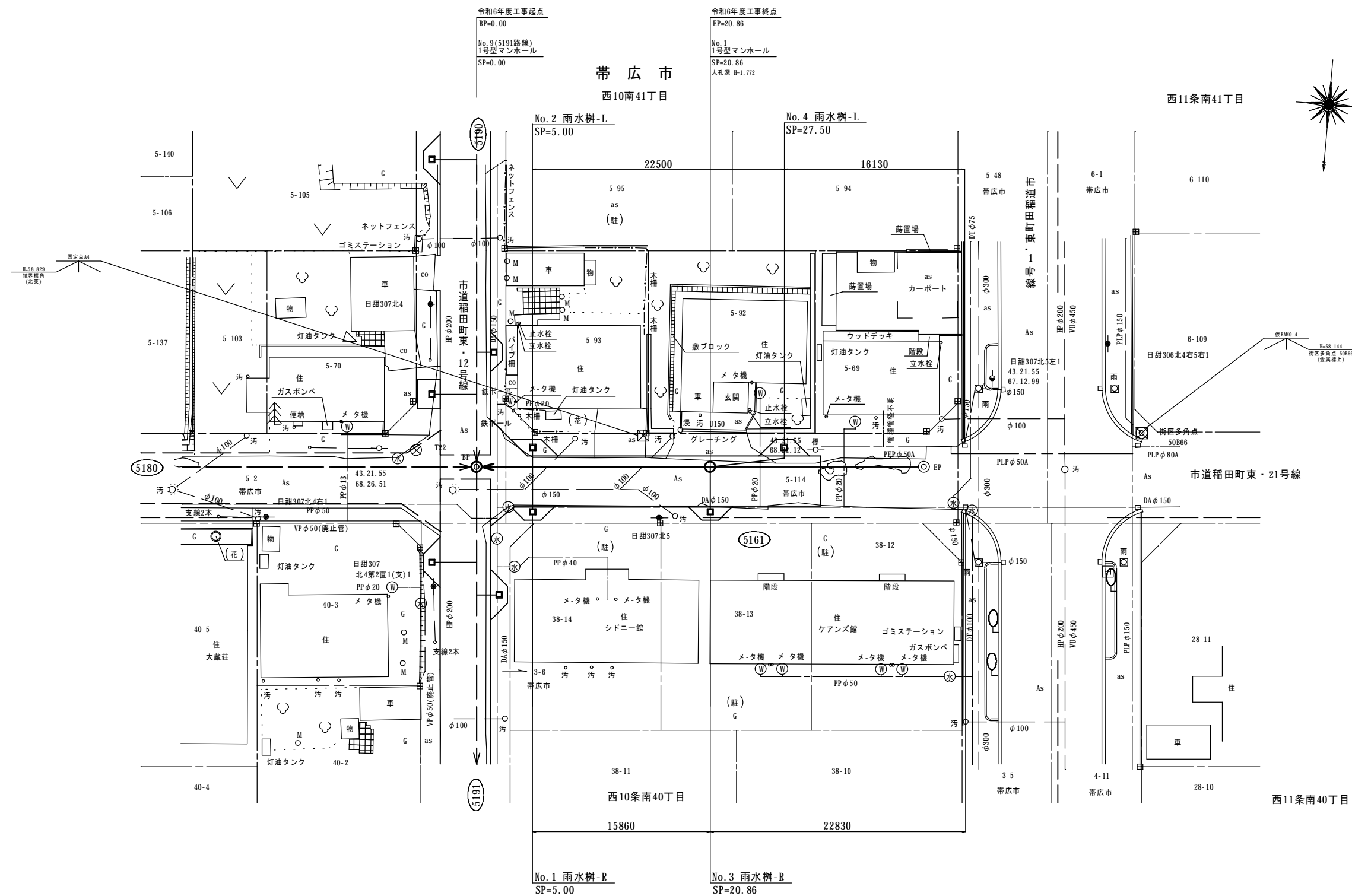


基礎砂利 (切込砂利80mm級)
A=1.72m²

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水樹配置図 5161路線 (西10条南41丁目)		
図番	5161-4	縮尺	1 : 200
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水樹配置図

S=1:200



名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼ口市債)		
図名	雨水樹標準図 5161路線 (西10条南41丁目)		
図番	5161-5	縮尺	1:30
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水樹標準図

特記事項

※ 路面復旧は現況復旧とする。

雨水樹標準図

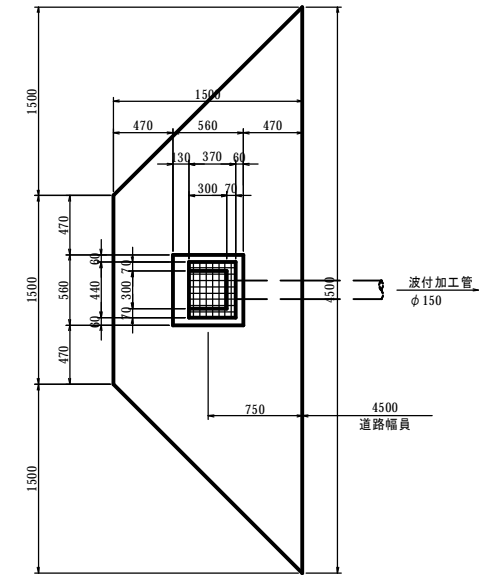
S=1:30

市道稲田町東・21号線
SP=0.00~SP=20.86

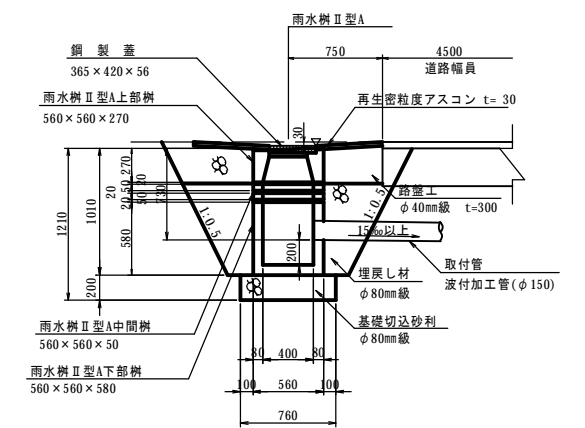
雨水樹Ⅱ型A詳細図

S=1:30

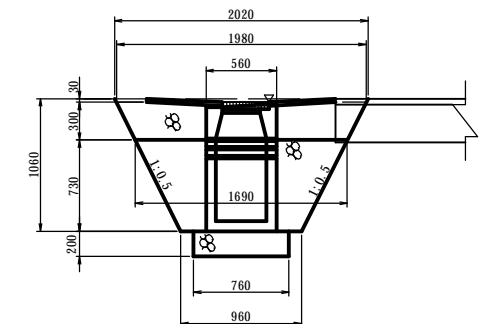
平面図



側面図

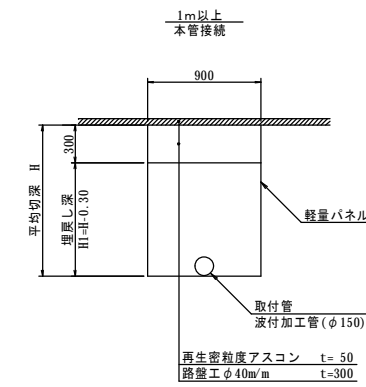


土工図



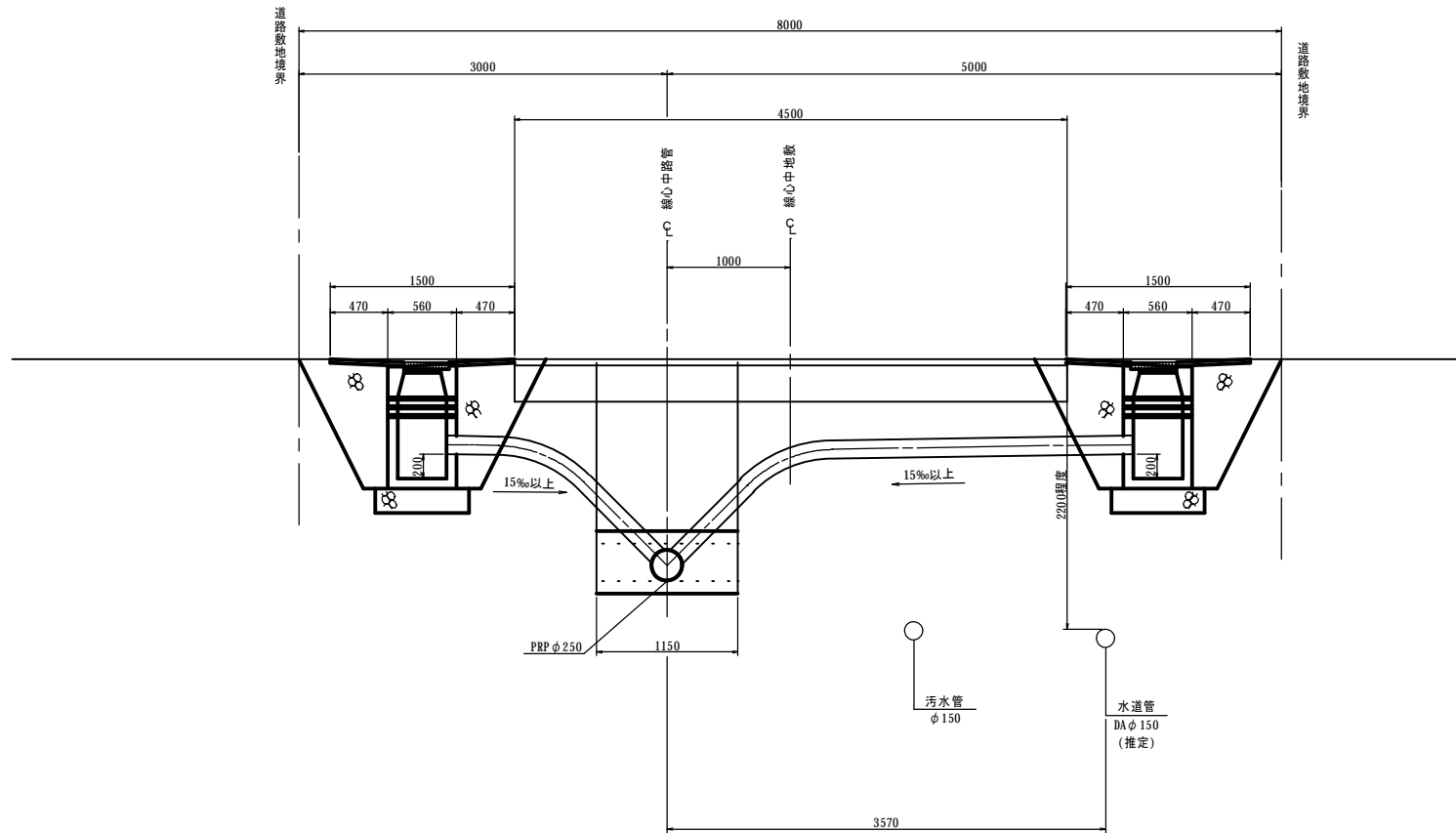
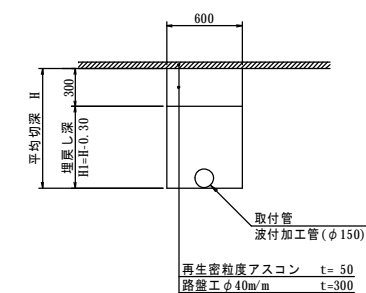
取付管掘削断面図

S=1:30



取付管掘削断面図

S=1:30

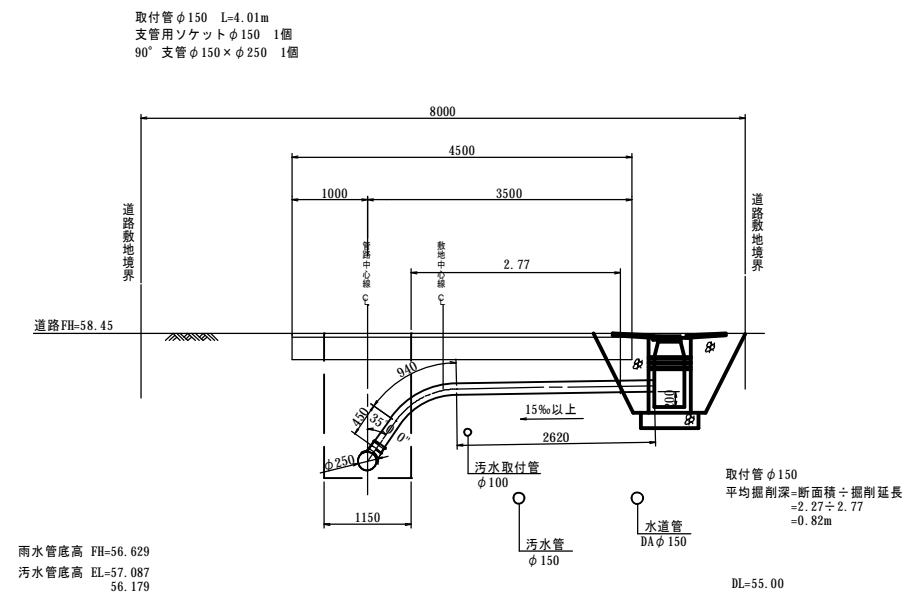


名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水取付管断面図 5161路線 (西10条南41丁目)		
図番	5161-6	縮尺	1:50
帯広市上下水道部技術室下水道課			

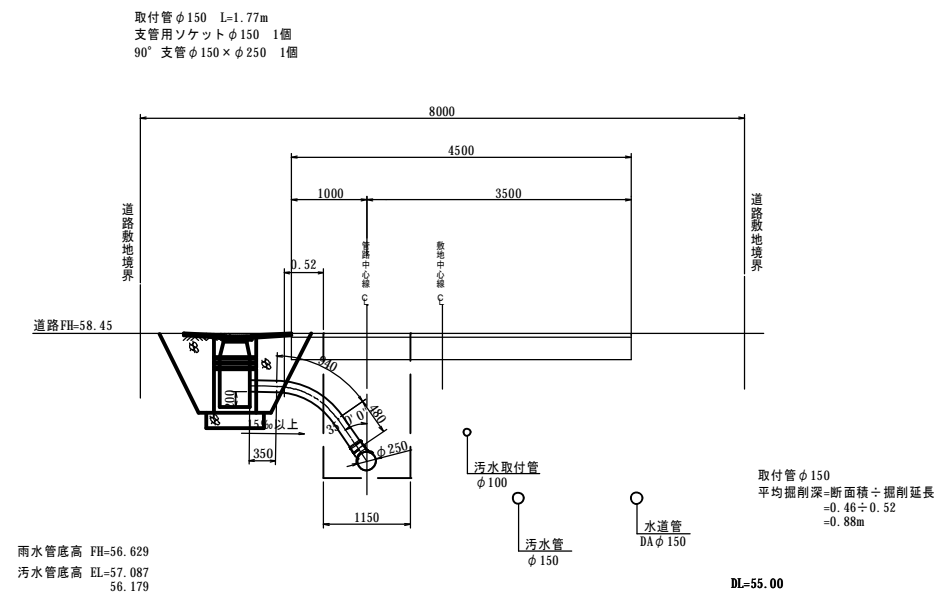
雨水取付管断面図

(市道稲田町東・21号線) S=1:50

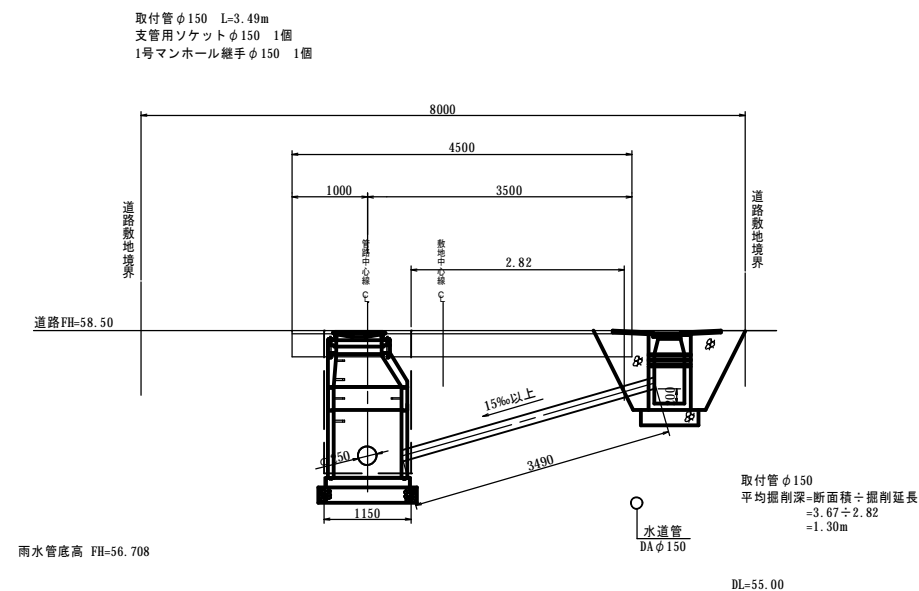
No.1 雨水樹-R
SP=5.00
φ250



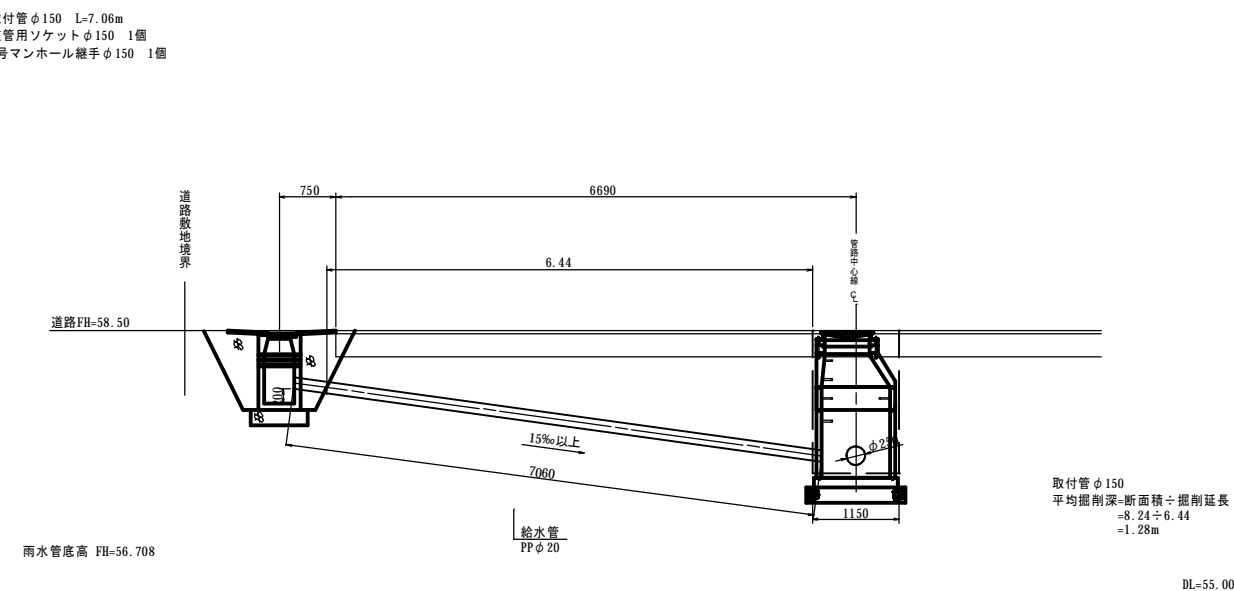
No.2 雨水樹-L
SP=5.00
φ250



No.3 雨水樹-R
SP=20.86
φ250



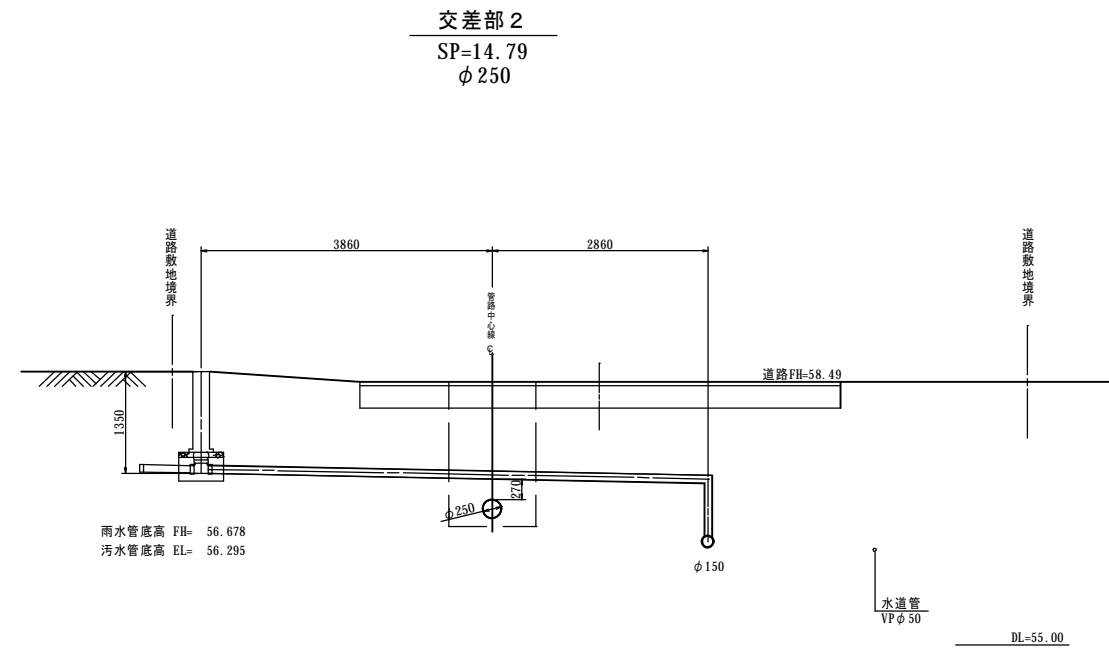
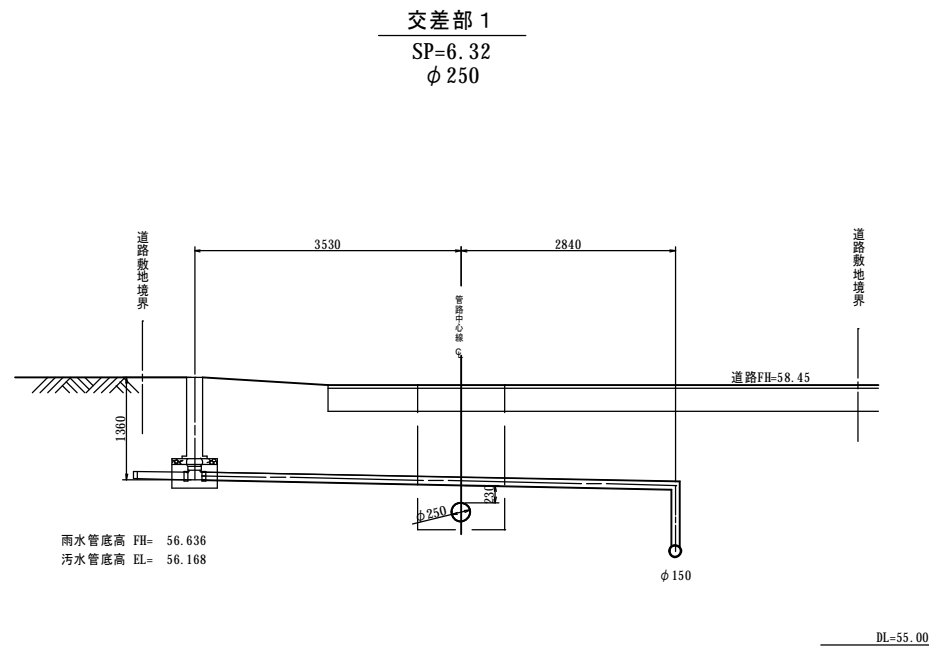
No.4 雨水樹-L
SP=27.50
φ250



名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	汚水取付管交差図 5161路線 (西10条南41丁目)		
図番	5161-7	縮尺	1:50
帯広市上下水道部技術室下水道課			

汚水取付管交差図

(市道稲田町東・21号線) S=1:50

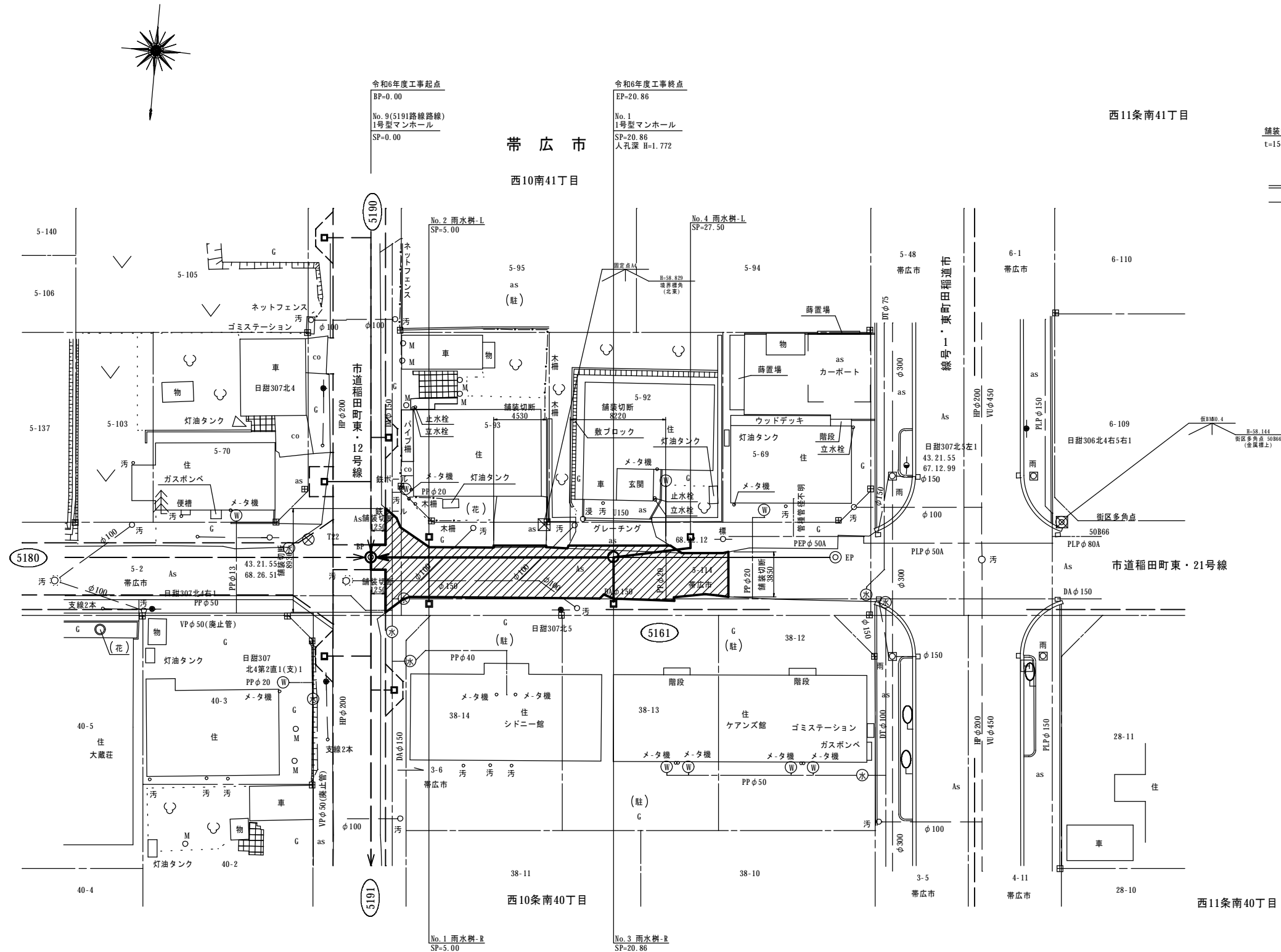


※既設取付管φ100の設置状況は確認ができないため想定によるものである。

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	撤去平面図 5161路線 (西10条南41丁目)		
図番	5161-8	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

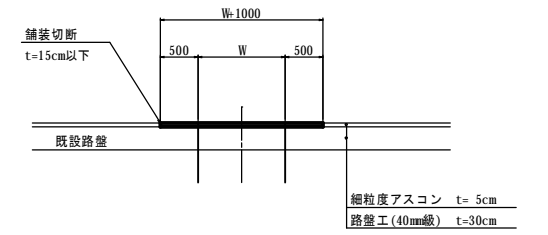
撤去平面図

S=1:200



断面図 取壊し

S=1:50



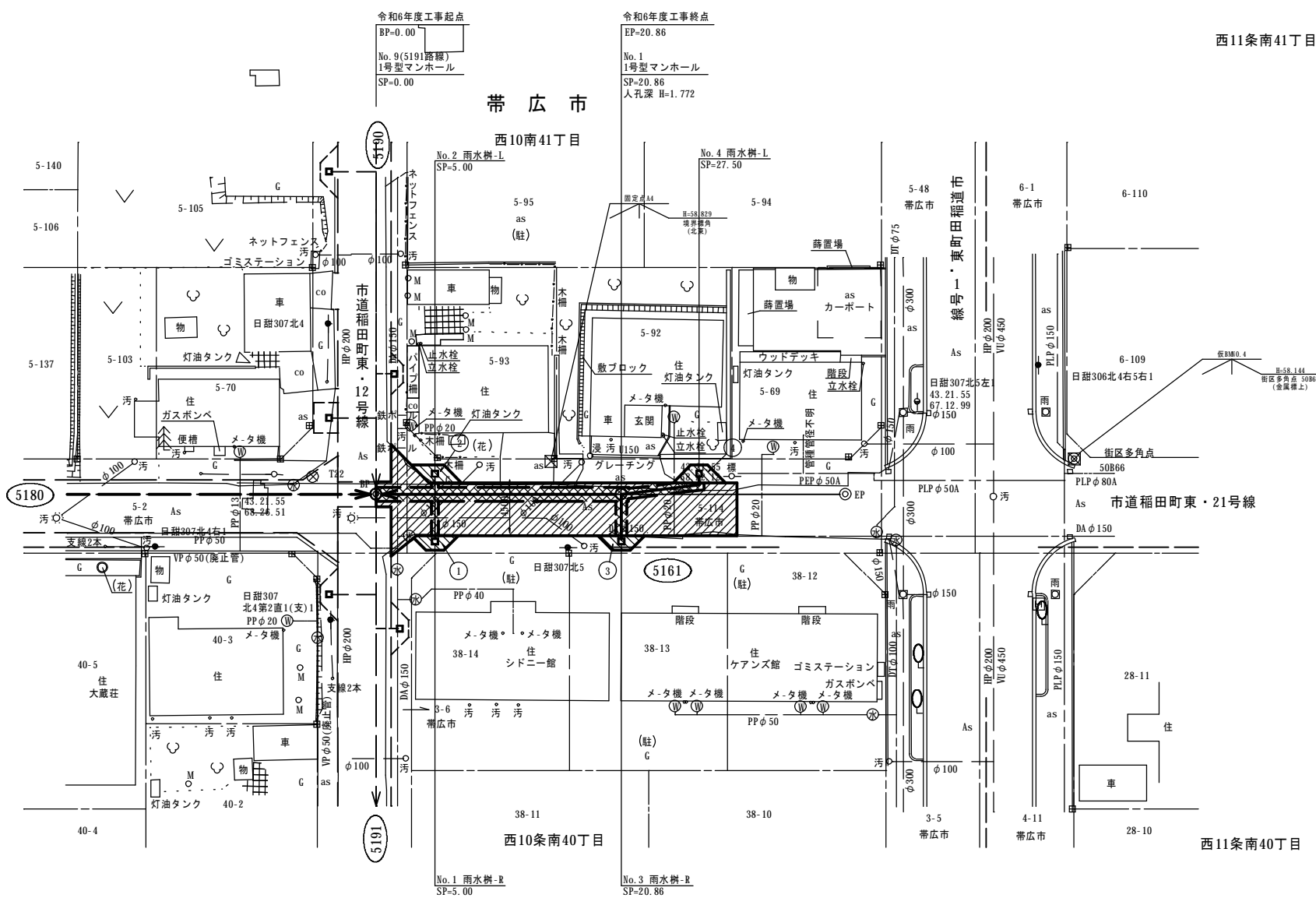
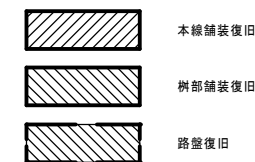
舗装撤去面積表
※ CADにより算出。

舗装撤去面積 (m ²)	136.58
舗装切断 L=28.03m	

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	舗装復旧平面図 5161路線 (西10条南41丁目)		
図番	5161-9	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

舗装復旧平面図

S=1:250



路面復旧面積表

※ CADにより算出。

舗装復旧面積(m ²)	142.63
路盤復旧面積(m ²)	34.81

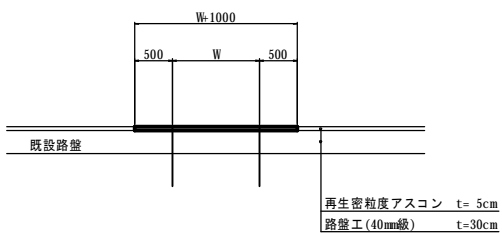
舗装復旧面積表

※ CADにより算出。

樹部舗装復旧面積	
①	3.40
②	4.50
③	3.44
④	4.50
合計	15.84

断面図 復旧

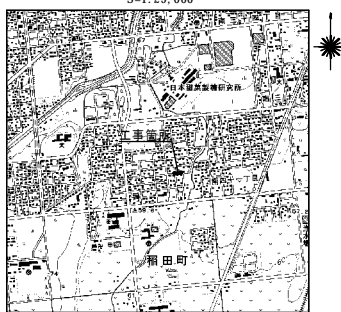
S=1:50



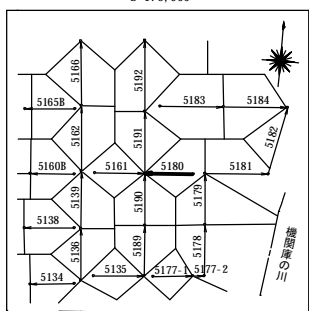
再生密粒度アスコン t=5cm
路盤工(40mm級) t=30cm

名称	令和6年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	縦断平面図 5180路線(西10条南41丁目)		
図番	5180-1	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

位置図
S=1:25,000



管路図
S=1:3,000



基準点成果表

点名	X	Y	備考
A10	-123563.691	-86202.769	4級基準点
T22	-123573.238	-86244.295	"

世界測地系(測地成果2011)

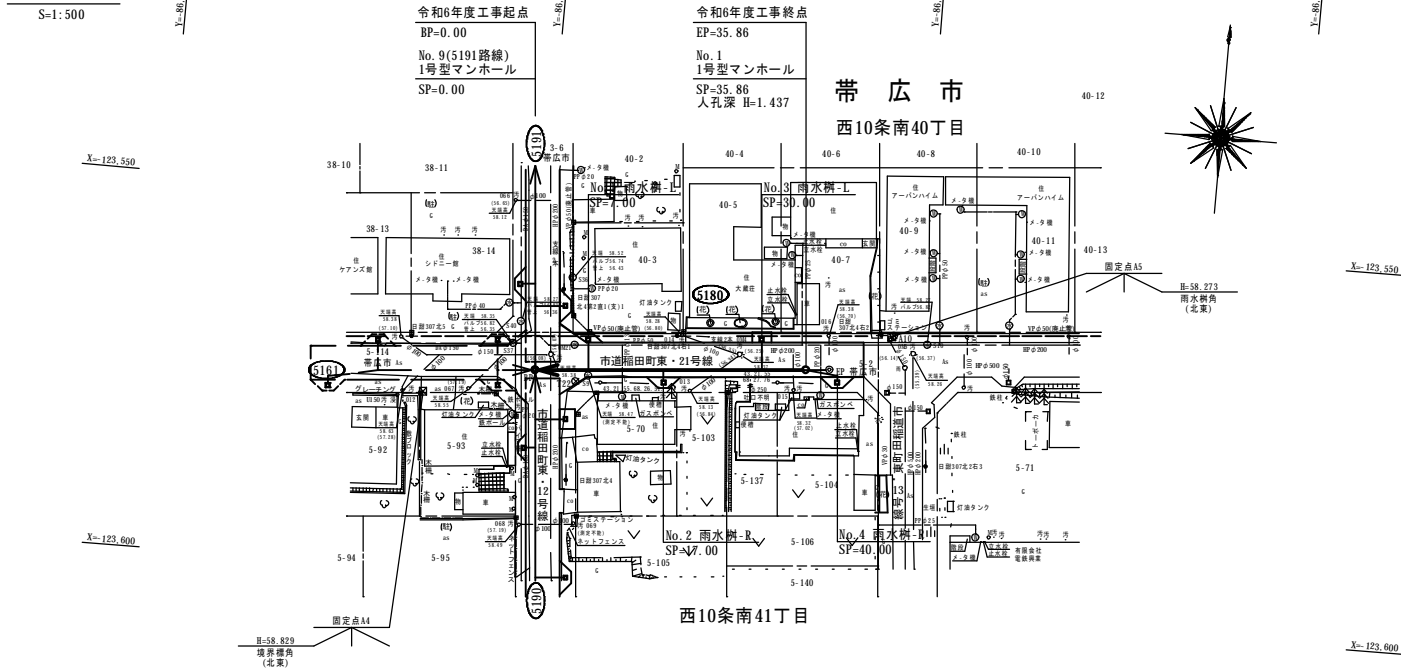
中心線成果表

点名	X	Y	備考
BP	-123572.204	-86249.781	
EP	-123568.900	-86210.921	

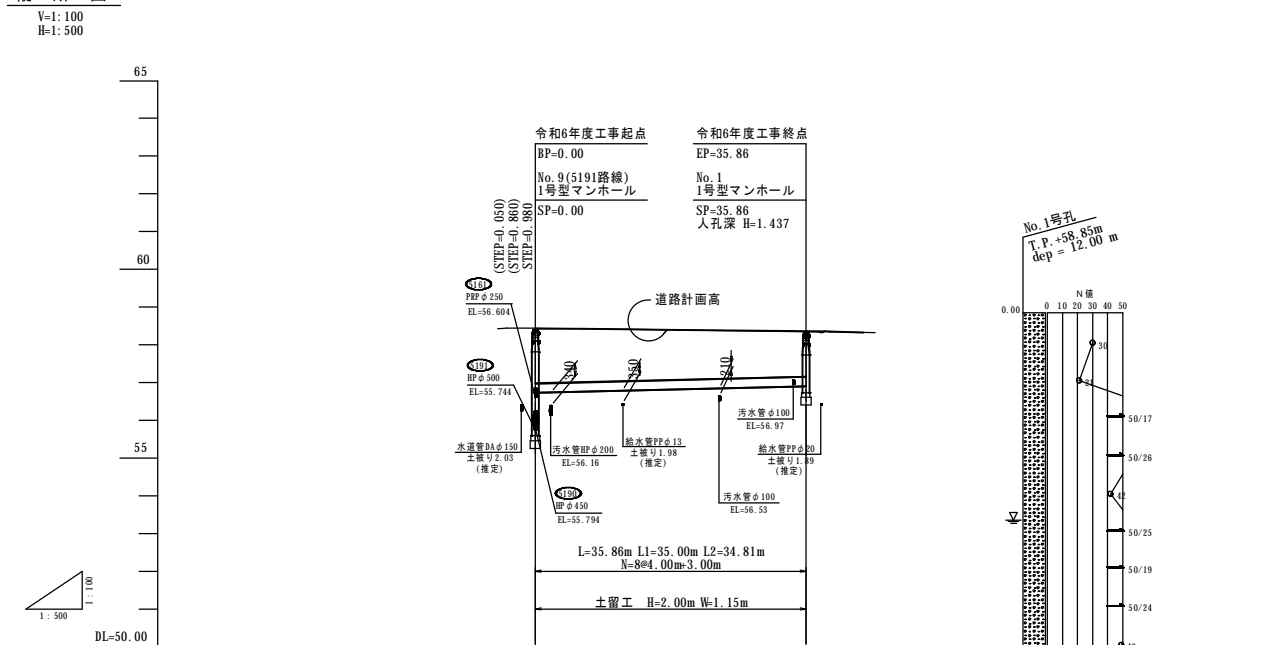
世界測地系(測地成果2011)

凡	例	色別
—	用地界	濃緑
○	北電電柱	緑灰
●	N T T電柱	緑灰
●	共業電柱	緑灰
田	既設石標	緑灰
⊙	既設道路中心線	緑灰
—	新設管(雨・汚)	赤
—	既設雨水管	明黄
⊙	雨水マンホール	明黄・赤
⊙	既設汚水管	赤
⊙	汚水マンホール	赤・赤
○	公共汚水マス	赤
—	上水道管	緑
—	上水道弁	緑
⊙	給水メーター	緑
⊙	消火栓	緑
⊙	ガス弁	青紫
—	ガス管	青紫
—	道路雨水管	水
—	雨水マス	水
—	N T T管路	橙
—	N T Tハンドホール	橙
—	N T Tマンホール	橙
—	道路計画線	明緑

平面図
S=1:500



縦断図
V=1:100
H=1:500



管径・勾配	φ250 360° 砂利基礎 S=5.0%	
土被り	1.44	1.31
計画管底高	55.74	56.90
切深	1.82	1.67
道路計画高	58.42	58.39
地盤高	58.42	58.39
単距離	0.00	13.72
測点	5.00	35.86
曲線		

MH位置座標

点名	X	Y	備考
No. 9(5191路線)	-123572.204	-86249.781	
No. 1	-123569.166	-86214.050	

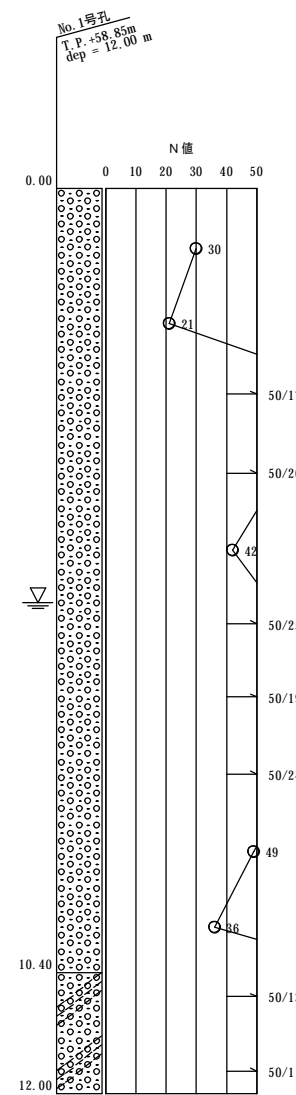
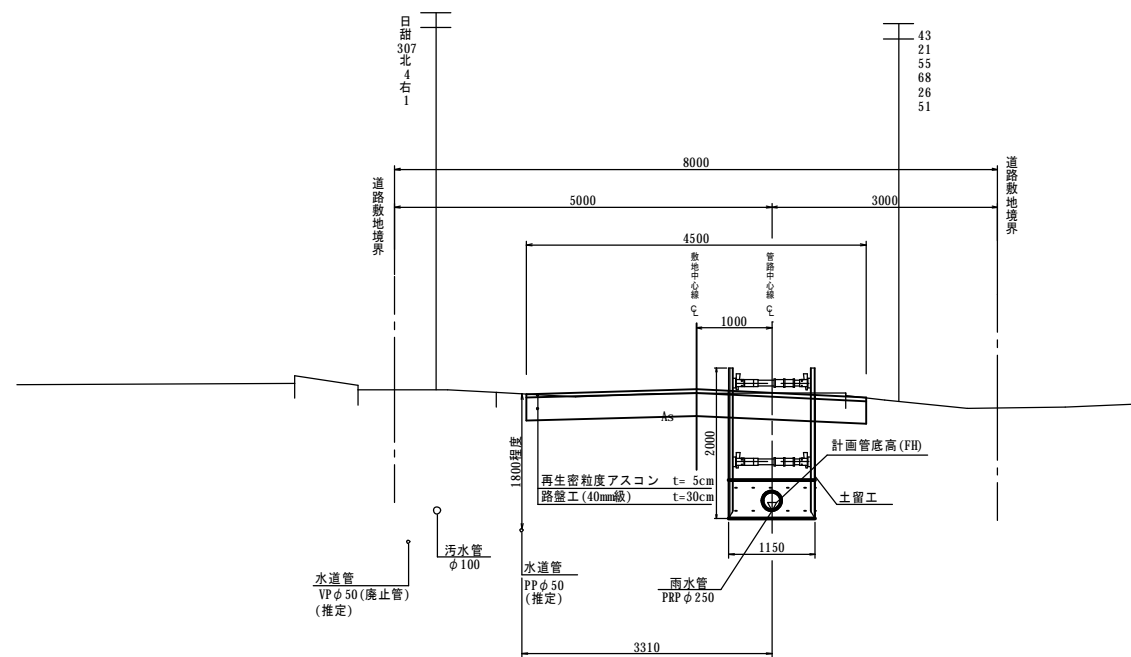
世界測地系(測地成果2011)

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	標準施工断面図 5180路線 (西10条南41丁目)		
図番	5180-2	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

標準施工断面図

S=1:50

西10条南41丁目 5180路線
PRPφ250 360° 砂利基礎
BP~SP=35.86



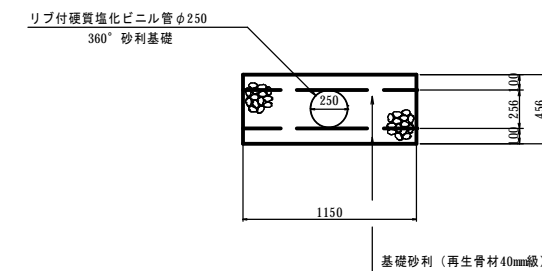
たて込み簡易土留め工法

- ・軽量型は、1.50~3.50mまであり、各々、矢板長までを適応範囲とする
- ・標準型は、4.00mと4.50の2種類とし、各々、矢板長までを適応範囲とする
- ・重荷重型は、5.00mと5.50mの2種類とし、各々、矢板長までを適応範囲とする

雨水管渠詳細図

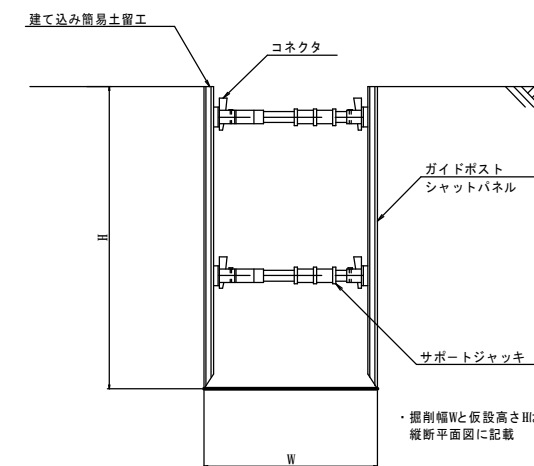
S=1:25

リブ付硬質塩化ビニル管φ250
360° 砂利基礎



仮設参考図

S=1:25



◎備考

- ・基礎厚は、近隣の地質調査より決定しているが、施工時に基礎部の地盤を再確認すること
- ・本管の掘削等に使用する機械はバックホウ 0.8m³級を想定
- ・掘削作業や振動等により、電柱や線に影響がないか確認すること
- ・旋回時には電柱や線等に注意し、バックホウは必要に応じて小旋回型を使用すること
- ・既存の架空線や汚水施設、水道施設、地下ケーブル等の破損に注意すること
- ・補強がある区間は、枝張りや根に支障をきたさないか確認すること
- ・掘削時に基礎下を確認し、必要に応じて基礎下を改良土等への置き換え等を検討すること
- ・埋戻しで発生土を流用する際は、盛土埋戻し材料試験を実施し、必要に応じて含水比低下、粒度調整、安定処理等を行うこと
- ・施工時に地下水位を再確認し、地下水位以下を掘削する場合は適切に水替え等を行うこと
- ・施工時は地下水位や土質に留意し、ボイリング、ヒービング等に注意すること

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	マンホール詳細図 5180路線 (西10条南41丁目)		
図番	5180-3	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

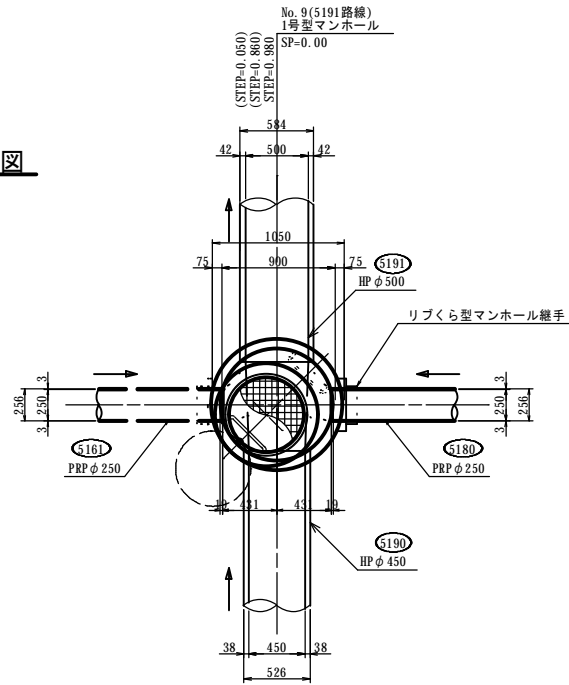
マンホール詳細図

S=1:30

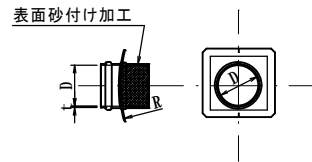
No. 9(5191路線) 1号型マンホール詳細図

SP= 0.00

平面図

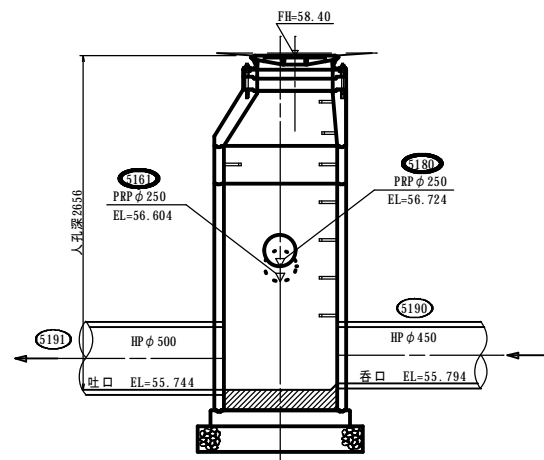
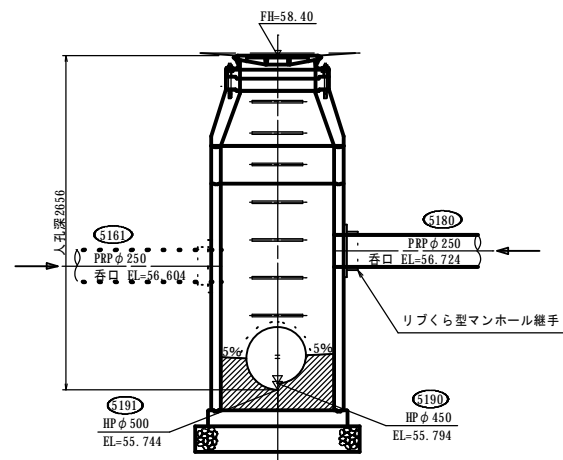


リブくら型マンホール継手
Non Scale



側面図

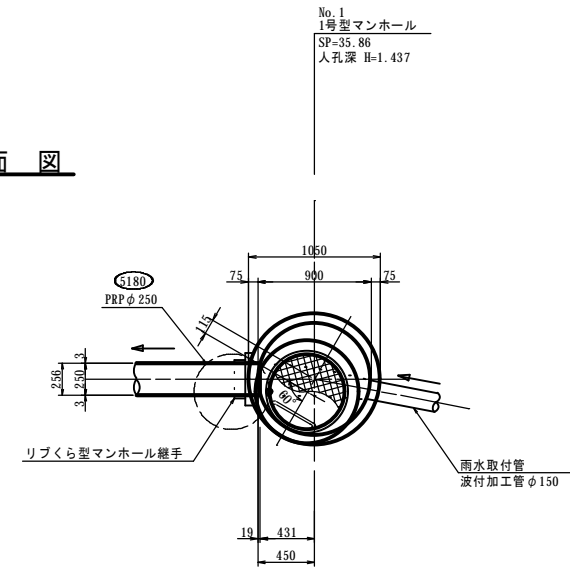
正面図



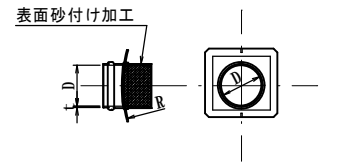
No. 1 1号型マンホール詳細図

SP= 35.86

平面図

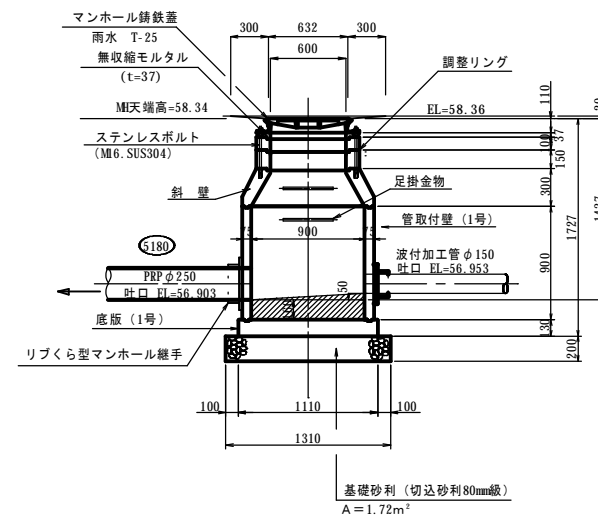


リブくら型マンホール継手
Non Scale

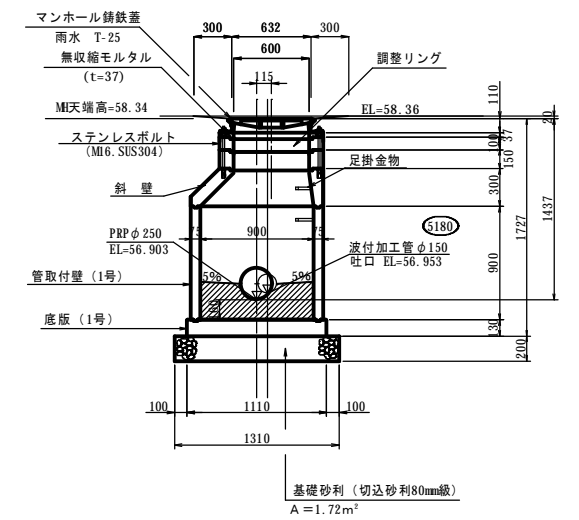


側面図

正面図



基礎砂利 (切込砂利80mm級)
A=1.72m²

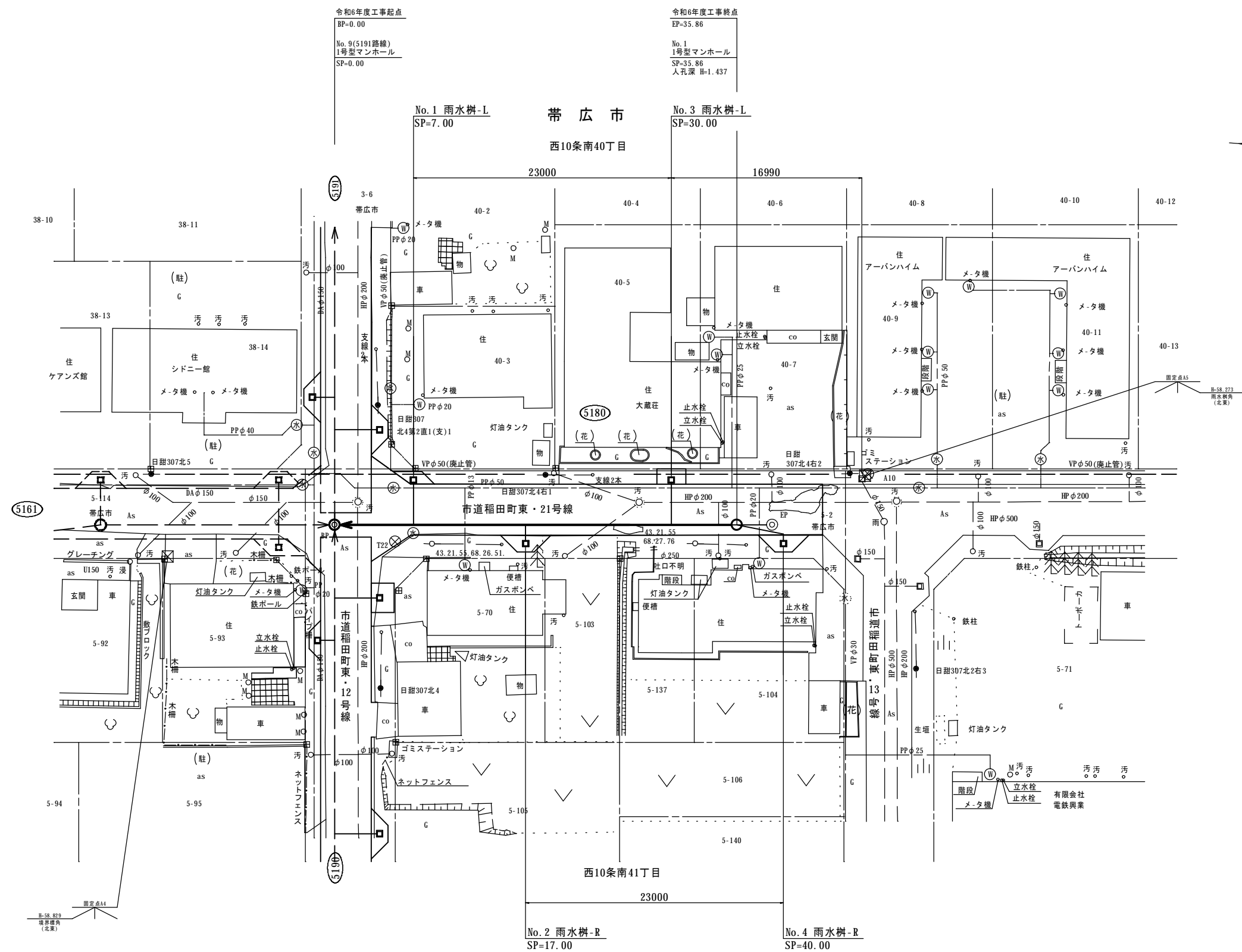


基礎砂利 (切込砂利80mm級)
A=1.72m²

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水樹配置図 5180路線 (西10条南41丁目)		
図番	5180-4	縮尺	1 : 200
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水樹配置図

S=1:200



名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水樹標準図 5180路線 (西10条南41丁目)		
図番	5180-5	縮尺	1:30
帯広市上下水道部技術室下水道課			

特記事項

※ 路面復旧は現況復旧とする。

雨水樹標準図

雨水樹標準図

S=1:30

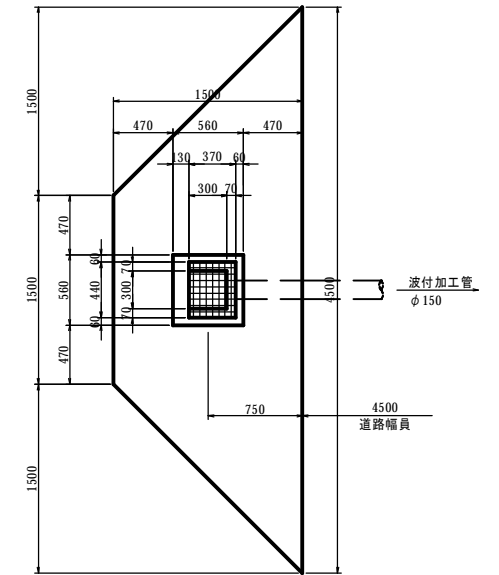
市道稲田町東・21号線

SP=0.00~SP=35.86

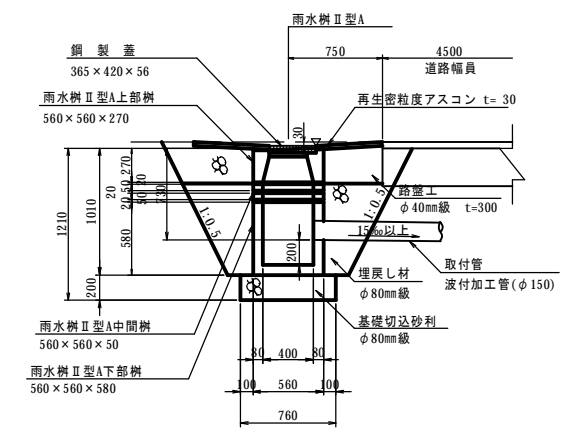
雨水樹Ⅱ型A詳細図

S=1:30

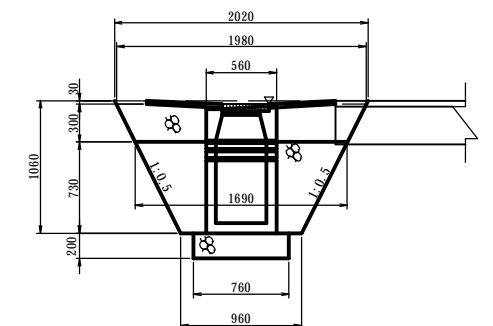
平面図



側面図

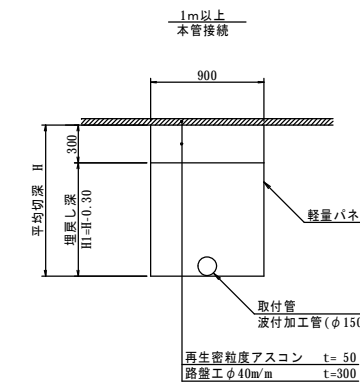


土工図



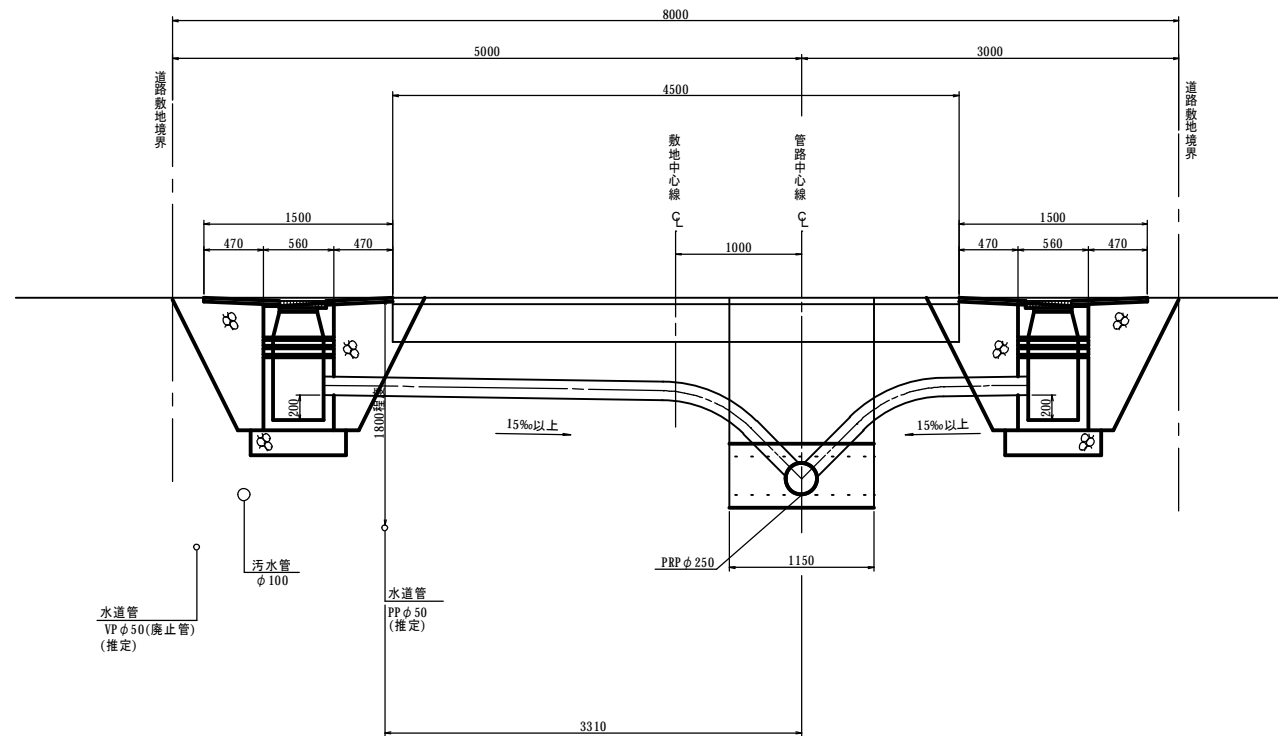
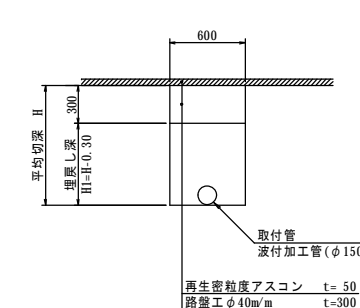
取付管掘削断面図

S=1:30



1m未満

本管接続



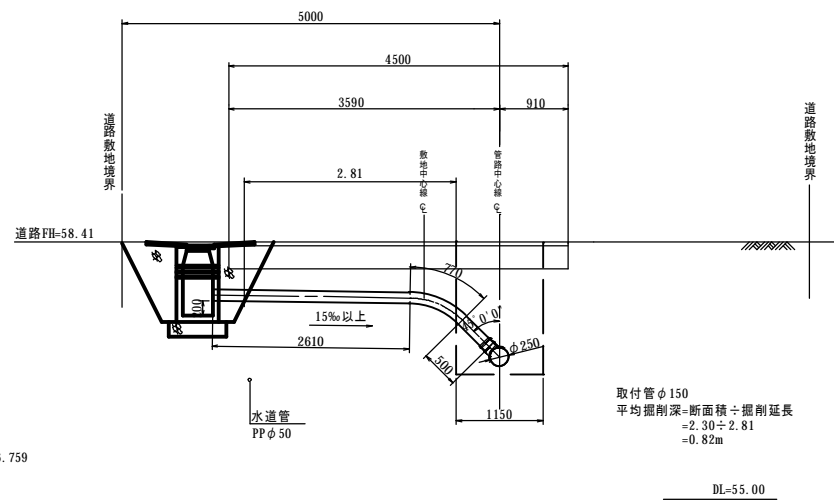
名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水取付管断面図 5180路線 (西10条南41丁目)		
図番	5180-6	縮尺	1:50
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水取付管断面図

(市道稲田町東・21号線) S=1:50

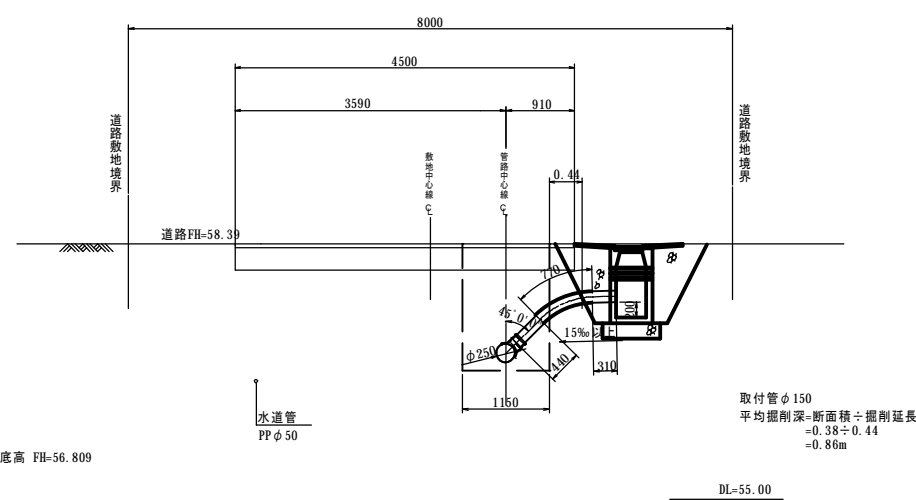
No.1 雨水樹-L
SP=7.00
φ250

取付管φ150 L=3.88m
支管用ソケットφ150 1個
90°支管φ150×φ250 1個



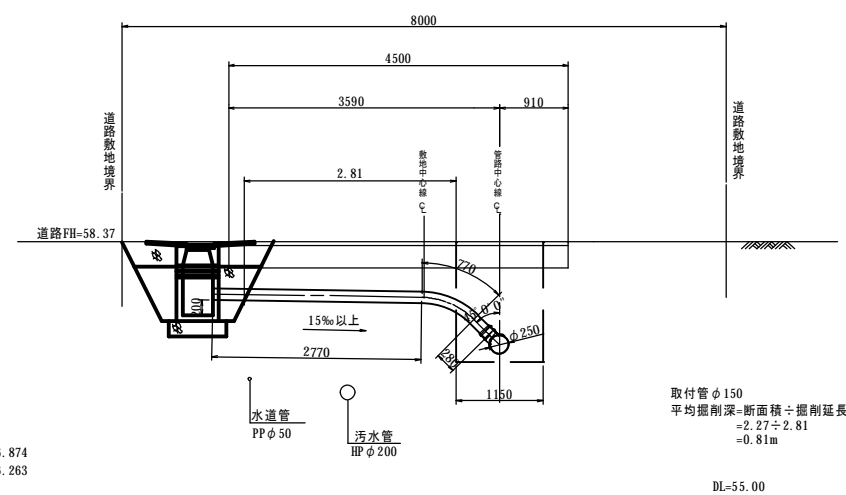
No.2 雨水樹-R
SP=17.00
φ250

取付管φ150 L=1.52m
支管用ソケットφ150 1個
90°支管φ150×φ250 1個



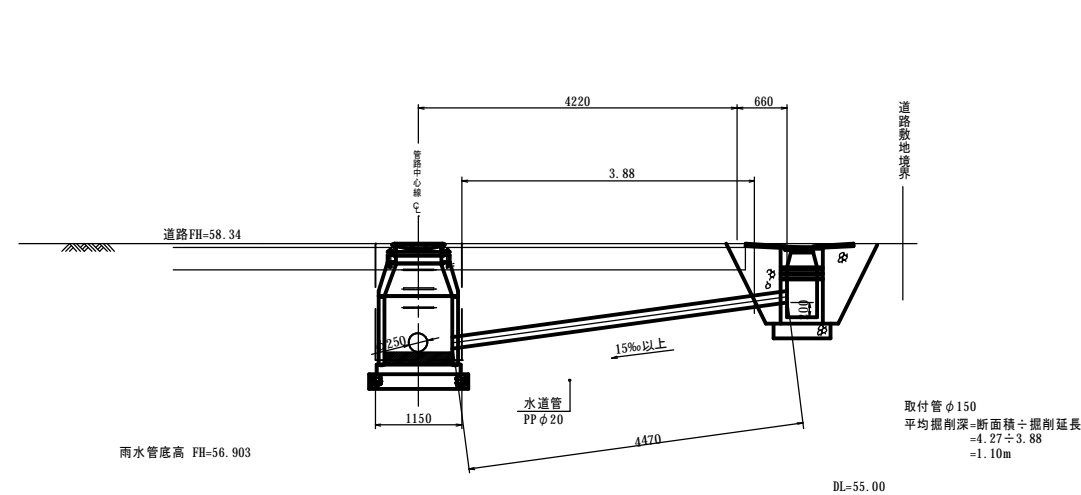
No.3 雨水樹-L
SP=30.00
φ250

取付管φ150 L=3.82m
支管用ソケットφ150 1個
90°支管φ150×φ250 1個



No.4 雨水樹-R
SP=40.00
φ250

取付管φ150 L=4.47m
支管用ソケットφ150 1個
1号マンホール継手φ150 1個

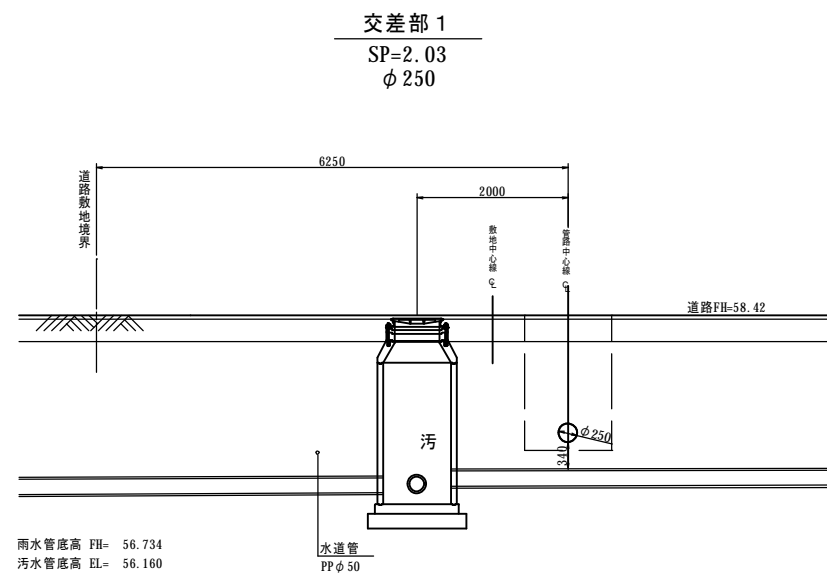


名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	汚水取付管交差図 5180路線 (西10条南41丁目)		
図番	5180-7	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

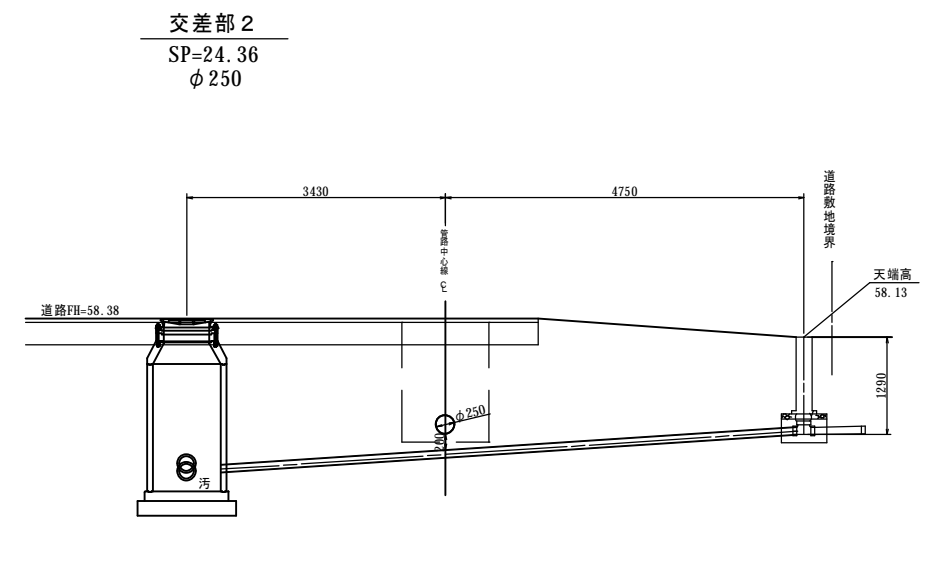
汚水取付管交差図

(市道福田町東・21号線)

S=1:50



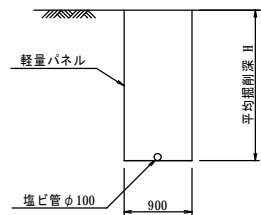
DL=54.00



DL=54.00

取付管掘削

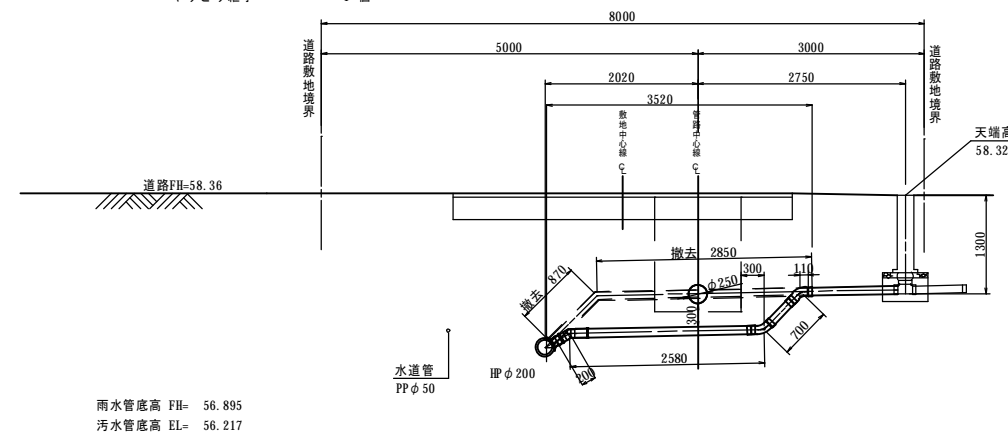
S=1:50



- 交差部 3
SP=34.21
φ250
- 埋込管 φ100 L=3.59m
 - 接着受口45° 曲管 2 個
 - 30° エルボ 1 個
 - 90° 支管 1 個
 - カラー 2 個
 - やりとり継手 1 個

汚水取付管撤去延長
=0.87+2.85
=3.72m

平均掘削深=断面積÷掘削延長
=6.49÷3.52
=1.84m



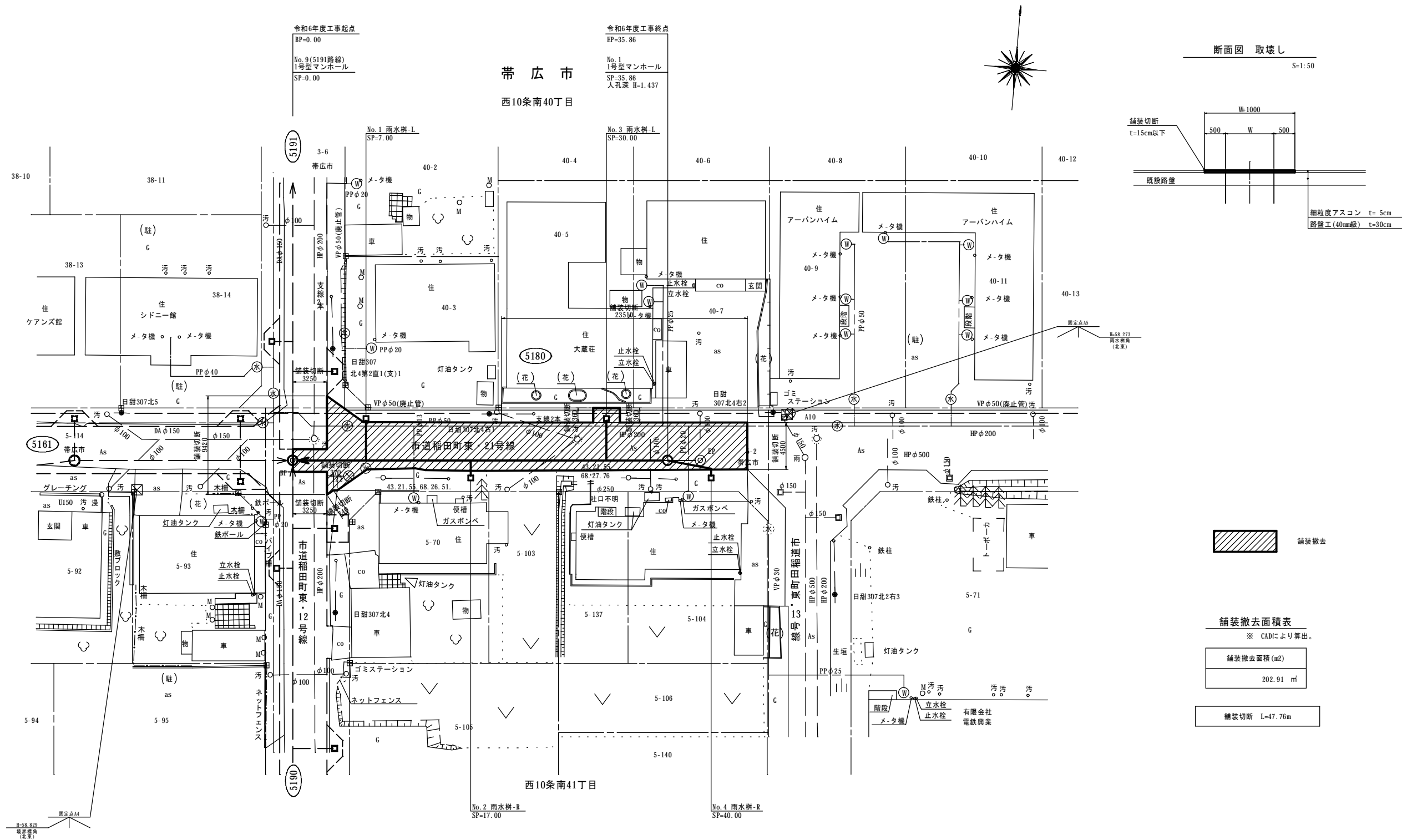
DL=54.00

※既設取付管φ100の設置状況は確認ができないため想定によるものである。

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	撤去平面図 5180路線 (西10条南41丁目)		
図番	5180-8	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

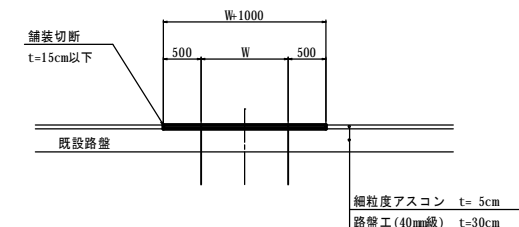
撤去平面図

S=1:200



断面図 取壊し

S=1:50



舗装撤去

舗装撤去面積表

※ CADにより算出。

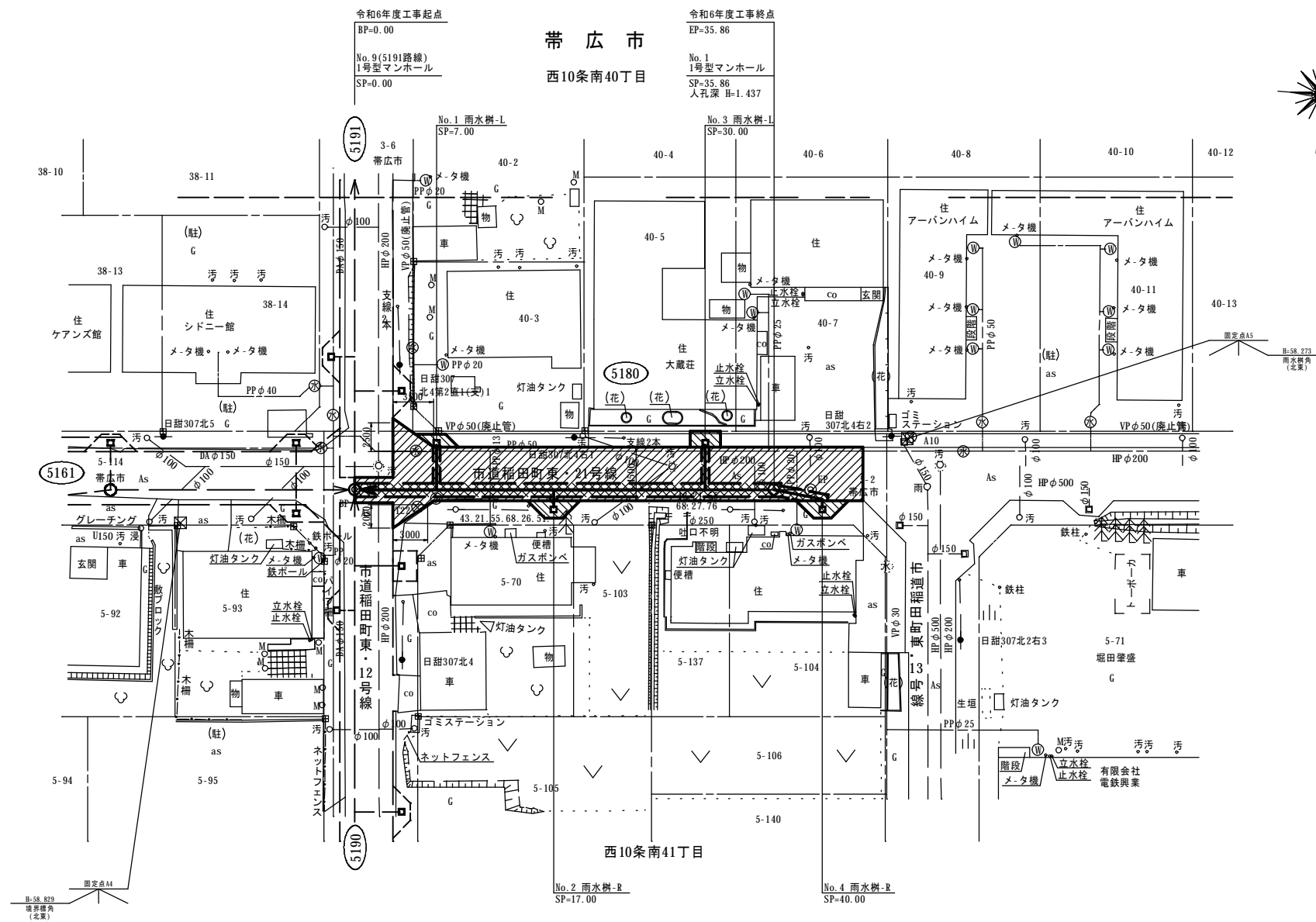
舗装撤去面積 (m ²)	202.91
--------------------------	--------

舗装切断 L=47.76m

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	舗装復旧平面図 5180路線 (西10条南41丁目)		
図番	5180-9	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

舗装復旧平面図

S=1:250



- 本線舗装復旧
- 樹部舗装復旧
- 路盤復旧

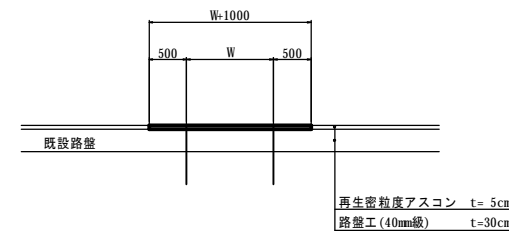
路面復旧面積表
※ CADにより算出。

舗装復旧面積 (m ²)	198.00 m ²
路盤復旧面積 (m ²)	48.96 m ²

舗装復旧面積表
※ CADにより算出。

樹部舗装復旧面積	
①	2.61 m ²
②	4.50 m ²
③	3.53 m ²
④	4.50 m ²
合計	15.14 m ²

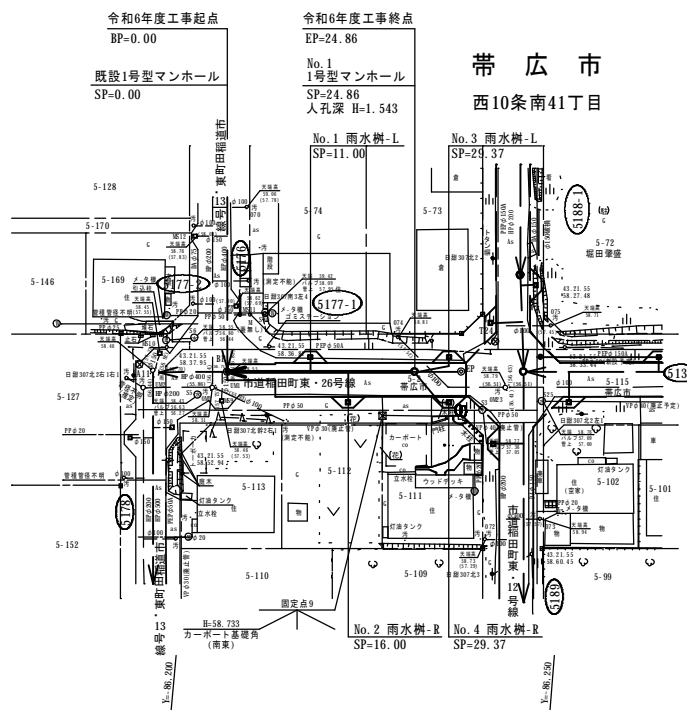
断面図 復旧
S=1:50



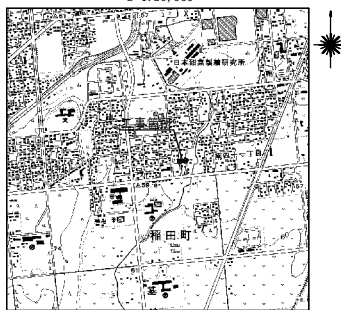
再生密粒質アスコン t=5cm
路盤工(40mm級) t=30cm

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	縦断平面図 5177-1路線 (西10条南41丁目)		
図番	5177-1-1	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

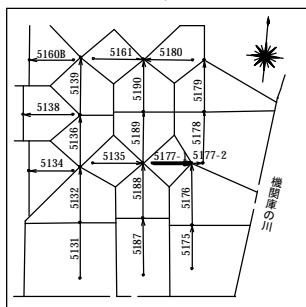
平面図
S=1:500



位置図
S=1:25,000



管路図
S=1:3,000



基準点成果表

点名	X	Y	備考
A11	-123651.749	-86191.938	4級基準点
T24	-123658.788	-86238.672	〃

世界測地系(測地成果2011)

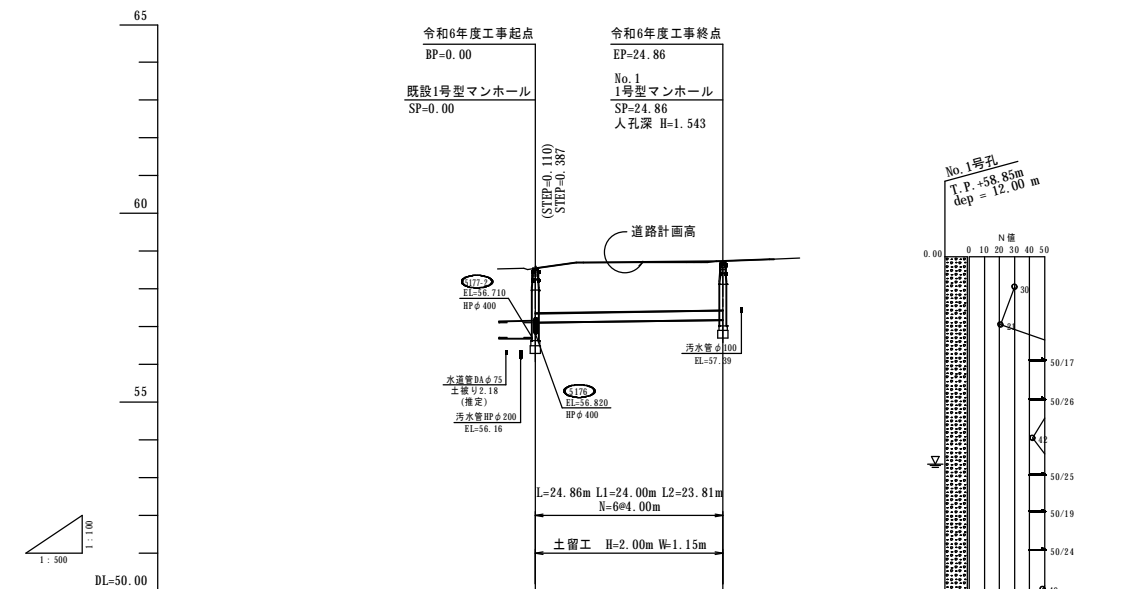
中心線成果表

点名	X	Y	備考
BP	-123651.728	-86203.621	
EP	-123654.354	-86234.510	

世界測地系(測地成果2011)

凡	例	色別
—	用地界	濃緑
○	北電電柱	濃灰
●	N T T電柱	濃灰
●	共業電柱	濃灰
田	既設石標	濃灰
田	既設道路中心線	濃灰
—	新設管(雨・汚)	赤
—	既設雨水管	明青
○	雨水マンホール	明青・赤
○	既設汚水管	赤
○	汚水マンホール	赤・赤
○	公共汚水マス	赤
○	上水道管	緑
○	上水道弁	緑
○	給水メーター	緑
○	消火栓	緑
○	ガス弁	青紫
—	ガス管	青紫
—	道路雨水管	水
—	雨水マス	水
—	N T T管路	橙
—	N T Tハンドホール	橙
—	N T Tマンホール	橙
—	道路計画線	明緑

縦断図
V=1:100
H=1:500



管径・勾配	PRPφ250 360° 砂利基礎 S=3.2‰		
土被り	0.00	5.40	13.60
計画管底高	58.55	58.09	58.72
切深	0.00	1.00	0.80
道路計画高	58.55	58.09	58.72
地盤高	58.53	58.09	58.70
単距離	0.00	5.40	13.60
測点	-5.00	5.40	20.00
曲線			

MH位置座標

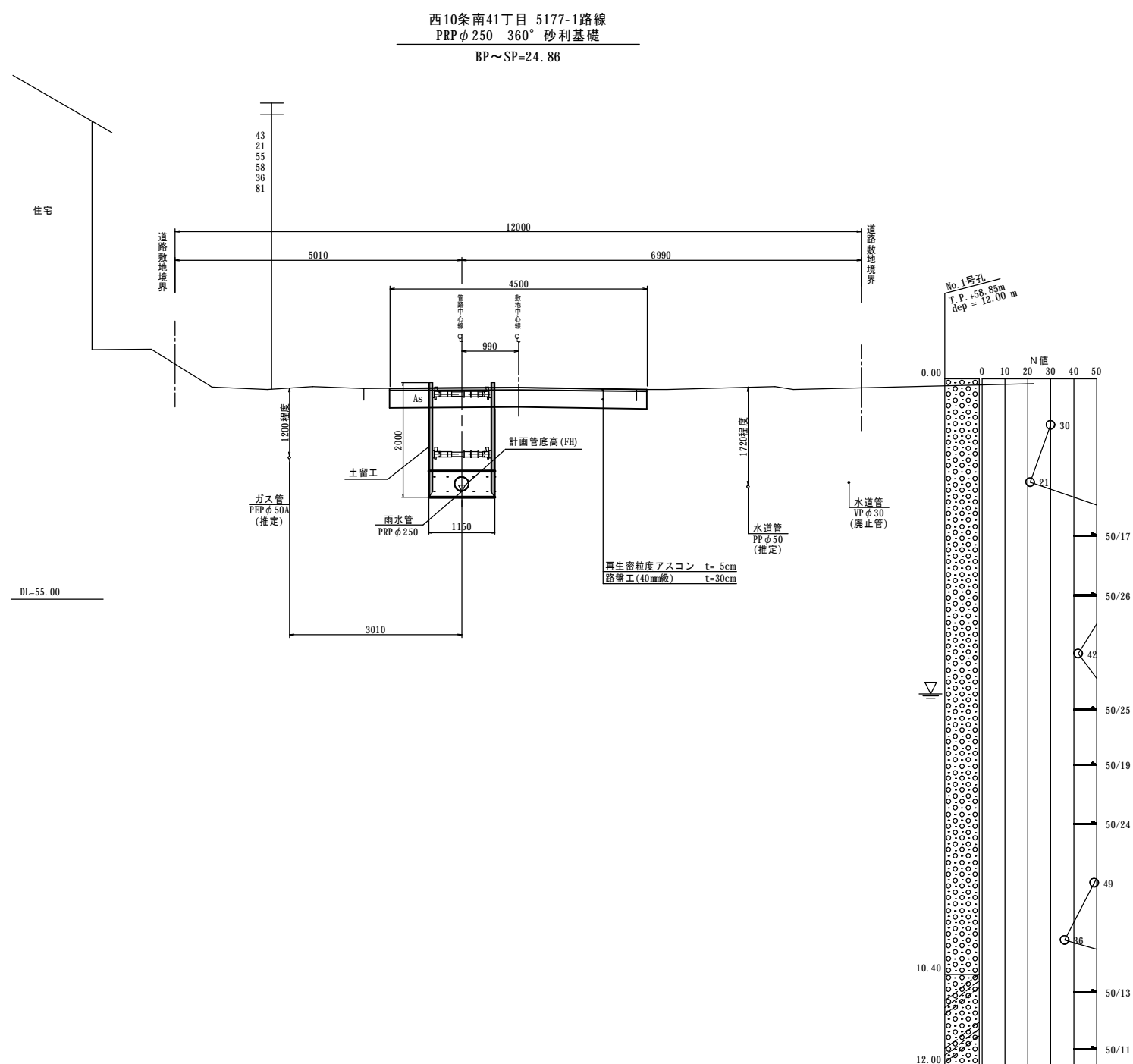
点名	X	Y	備考
既設MH	-123651.728	-86203.621	
No. 1	-123653.834	-86228.392	

世界測地系(測地成果2011)

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	標準施工断面図 5177-1路線(西10条南41丁目)		
図番	5177-1-2	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

標準施工断面図

S=1: 50



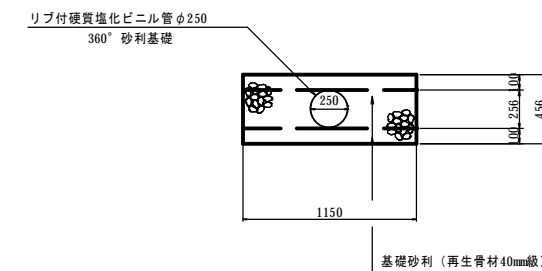
たて込み簡易土留め工法

- ・軽量型は、1.50~3.50mまであり、各々、矢板長までを適応範囲とする
- ・標準型は、4.00mと4.50の2種類とし、各々、矢板長までを適応範囲とする
- ・重荷重型は、5.00mと5.50mの2種類とし、各々、矢板長までを適応範囲とする

雨水管渠詳細図

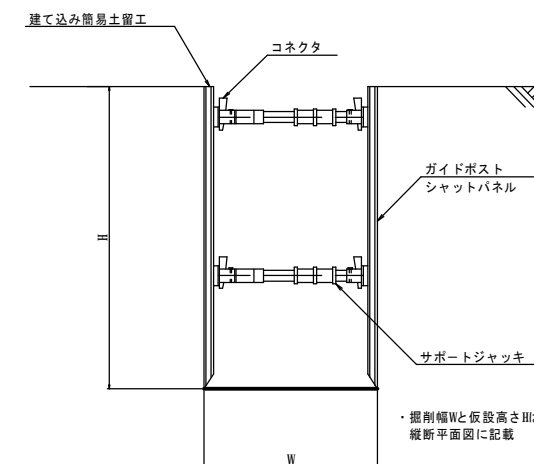
S=1: 25

リップ付硬質塩化ビニル管φ250 360°砂利基礎



仮設参考図

S=1: 25



◎備考

- ・基礎層は、近隣の地質調査より決定しているが、施工時に基礎部の地盤を再確認すること
- ・本管の掘削等に使用する機械はバックホウ 0.8m³級を想定
- ・掘削作業や振動等により、電柱や線に影響がないか確認すること
- ・旋回時には電柱や線等に注意し、バックホウは必要に応じて小旋回型を使用すること
- ・既存の架空線や汚水施設、水道施設、地下ケーブル等の破損に注意すること
- ・補強がある区間は、枝張りや根に支障をきたさないか確認すること
- ・掘削時に基礎下を確認し、必要に応じて基礎下を改良土等への置き換え等を検討すること
- ・埋戻しで発生土を流用する際は、盛土埋戻し材料試験を実施し、必要に応じて含水比低下、粒度調整、安定処理等を行うこと
- ・施工時に地下水位を再確認し、地下水位以下を掘削する場合は適切に水替え等を行うこと
- ・施工時は地下水位や土質に留意し、ボーリング、ヒービング等に注意すること

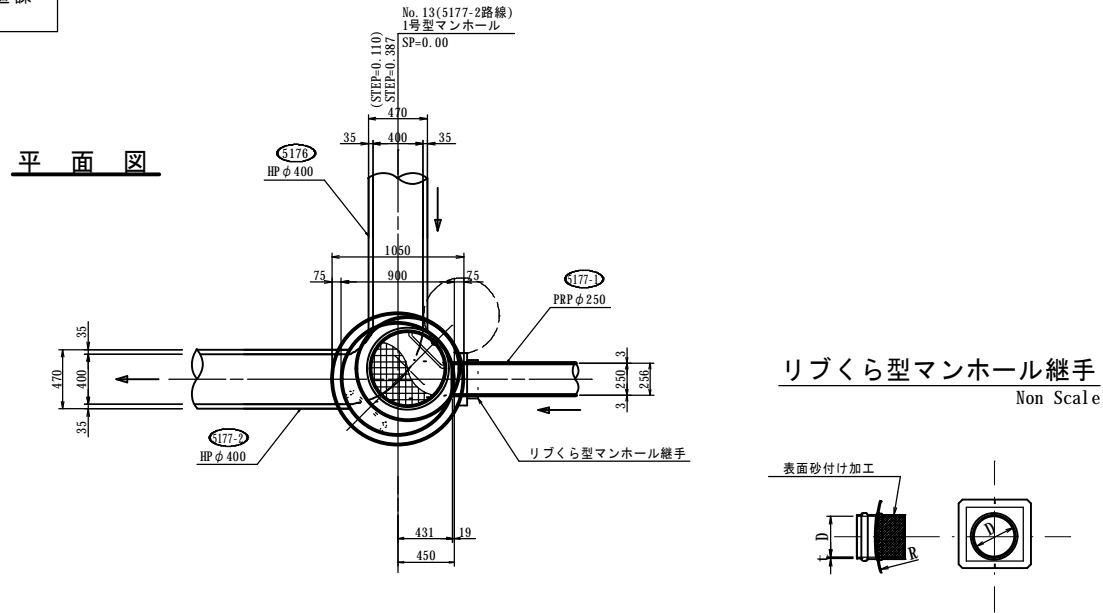
名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	マンホール詳細図 5177-1路線 (西10条南41丁目)		
図番	5177-1-3	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

マンホール詳細図

S=1:30

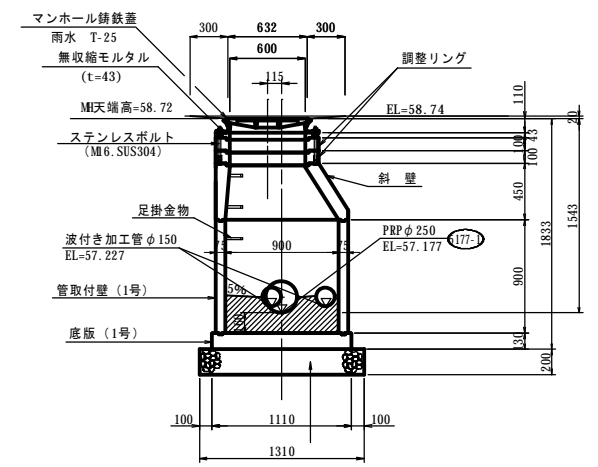
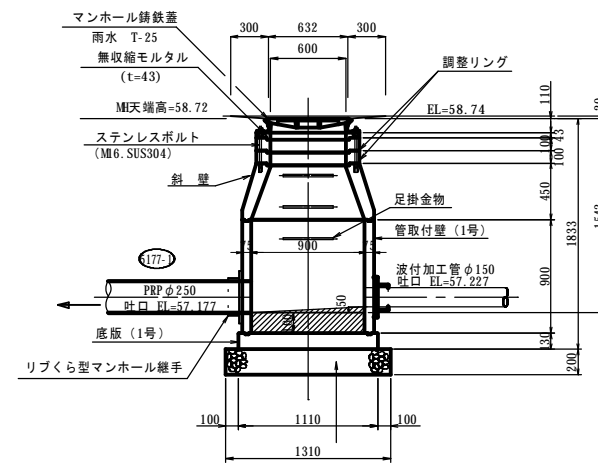
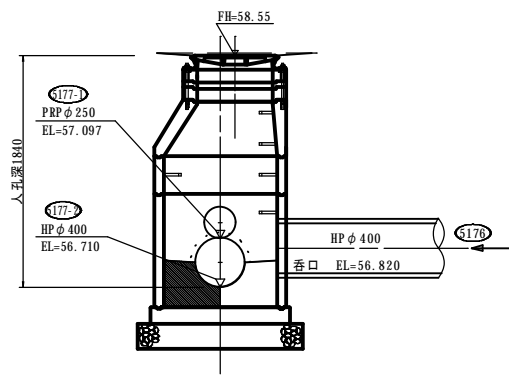
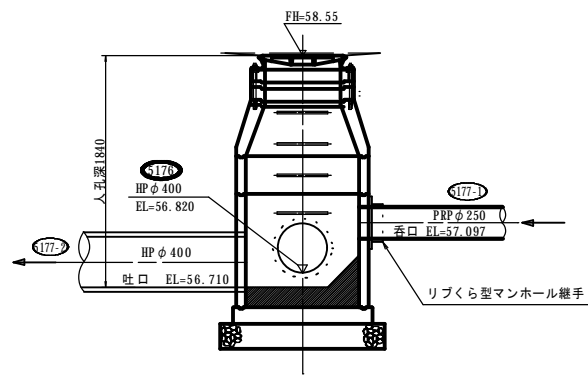
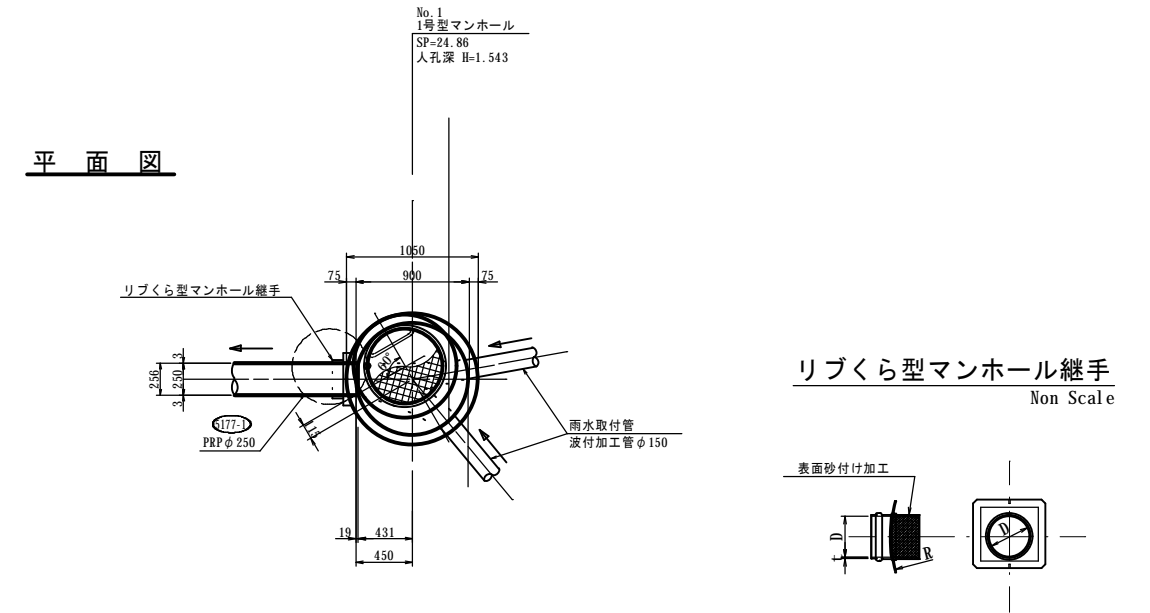
既設1号型マンホール詳細図

SP= 0.00



No. 1 1号型マンホール詳細図

SP= 24.86



基礎砂利 (切込砂利80mm級)
A = 1.72m²

基礎砂利 (切込砂利80mm級)
A = 1.72m²

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水樹標準図 5177-1路線 (西10条南41丁目)		
図番	5177-1-5	縮尺	1:30
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水樹標準図

特記事項

※ 路面復旧は現況復旧とする。

雨水樹標準図

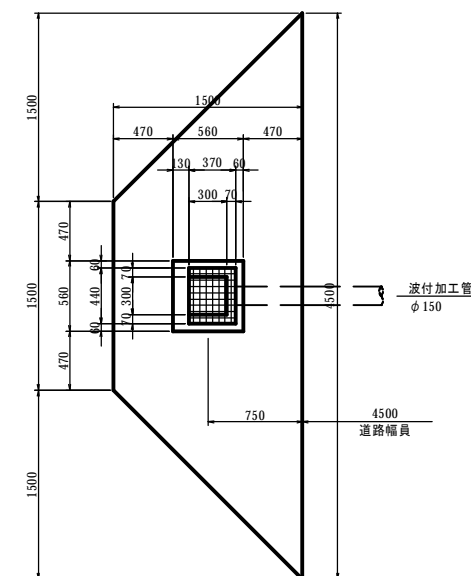
S=1:30

市道稲田町東・26号線
SP=0.00~SP=24.86

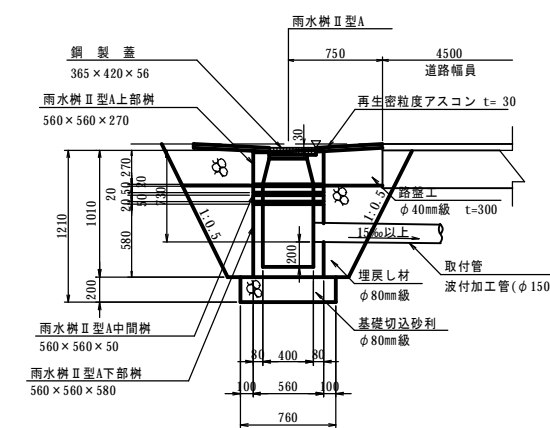
雨水樹Ⅱ型A詳細図

S=1:30

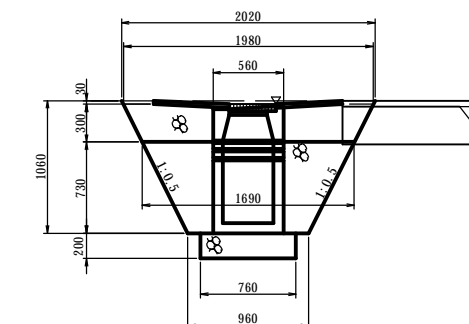
平面図



側面図

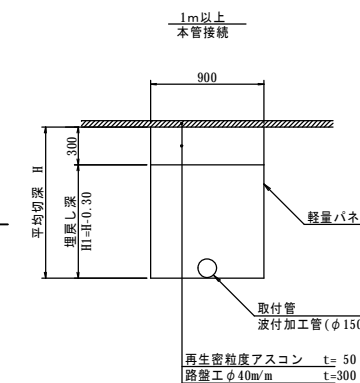


土工図

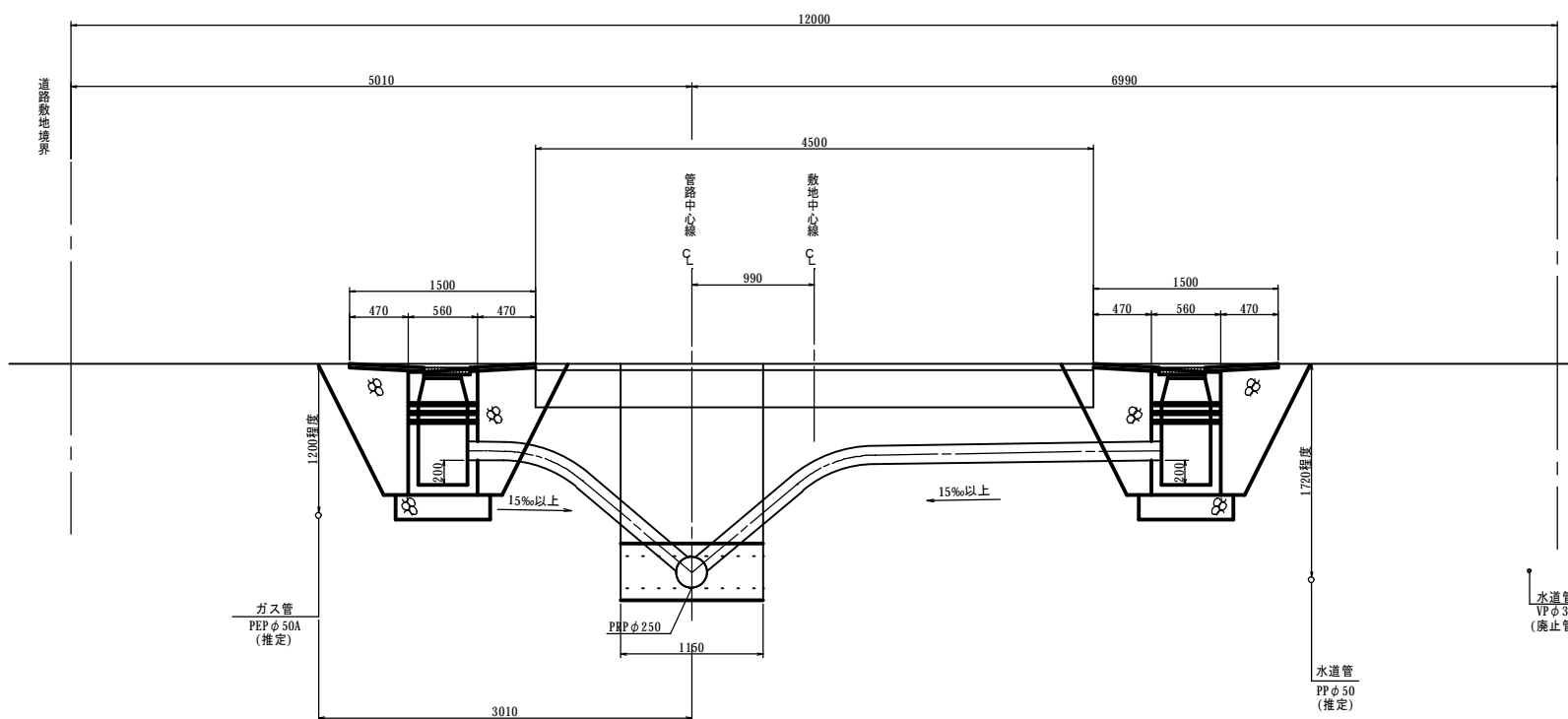
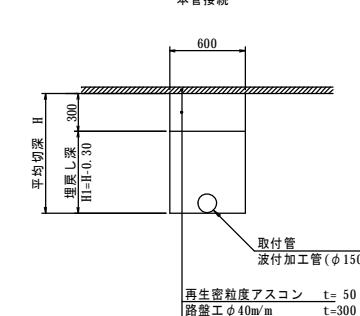


取付管掘削断面図

S=1:30



1m未満
本管接続



ガス管
PEP φ50A
(推定)

PRP φ250
1150

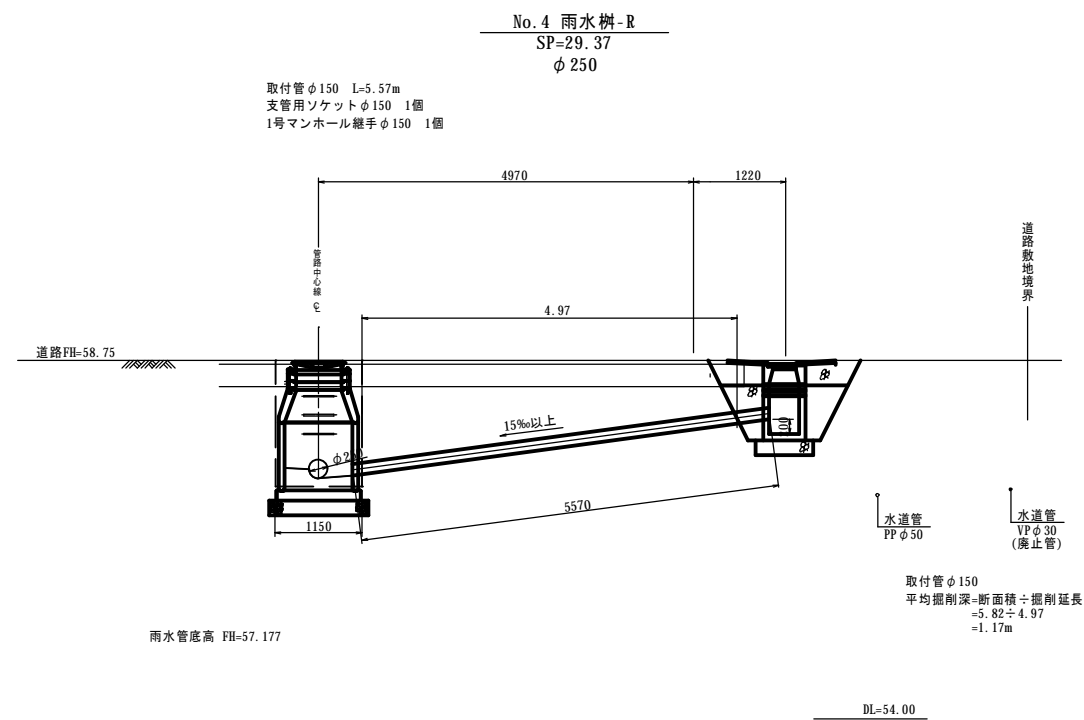
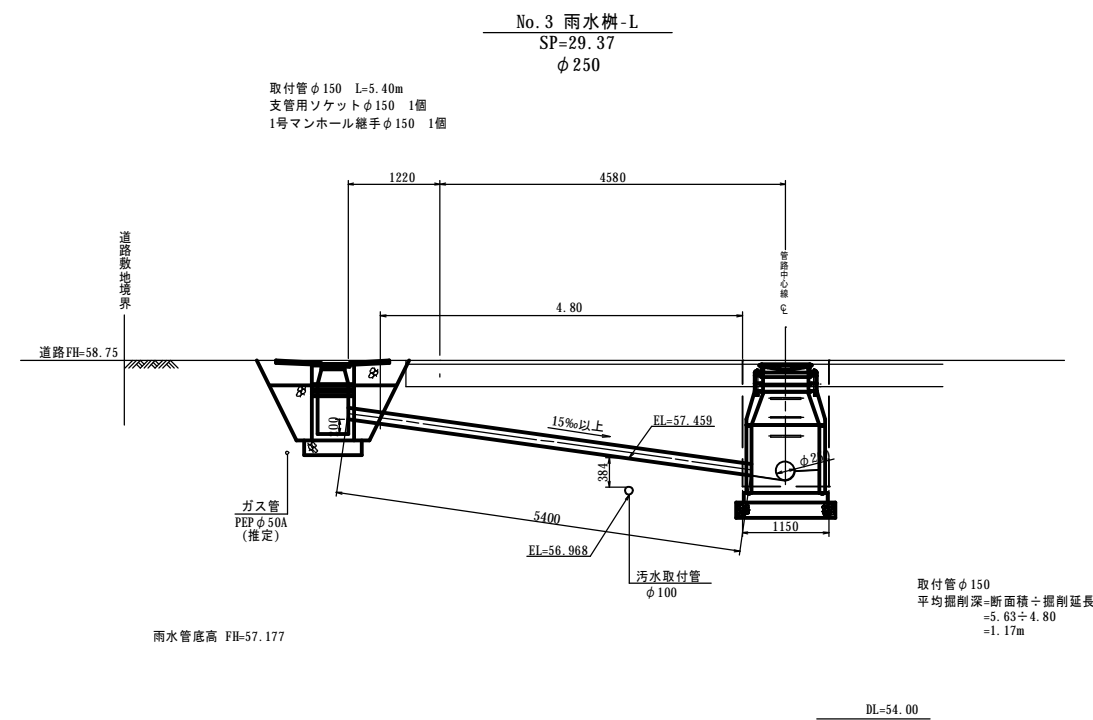
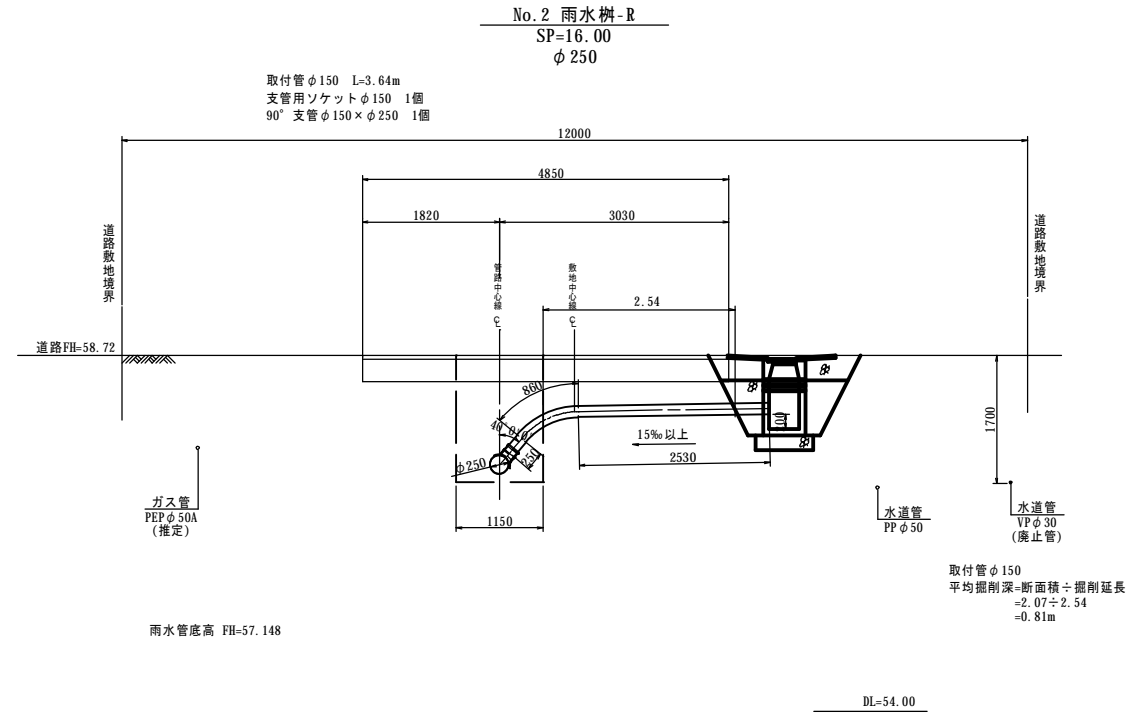
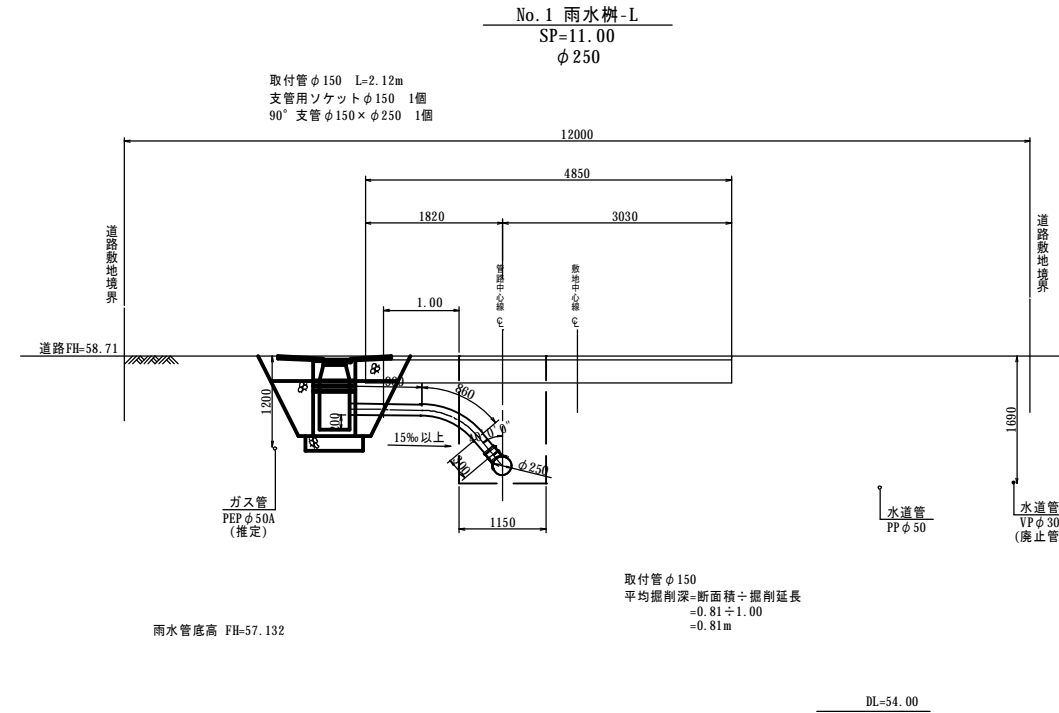
水道管
PP φ50
(推定)

水道管
VP φ30
(廃止管)

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	雨水取付管断面図 5177-1路線(西10条南41丁目)		
図番	5177-1-6	縮尺	1:50
帯広市上下水道部技術室下水道課			

雨水取付管断面図

(市道稲田町東・26号線) S=1:50



名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	汚水取付管交差図 5177-1路線 (西10条南41丁目)		
図番	5177-1-7	縮尺	1 : 50
帯広市上下水道部技術室下水道課			

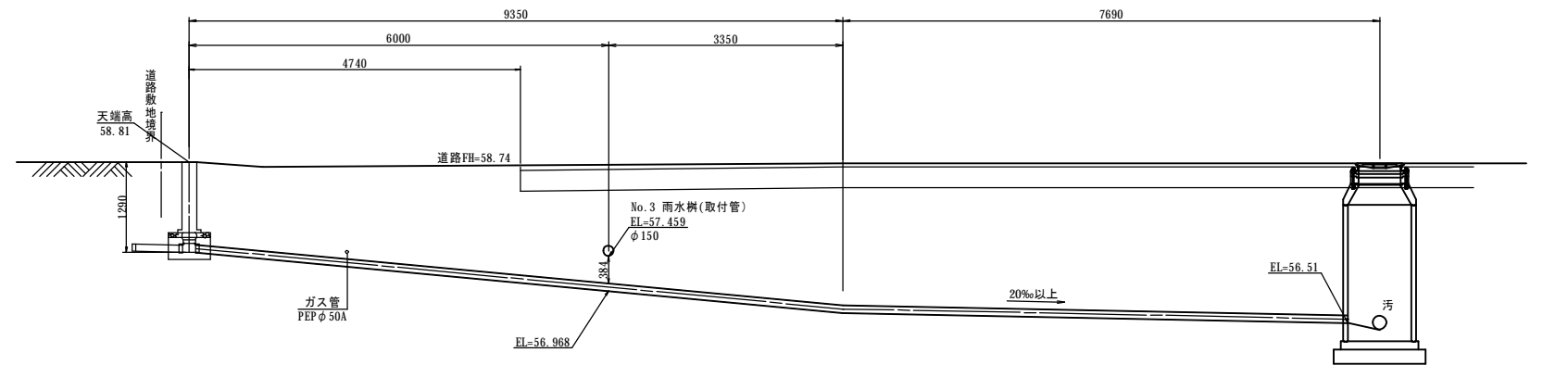
汚水取付管交差図

(市道稲田町東・26号線) S=1:50

交差部 1

SP=22.68

φ250



雨水取付管底高 FH=57.459
汚水取付管底高 EL=56.968

DL=54.00

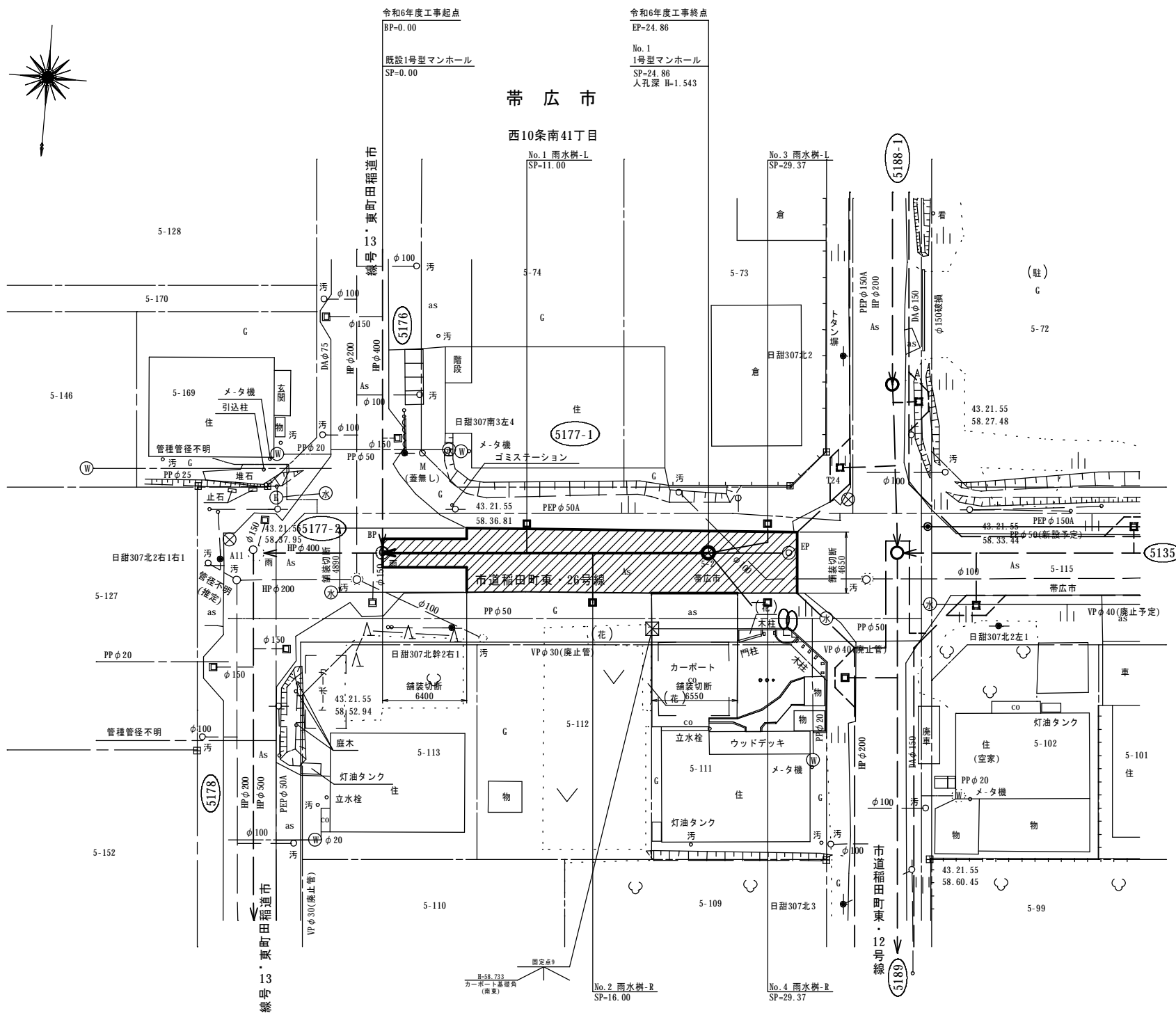
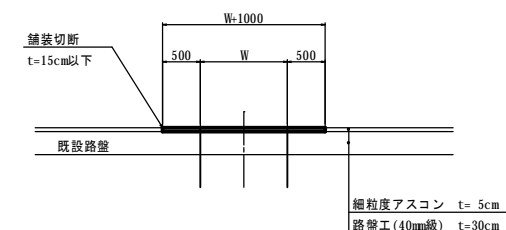
名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	撤去平面図 5177-1路線 (西10条南41丁目)		
図番	5177-1-8	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

撤去平面図

S=1:200

断面図 取壊し

S=1:50



舗装撤去

舗装撤去面積表

※ CADにより算出。

舗装撤去面積 (m ²)
133.90 m ²

舗装切断 L=22.49m

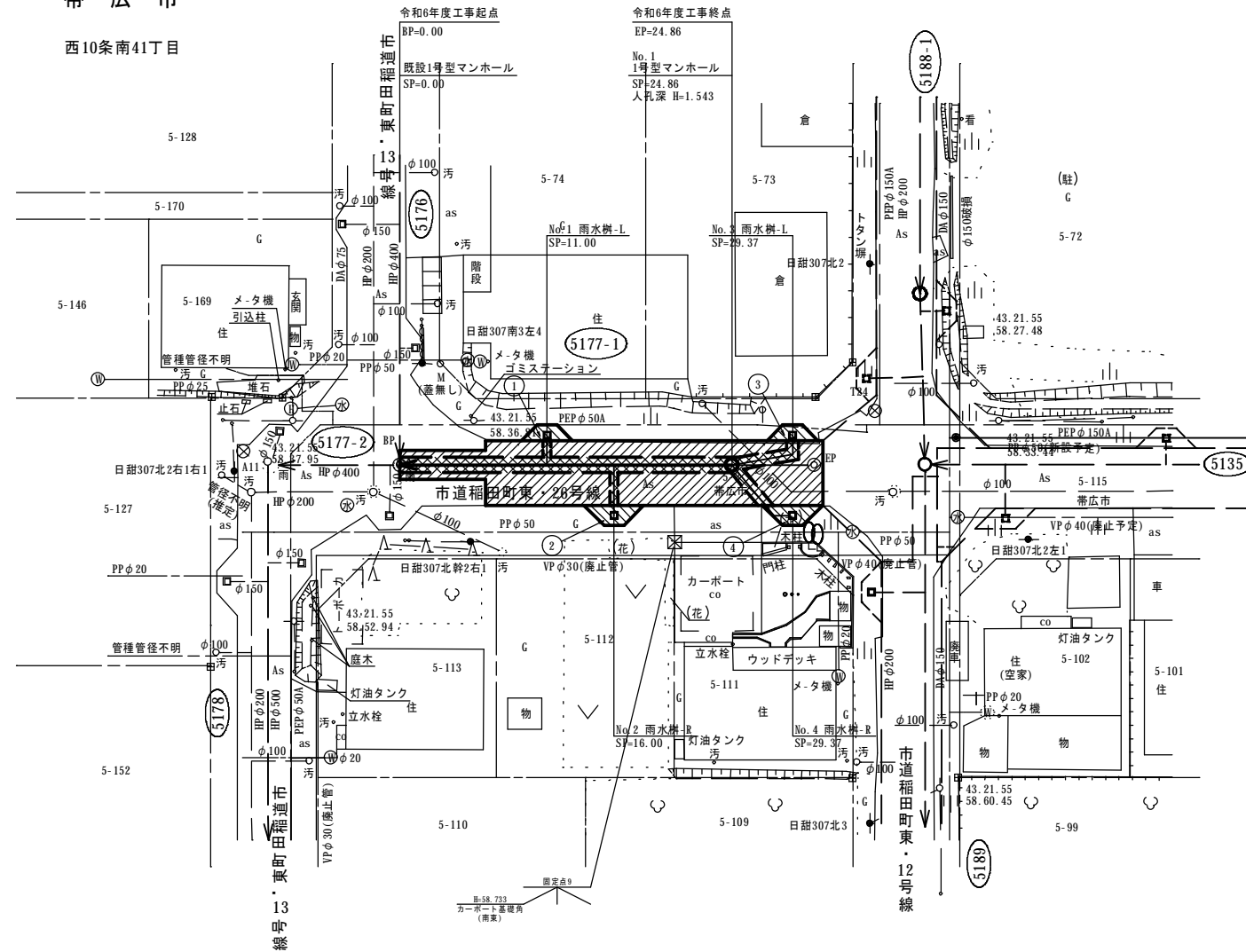
名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	舗装復旧平面図 5177-1路線 (西10条南41丁目)		
図番	5177-1-9	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

舗装復旧平面図

S=1:250



帯 広 市
西10条南41丁目



	本線舗装復旧
	樹部舗装復旧
	路盤復旧

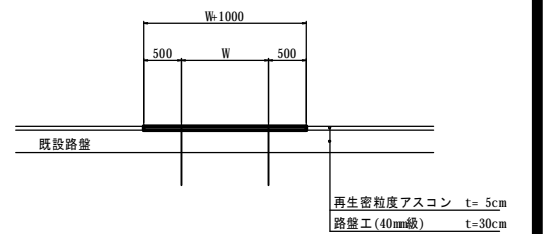
路面復旧面積表
※ CADにより算出。

舗装復旧面積 (m ²)	135.97
路盤復旧面積 (m ²)	38.94

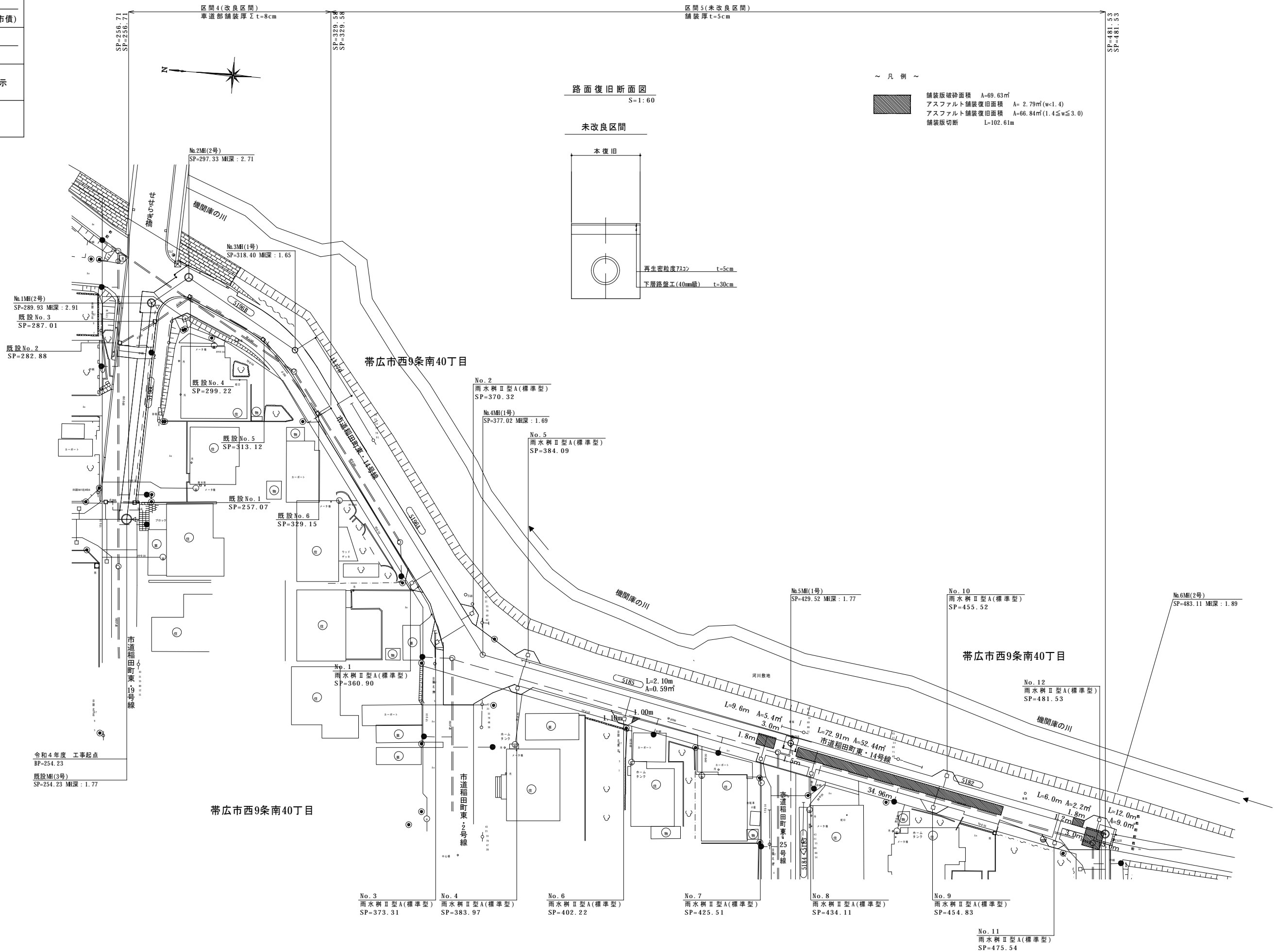
舗装復旧面積表
※ CADにより算出。

樹部舗装復旧面積	
①	3.07 m ²
②	4.50 m ²
③	3.07 m ²
④	4.50 m ²
合計	15.14 m ²

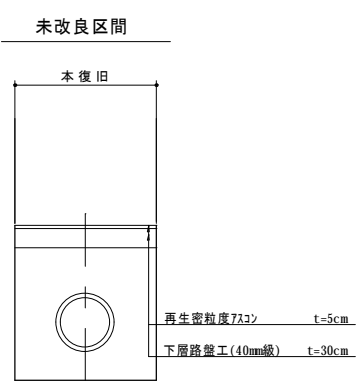
断面図 復旧
S=1:50



名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)	
図名	舗装撤去・復旧平面図 5185路線(西9条南40丁目)	
図番	5185-1	縮尺 図示
帯広市上下水道部技術室下水道課		



路面復旧断面図
S=1:60



~ 凡例 ~

- 舗装板砕砕面積 $A=69.63\text{m}^2$
- アスファルト舗装復旧面積 $A=2.79\text{m}^2 (w<1.4)$
- アスファルト舗装復旧面積 $A=66.84\text{m}^2 (1.4 \leq w \leq 3.0)$
- 舗装板切断 $L=102.61\text{m}$

令和4年度 工事起点
BP=254.23
既設M(3号)
SP=254.23 M深: 1.77

帯広市西9条南40丁目

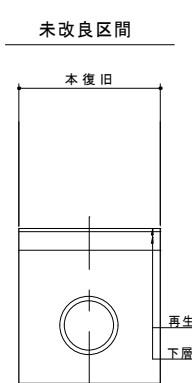
帯広市西9条南40丁目

No. 12
雨水樹II型A(標準型)
SP=481.53

No. 11
雨水樹II型A(標準型)
SP=475.54

名称	令和 6 年度 第1工区下水道新設工事(雨水)(ゼロ市債)		
図名	舗装撤去・復旧平面図 5185路線(西10条南41丁目)		
図番	5185-2	縮尺	図示
帯広市上下水道部技術室下水道課			

路面復旧断面図
S=1:60



- ~ 凡例 ~
- 舗装撤去面積 A=120.44㎡
 - アスファルト舗装復旧面積 A=107.44㎡(w<1.4)
 - アスファルト舗装復旧面積 A=13.00㎡(1.4≤w≤3.0)
 - 舗装版切断 L=177.61m

